元騎士団長巨乳人妻、卑劣な敵戦場は寝床



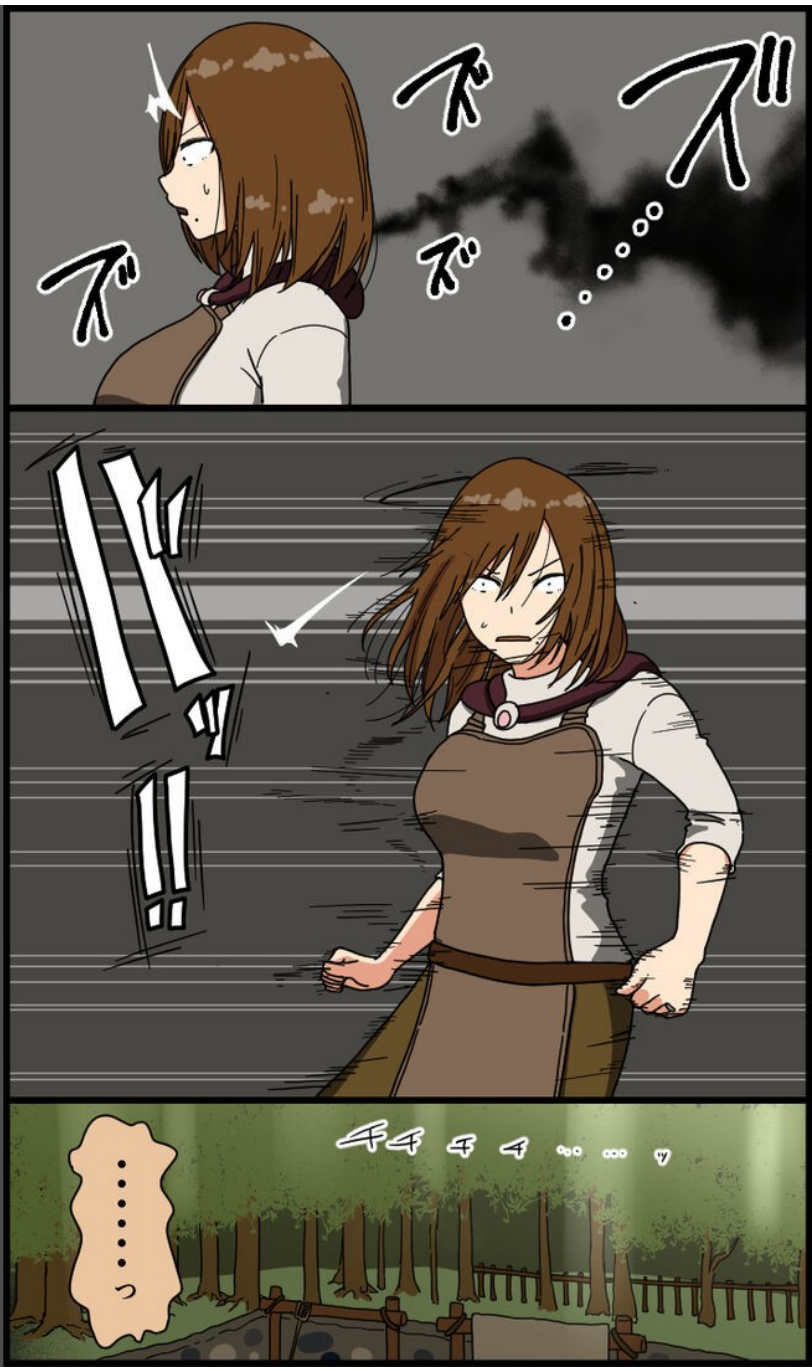



男の名はブラフ
6年前 この国の騎士団に
壊滅させられた盗賊団の一員である
今、復讐が始まる
復讐を遂げるため顔形を変え
再び国へ潜入して数カ月
怪しまれねぇように
少しづつ
道具も、場所も、
ようやく準備が整った


後は あの女だ
カチャ…
騎士団長エミリア
俺から仲間達を根こそぎ奪った女・・・
今は騎士団やめて結婚したみたいだな
ガキはいねぇが
夫はただの料理人だ
クソ女の動きを封じんのに
使えそうだ
んーっ！
今日もいい天気ねー


・・・ふぅ
また、か・・・

国のためとはいえ
人を殺めてきた
それらの憎悪は きっと
一生 まとわり付く


ズ
ズ
ズ
・・・・・っ


つぶねー…
流石「元」騎士団長だな
ちっとでも気配を混ぜると
警戒しやがる…
ニヤッ
…
しかしまぁ
相変わらず
イイ体してんなぁ…
乳もケツも
特級品じゃねぇの
いいモン食ってっからか？
そこらへんの女とは
肉の付き方が違げぇな
最初はさっさと殺っちまおうと
思ったが…
この体を見てとっておきの
復讐がピンときたね
覚悟しろよ
ペロッ♥
人妻の
エミリア
さん♪


夜
はッ♥
はぁっ♥
はぁっ♥
あはっ♥
ギシッ
ギシッ
ギシッ
う、あっ・・・
エミっリア・・・っ
エミリアの夫
ルック
あ・・・
びゅくッ
びゅくッ
ふふっ
気持ち良かった？
は・・・あぁ・・・
ゴメン エミリアまた先に・・・
・・・・・もう一回どう？
あ・・・その・・・
ゴメン・・・っムリそうだ
いいよっ
明日も朝早いんでしょ？
あぁ・・・

おいおいおい

奥さんのほう
全然物足りない顔
してんじゃんか

ったく旦那のほうは
クソ雑魚チンポかよ

こりゃ捕まえた後が
楽しみだぜ

次の日

んー、家事全部
終わっちゃったなぁ・・・

久しぶりに
剣の素振りでも

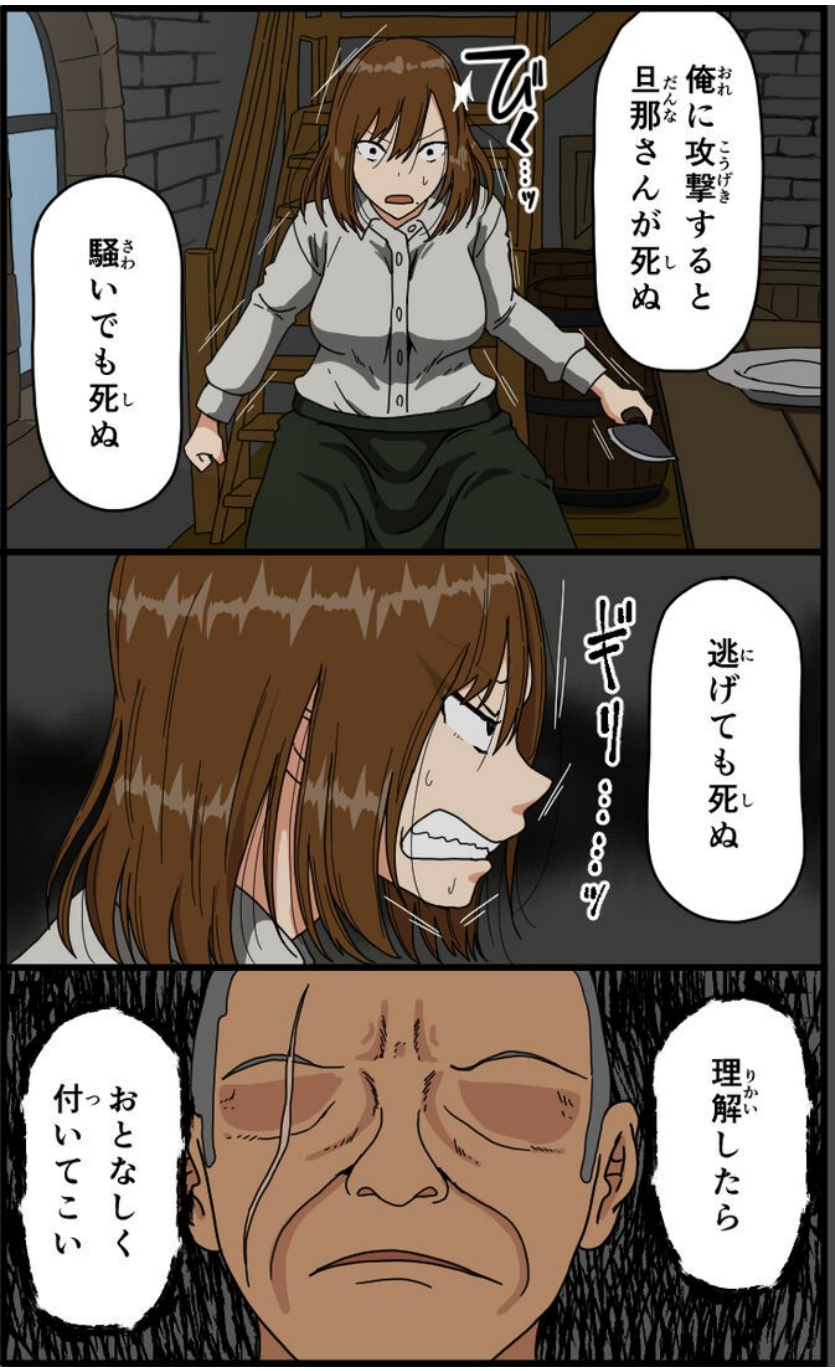
コンコン

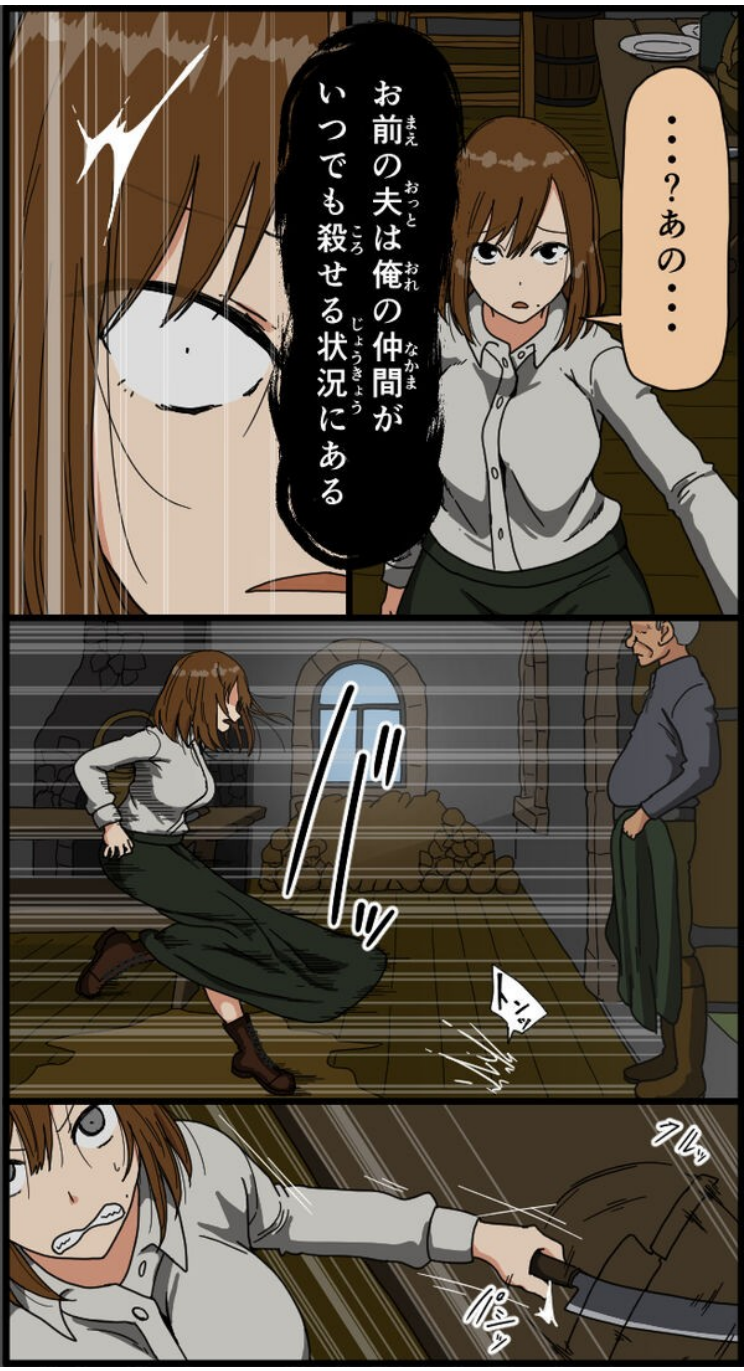
？誰だろ

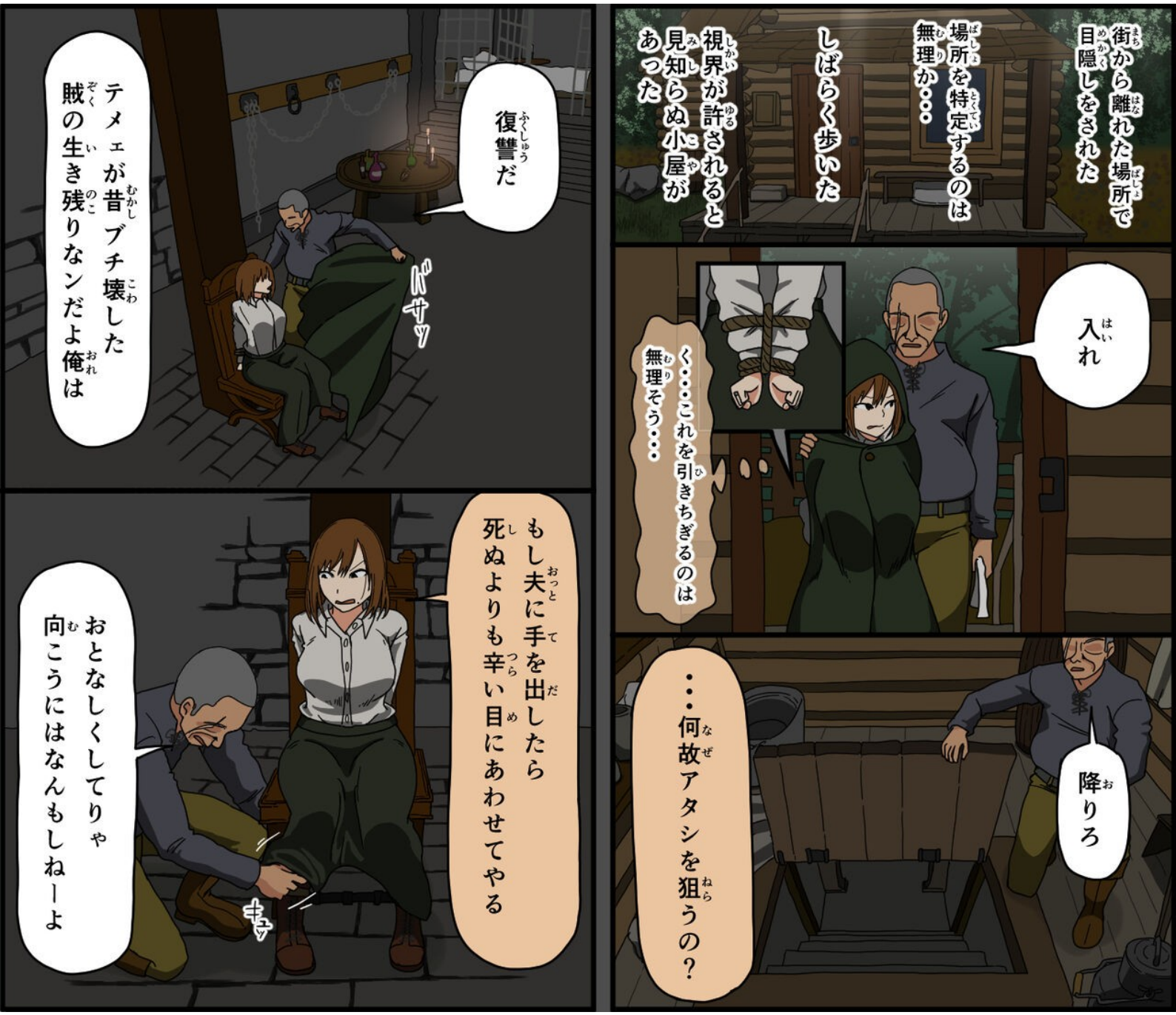
ガチャ・・・

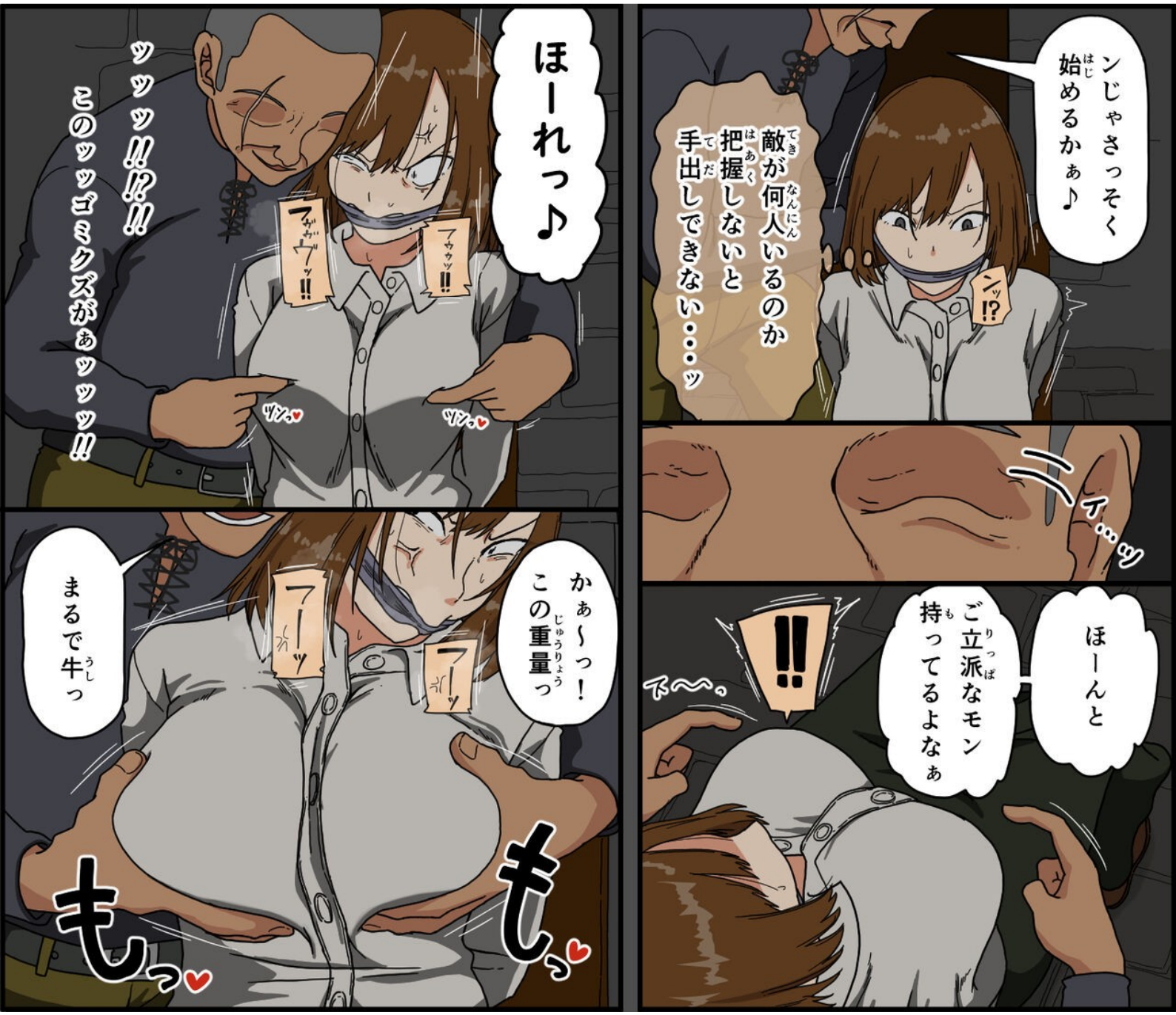
はーい、どちらでしょ ――

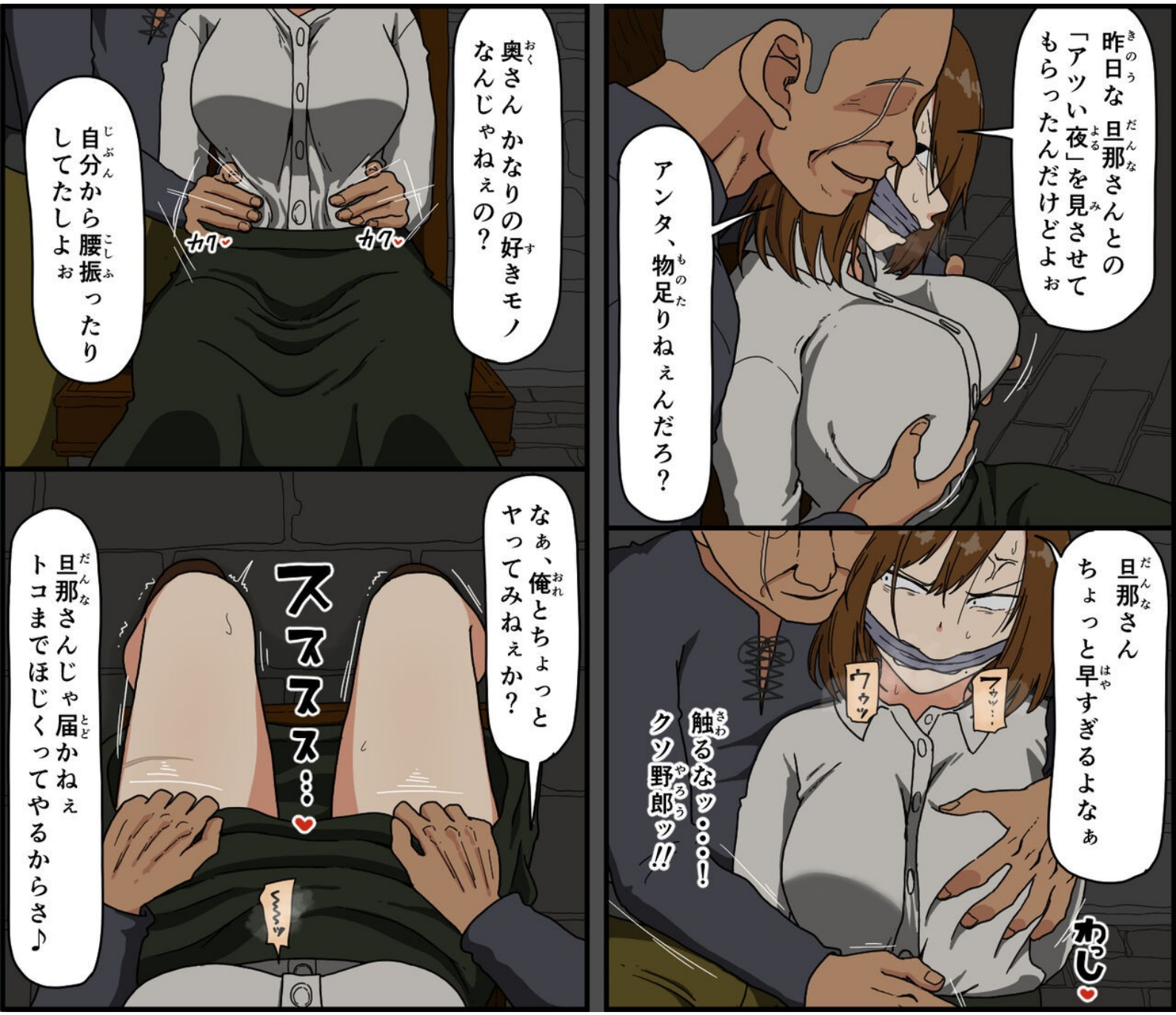
こんにちは初めまして
元騎士団長さん

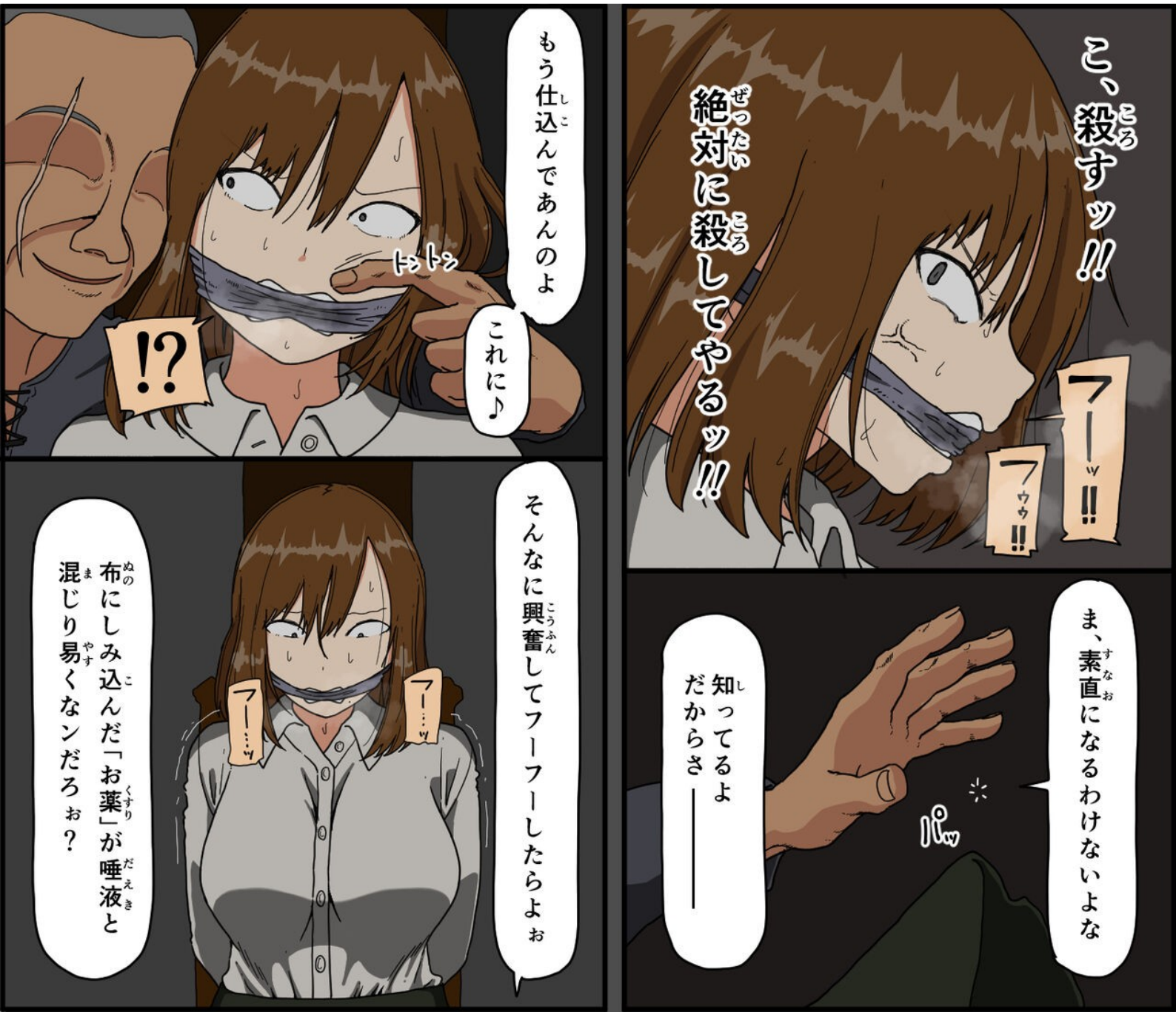

…？あの…
お前の夫は俺の仲間がいつでも殺せる状況にある
ビク…ッ
俺に攻撃すると旦那さんが死ぬ
騒いでも死ぬ
ギリ……ッ
逃げても死ぬ
理解したら
おとなしく付いてこい

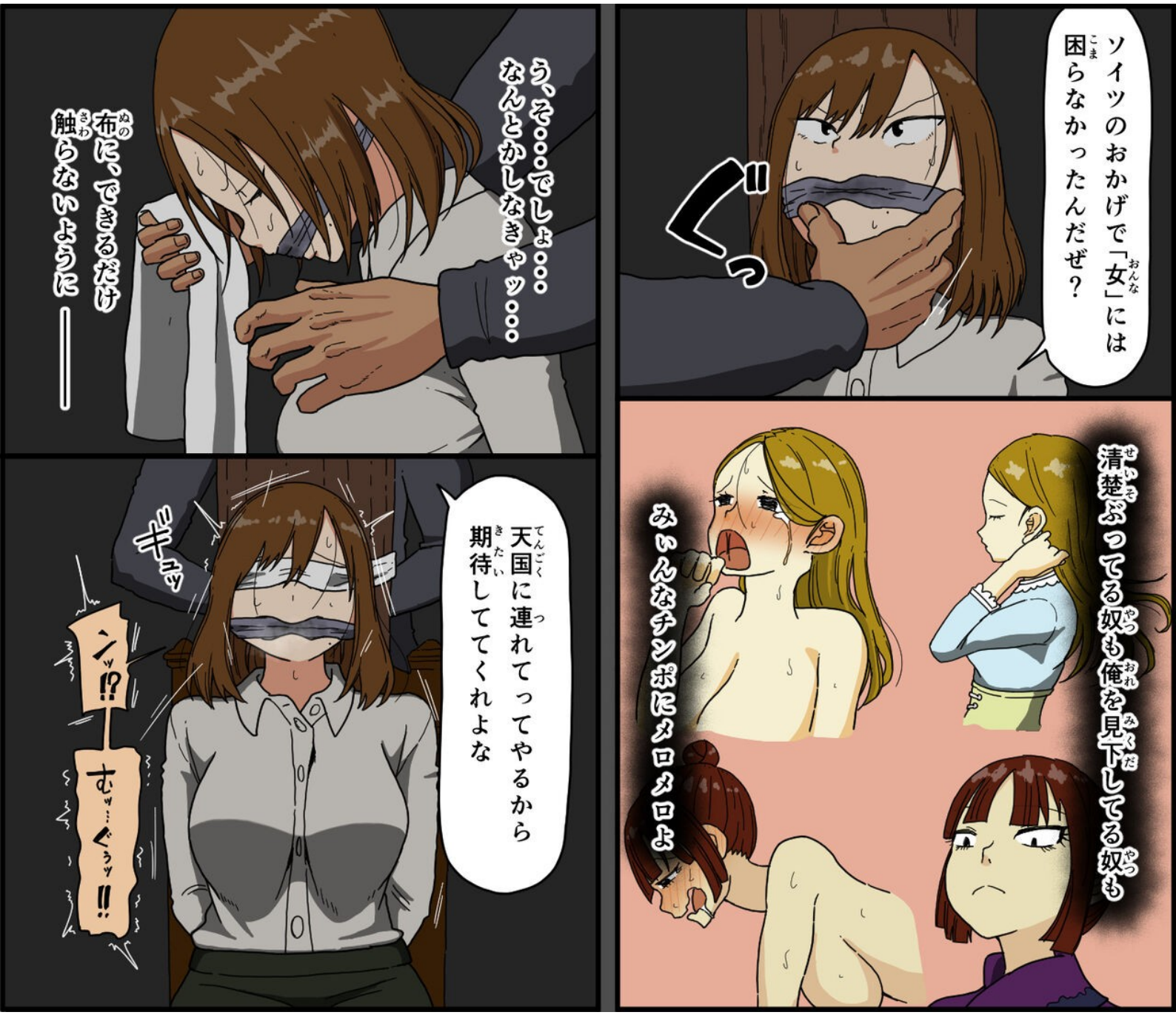

ダッ
トンッ
フルッ
パシッ

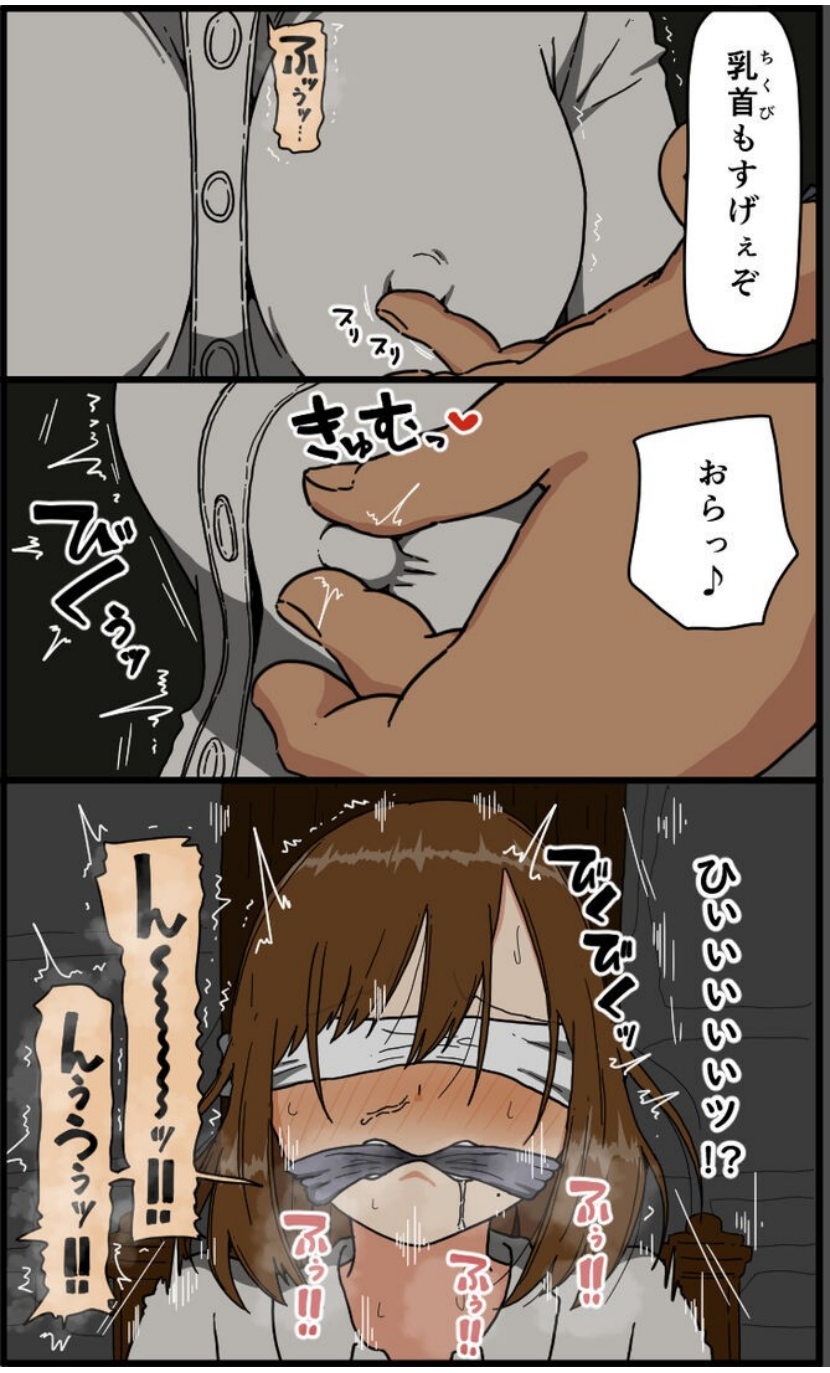

街から離れた場所で目隠しをされた
場所を特定するのは無理か・・・
しばらく歩いた
視界が許されると見知らぬ小屋があった
入れ
く・・・これを引きちぎるのは無理そう・・・
降りろ
・・・何故アタシを狙うの？
復讐だ
バサッ
テメェが昔ブチ壊した賊の生き残りなンだよ俺は
もし夫に手を出したら死ぬよりも辛い目にあわせてやる
おとなしくしてりゃ向こうにはなんもしねーよ
キュッ

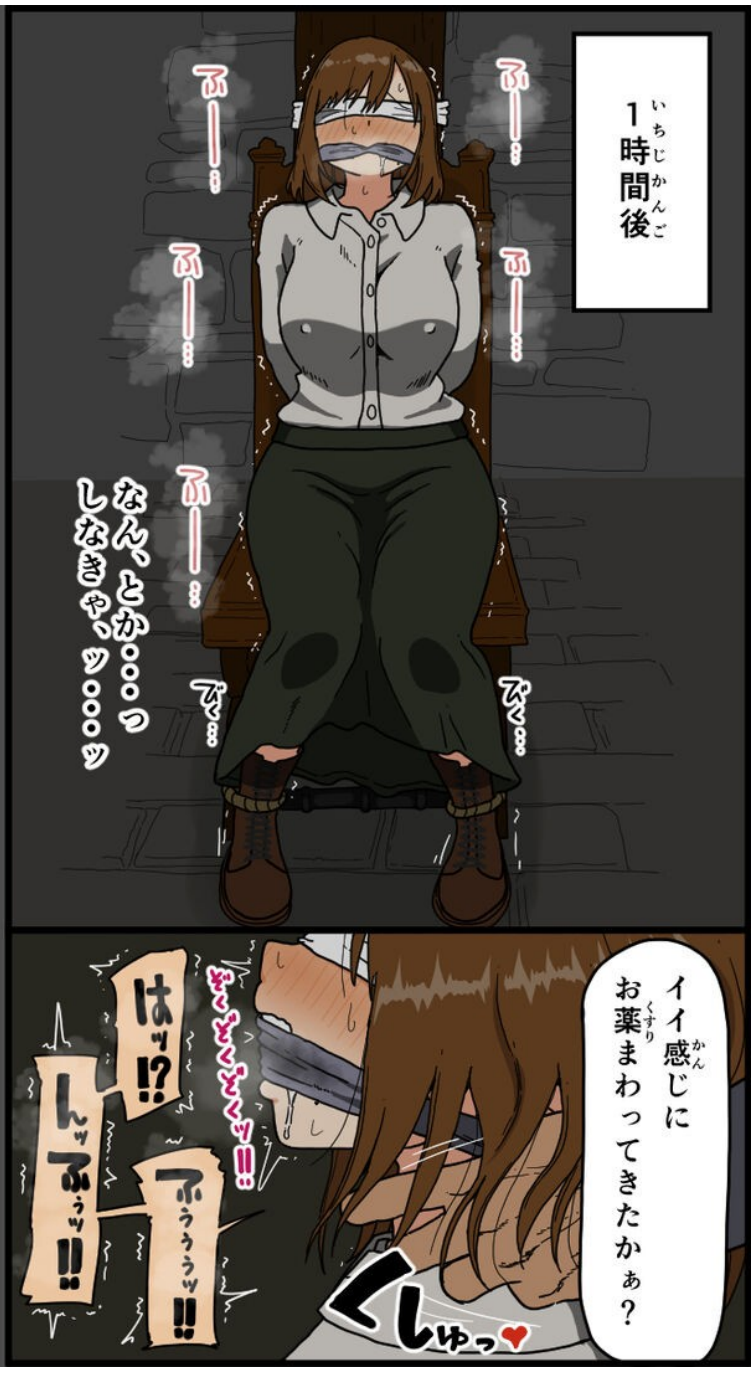

ンじゃさっそく始めるかぁ♪
敵が何人いるのか把握しないと手出しできない・・・ッ
ンッ!?
ほーんと
ご立派なモン持ってるよなぁ
!!
下〜〜。
イ…ッ
ほーれっ♪
フゥゥッ!!
フゥゥッ!!
ツンっ♥
ツンっ♥
ッッッ!!?!!
このッッゴミクズがぁッッッ!!
かぁ〜っ！この重量っ
フーッ
フーッ
まるで牛っ
もっ♥
もっ♥


昨日な旦那さんとの「アツい夜」を見させてもらったんだけどよぉ
アンタ、物足りねぇんだろ？
旦那さん ちょっと早すぎるよなぁ
ウゥッ…
ウゥッ
触るなッ…！
クソ野郎ッ!!
ガシ♥
奥さん かなりの好きモノなんじゃねぇの？
自分から腰振ったりしてたしよぉ
カク♥
カク♥
なぁ、俺とちょっとヤってみねぇか？
スススス…♥
くぅぅッ
旦那さんじゃ届かねぇトコまでほじくってやるからさ♪

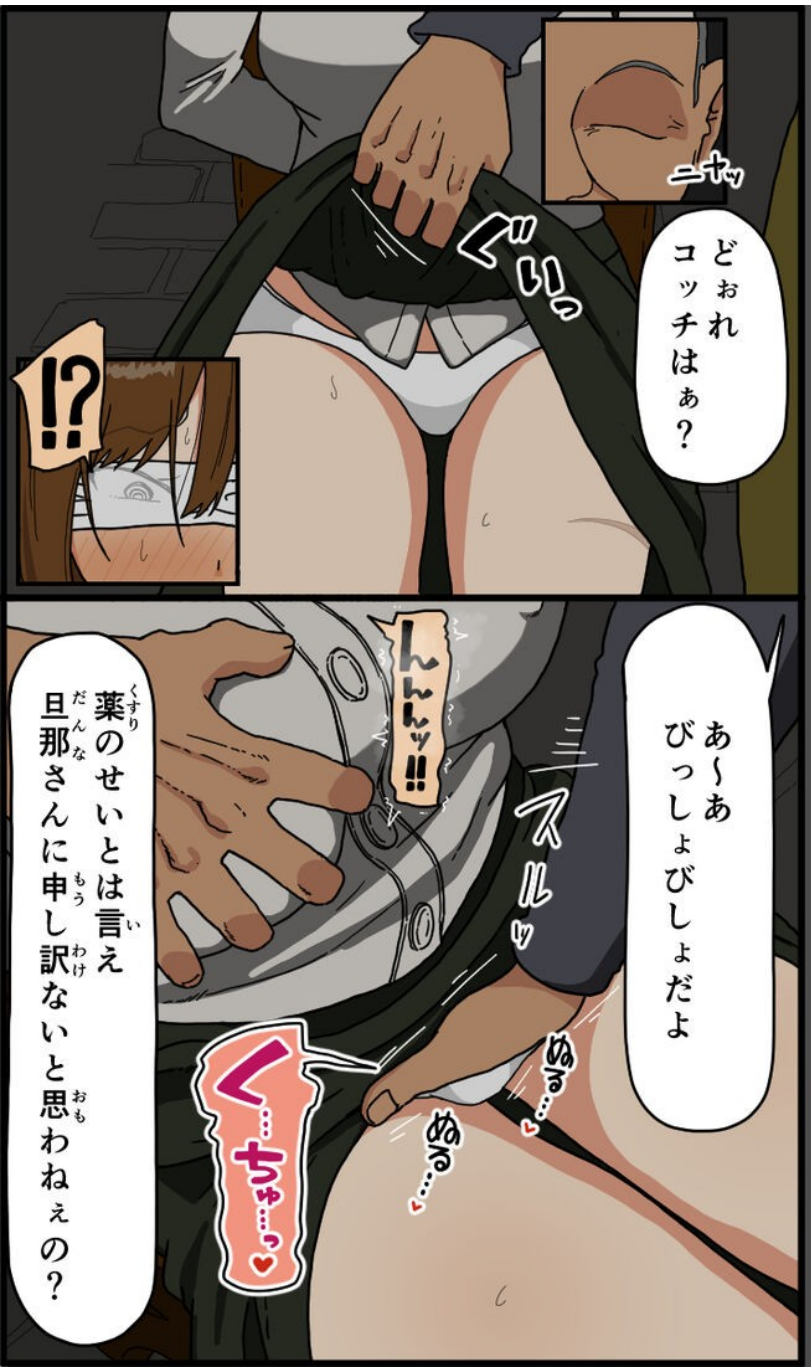

こ、殺すッ!!
絶対に殺してやるッ!!
フーッ!!
フゥゥ!!
ま、素直になるわけないよな
パッ
知ってるよ
だからさ――
!?
トントン
もう仕込んであんのよ
これに♪
そんなに興奮してフーフーしたらよぉ
フー…ッ
フー…ッ
布にしみ込んだ「お薬」が唾液と
混じり易くなンだろぉ?


ソイツのおかげで「女」には困らなかったんだぜ？
ぐっ
清楚ぶってる奴も俺を見下してる奴も
みぃんなチンポにメロメロよ
う、そ…でしょ…
なんとかしなきゃッ…
布に、できるだけ触らないように――
天国に連れてってやるから期待しててくれよな
ギュッ
ンッ!?
むッ…ぐぅッ!!


乳首もすげぇぞ
ふッッ…
スリスリ
おらっ♪
きゅむっ♥
びくんっ


1時間後
ふー…
ふー…
ふー…
ふー…
なん、とか…っ
しなきゃ、ッ…ッ
びく…
イイ感じに
お薬まわってきたかぁ？
くしゅっ♥
ぞくぞくぞくッ!!
はッ!?
ふぅぅぅッ!!
んッふぅッ!!

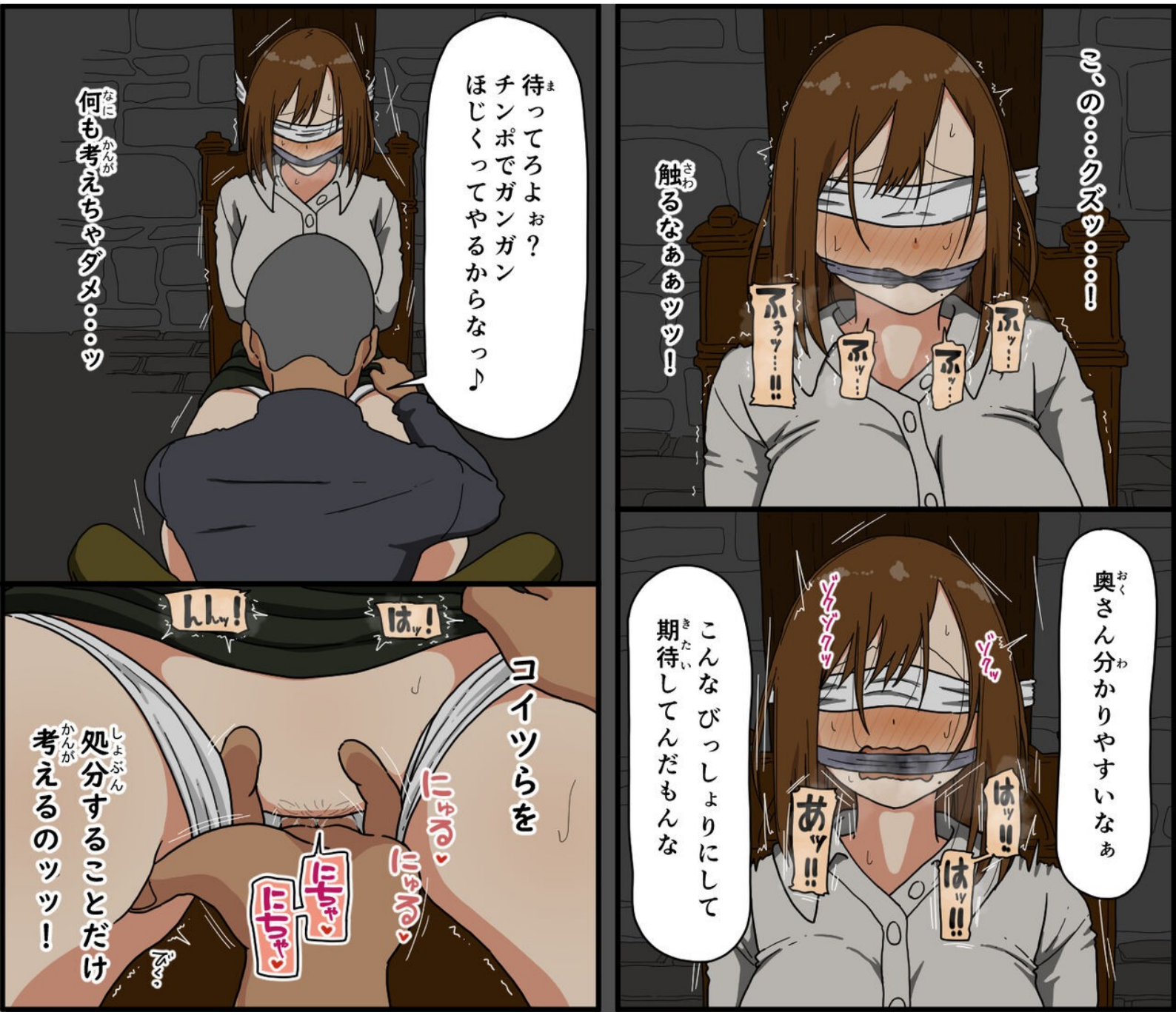
ひいいいいッ!?
びくびくッ
ふぅ!!
ふぅ!!
ふぅ!!
んくぅぅぅッ!!
んぅぅうッ!!

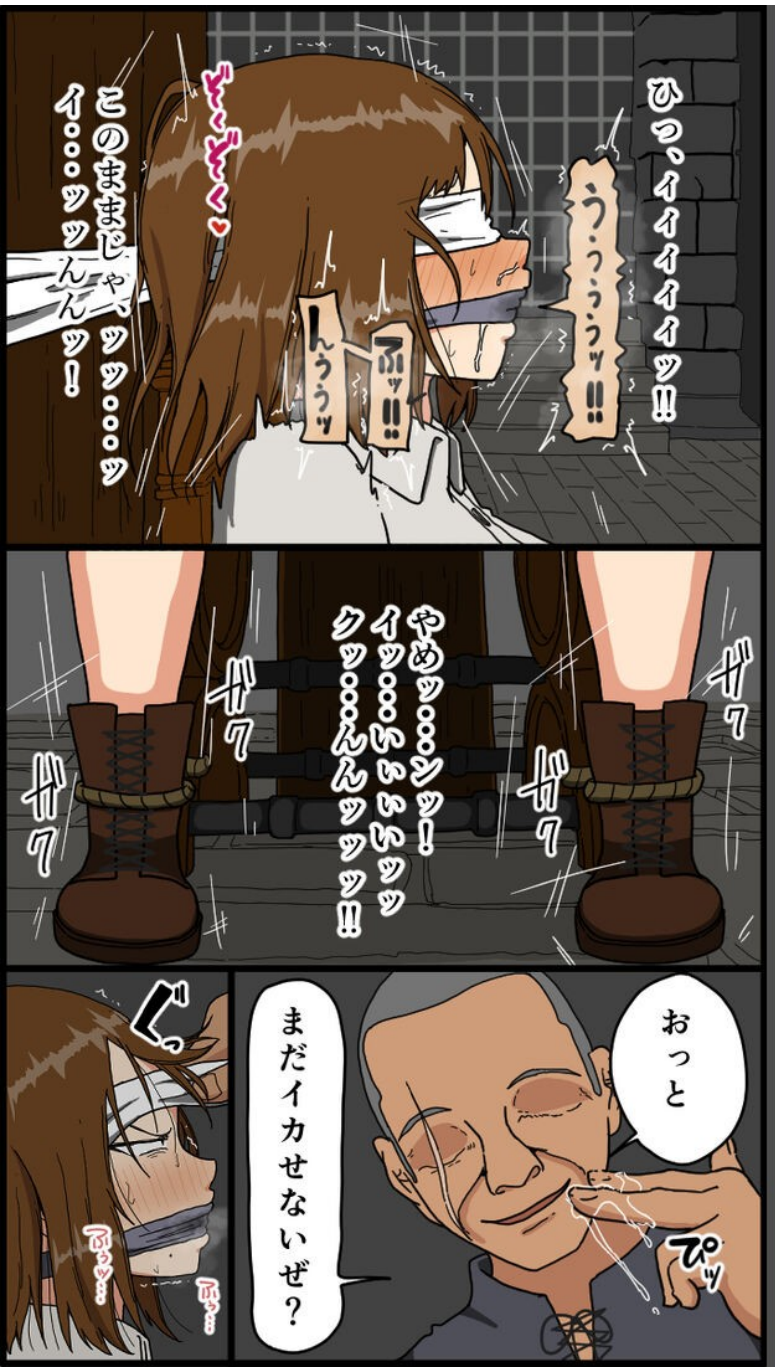

ニヤッ
どぉれ
コッチはぁ？
ぐいっ
!?
んんんッ!!
あ～あ
びっしょびしょだよ
スルッ
ぬる…
ぬる…
薬のせいとは言え
旦那さんに申し訳ないと思わねぇの？
く…ちゅ…っ♥


んッうぅッ!!
くぅぅぅッ
どうよ奥さん
すげーだろぉ？
くにゅくにゅくにゅくにゅ♥
ガク
ガク
ガク


奥さんクリトリスでっけぇなぁ
ズクッ
ズクッ
フーッ!!
フーッ!!
んふぅぅぅッ
くちゅ…
くちゅ…
にゅる…
これじゃ気持ち良くってしょーがねぇだろ？


なに～？もっとシくれだと？
フルフル
んーッ!!
んんーッ!!
ったくしゃあねぇな♪
欲しがりな奥さんには俺のテク味わってもらうかぁ
ガバッ
やめ…ッッ!
んムぅぅッ!!
んくぅぅぅッ!!
やめてぇぇぇッ!!


こ、の…クズッ…！
触るなぁぁッッ！
ふッ…
ふッ…
ふッ…
ふぅッ…!!
奥さん分かりやすいなぁ
こんなびっしょりにして
期待してんだもんな
ゾクッ
ゾクゾクッ
はッ!!
はッ!!
あッ!!
待ってろよぉ？
チンポでガンガン
ほじくってやるからなっ♪
何も考えちゃダメ…ッ
んんッ!
はッ!
コイツらを
にゅる♥
にゅる♥
にちゃ♥
にちゃ♥
処分することだけ
考えるのッッ！


ひっ、イイイイッ!!
うっうっうッ!!
んうッ
ぁッ!!
ぞくぞくっ♥
このままじゃ、ッッ…ッ
イ…ッッんんッ!

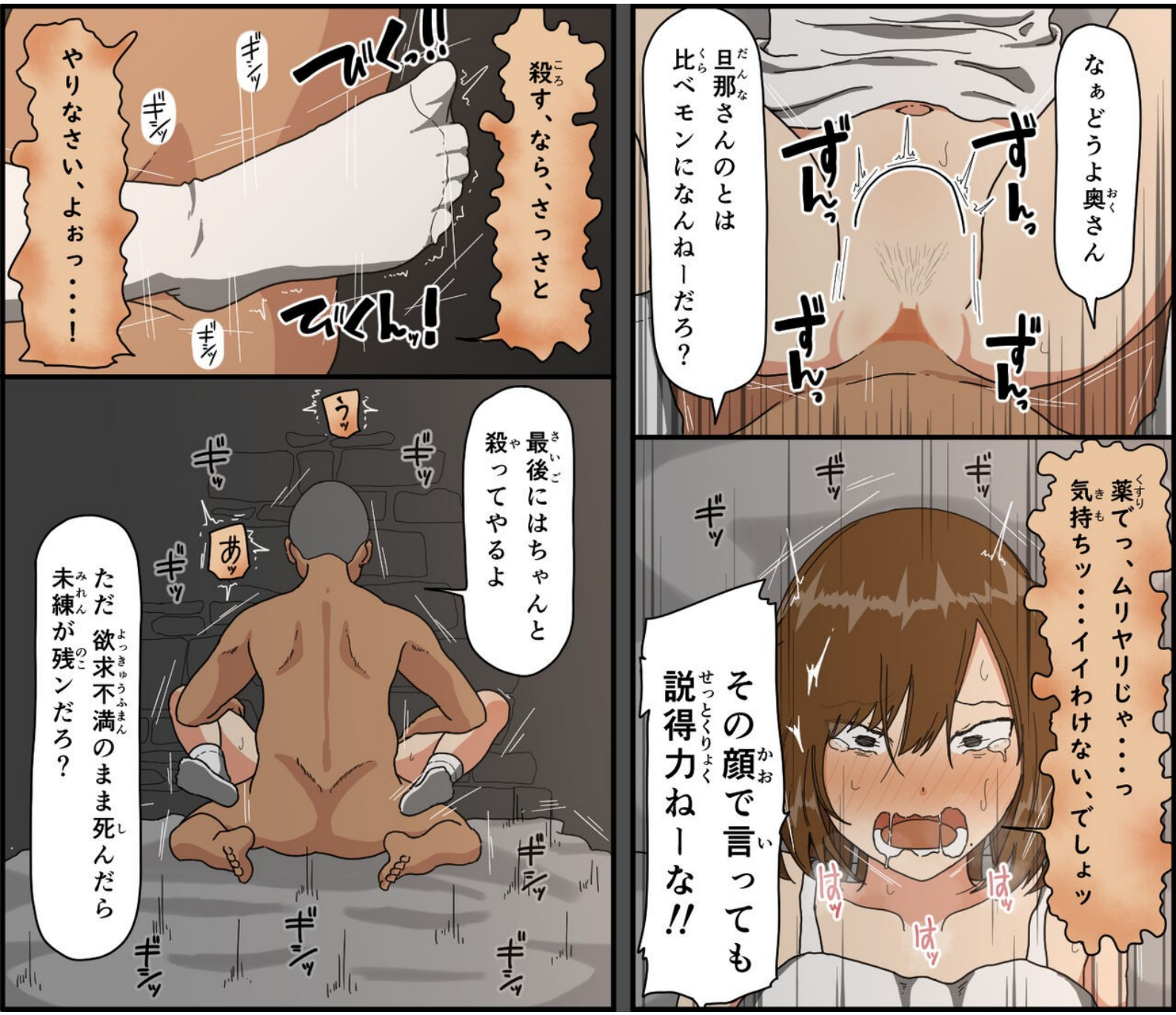
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
やめッ…シッ!
イッ…いいいッッ
クッ…んんッッ!!

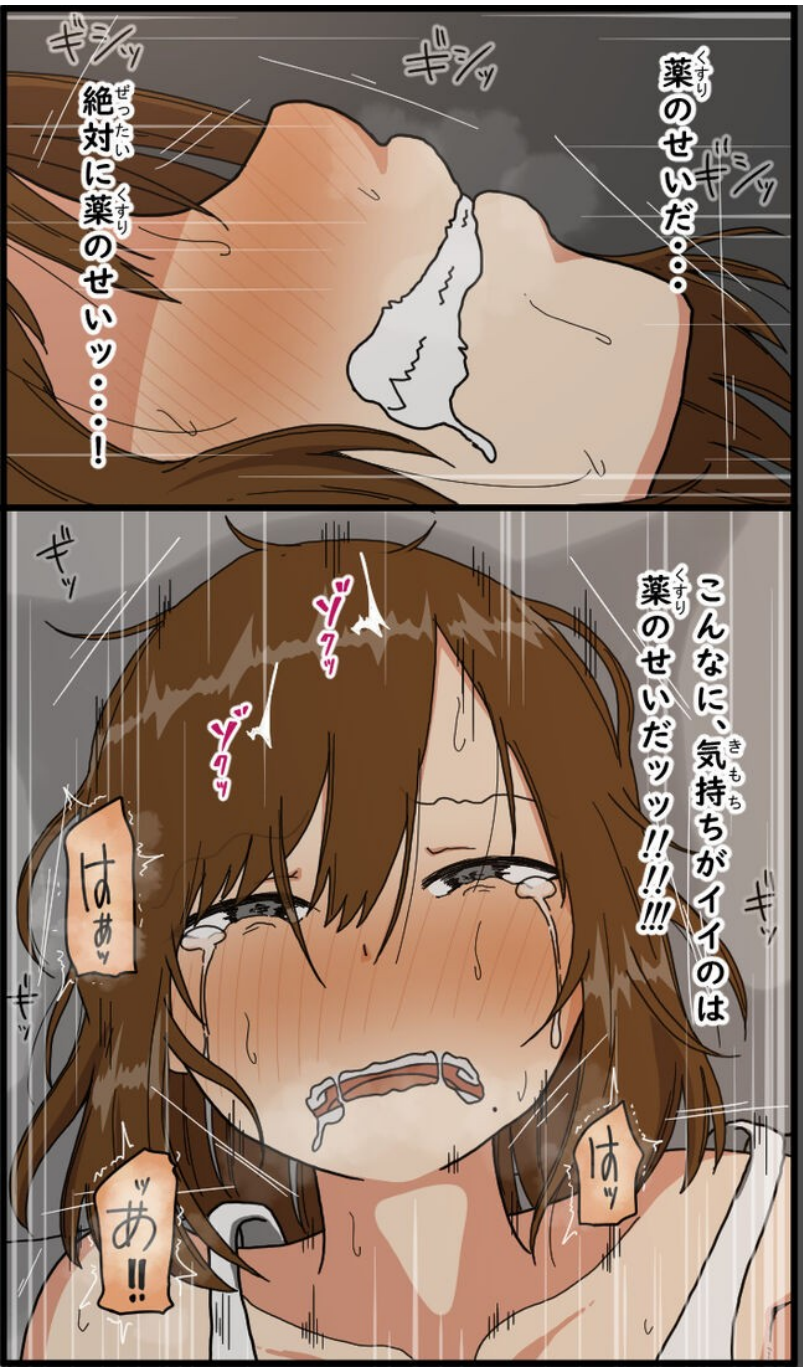
おっと
まだイカせないぜ?
ぴッ
ぐっ
ぁっ…
ぁっ…


んッ!? ふぅ〜〜〜ッ!!
ギッ
くちゅ…♥
くちゅ…♥
にゅくにゅくにゅく
ほれほれ♪
ふーッ!!
ふーッ!!
ふーッ!!
にゅるる♥
びくんッ
びくんッ
ぞくぞくっ
きゅッ
きゅ〜〜〜っ
トロ…♥


ぬるるるっ
図々しく・・・
入ってきた・・・ッ
あっ…
…ッ!?
瞬間、子宮が・・・震えた・・・
中もぐしょぐしょだぁ♪

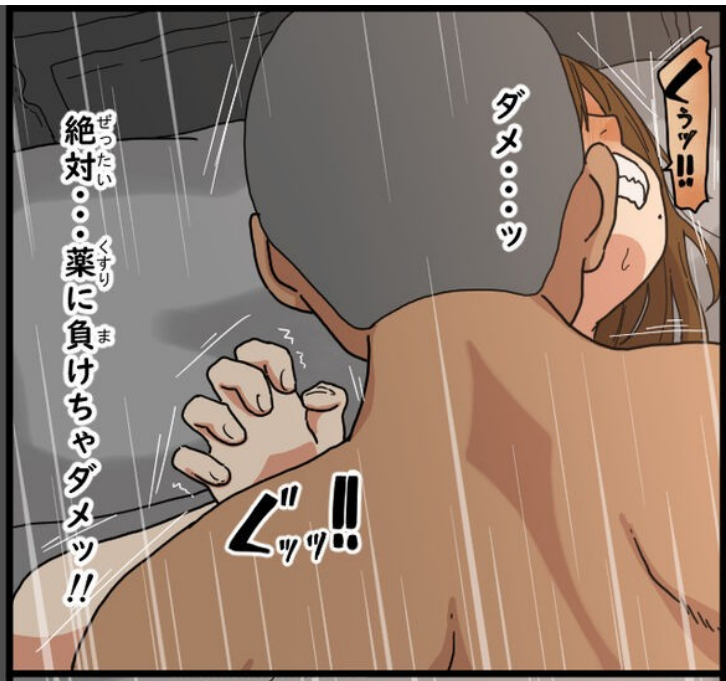

こいつはもう
いいだろ
ぐっ
ぷはっ
摂り過ぎっと
廃人になっちまう
からな
手足を自由にされ
ベッドに行けと
命令された
仕留めるチャンス
だけれど
従うしかない
戦場にいた割には
肌がキレーじゃねぇか
ギッ…
く…ッ
ゴミが易々と私に触れた。
人質さえ無ければ両目を
潰してやるのに


なぁどうよ奥さん
ずんっ
ずんっ
ずんっ
旦那さんのとは
比べモンになんねーだろ？
薬でっ、ムリヤリじゃ・・・っ
気持ちッ・・・イイわけない、でしょッ
ギッ
ギッ
ギッ
はッ
はッ
その顔で言っても
説得力ねーな!!
殺す、なら、さっさと
びくっ!!
ギシッ
ギシッ
ギシッ
びくんッ!
やりなさい、よぉっ・・・!
最後にはちゃんと
殺ってやるよ
うッ
ギッ
あッ
ギッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ただ欲求不満のまま死んだら
未練が残ンだろ？


だからお前があの世に行く前に
ズン
俺が天国に連れてってやるよぉ!!
イヤあああッ!!
ギッ
ギッ
ギッ

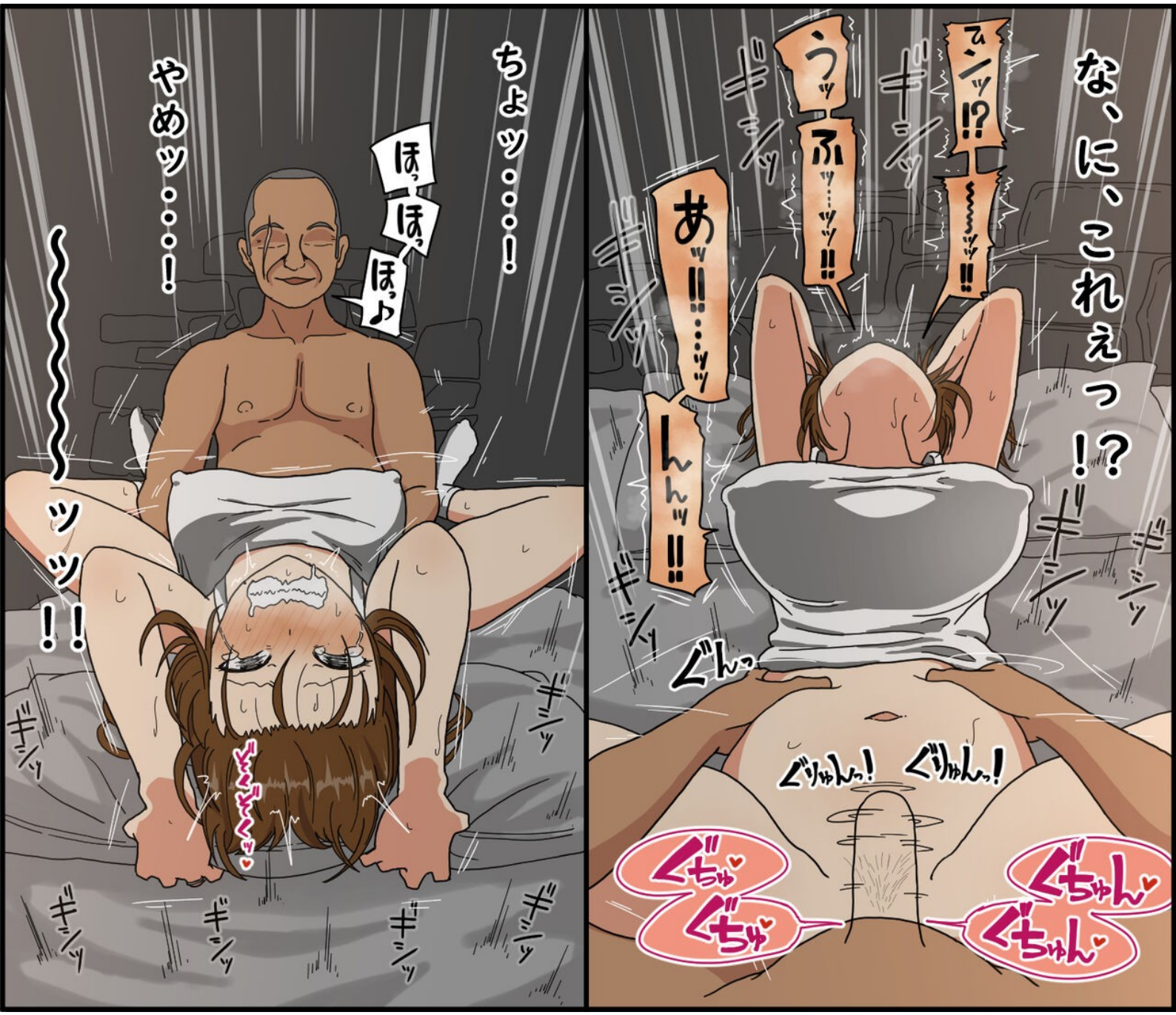

ギシッ
んッ!!
ッッッ!!
ひッイッ!!
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ズン
ズン
ズン

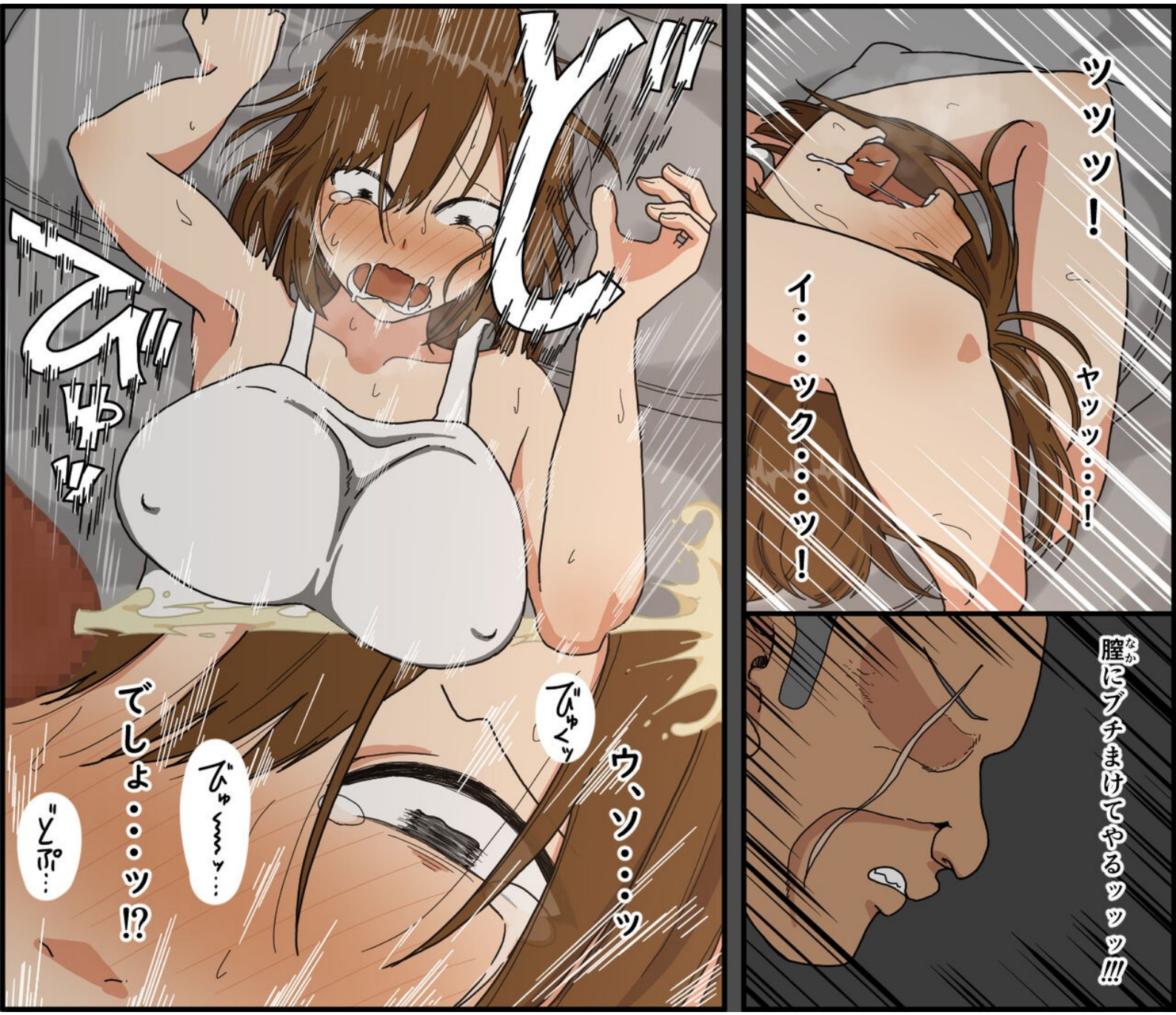

ホレッ
!?

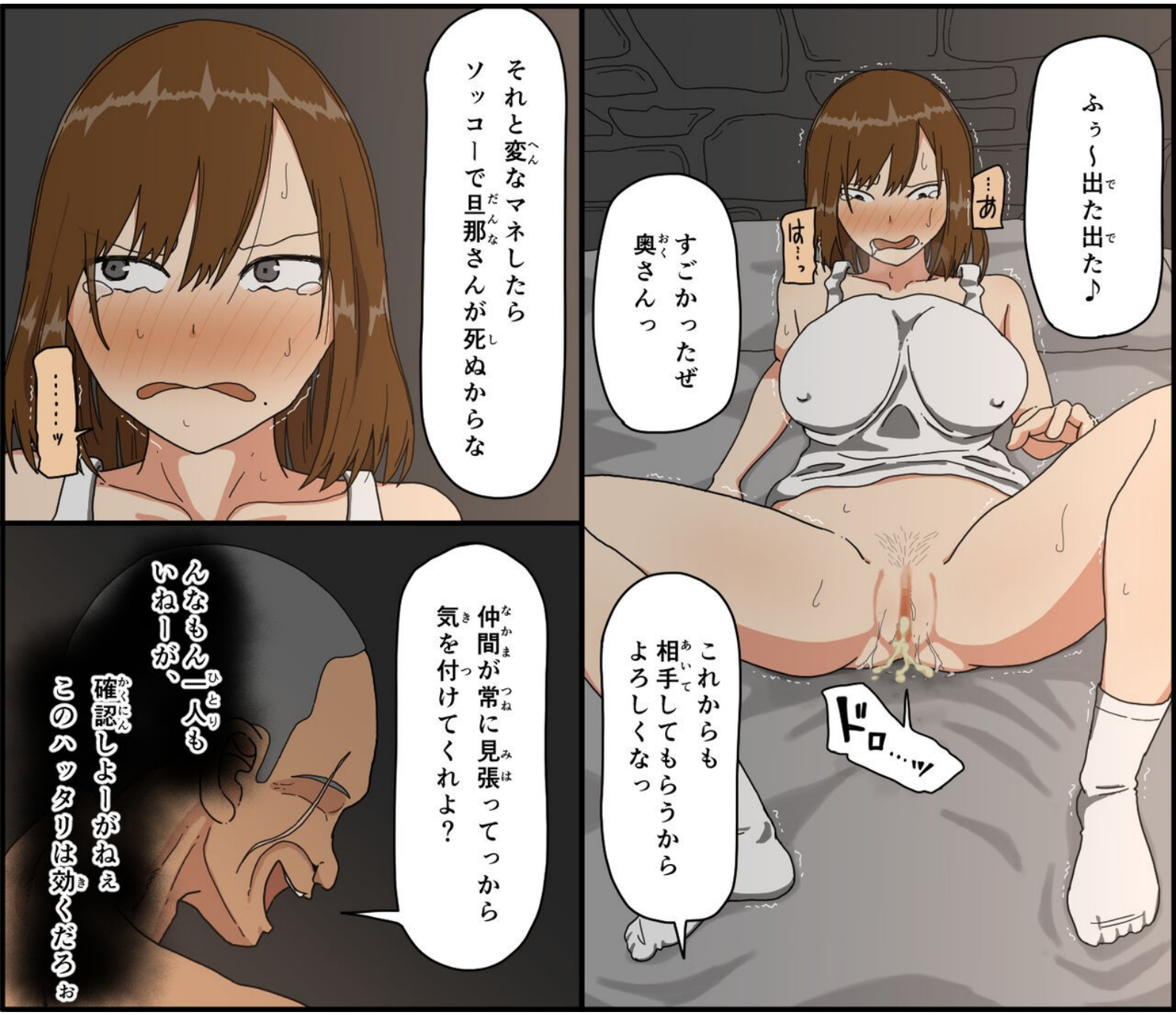

くぅッ!!
ダメ・・・ッ
絶対・・・薬に負けちゃダメッ!!
ぐッ!!

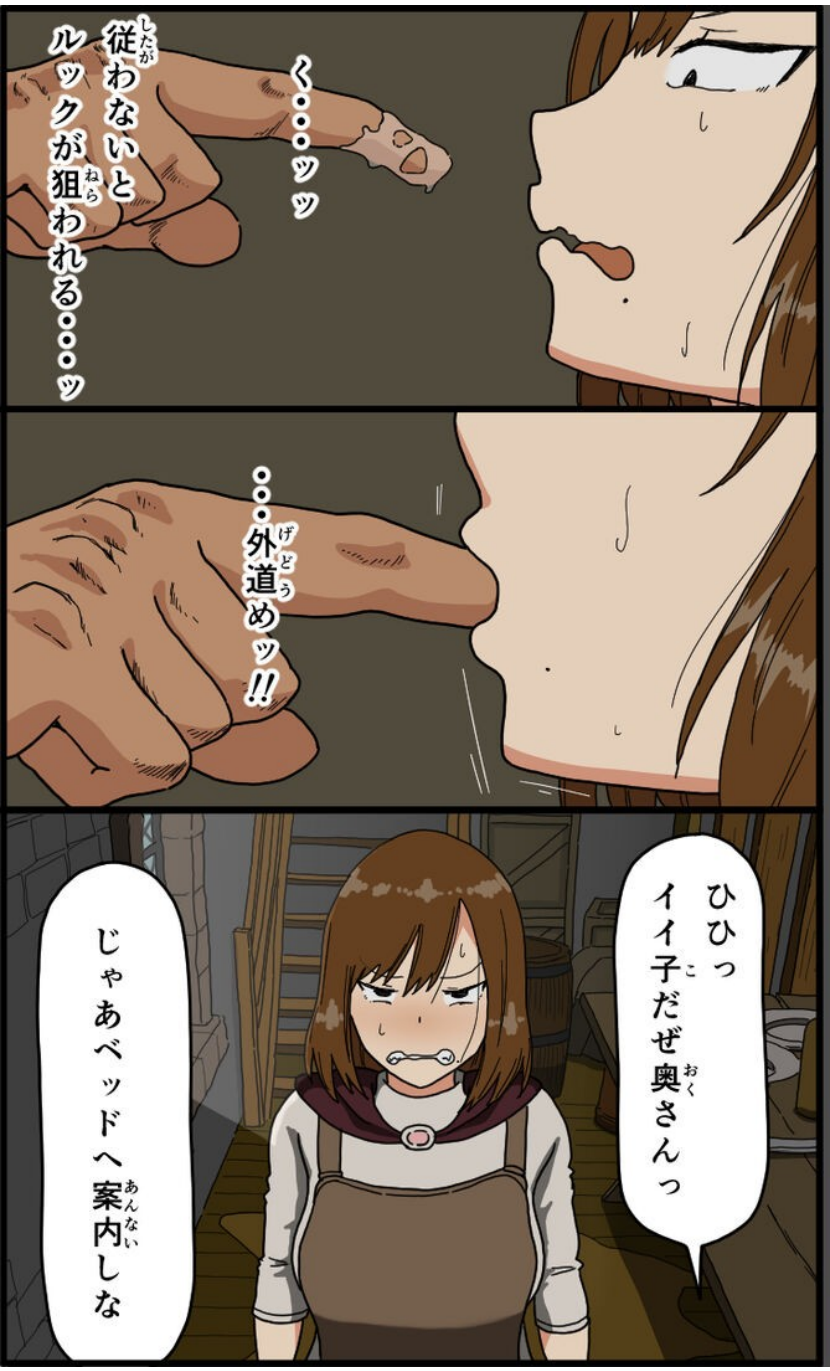

ひッ!!
ルックをッ・・・
裏切っちゃ・・・ッッ!
ふぴッ!!
ッんぎッッッ!!
くぅぅぅッッ!!
ダ、・・・メぇッッ!!

行き止まりのトコをよ
ぐりんっぐりんっ
びくッ!!
びくぅ!!
ぐっ♥
ぐっ♥
こうやってチンポでぐるぐる
すっと気持ちいいだろぉ?


な、に、これぇっ!?
ぴンッ!?
うッふ…ッッ!!
あッ!!…ッッ
んんッ!!
ギシッ
ぐんっ
ぐりゅんっ! ぐりゅんっ!
ぐちゅ ぐちゅ
ぐちゅん ぐちゅん
ちょッ…!
やめッ…!
ほっ ほっ ほっ♪
〜〜〜〜〜ッッ!!
どくどくッ♥


膣にブチまけてやるッッッ!!!
ツツツ!
ヤッッ・・・!
イ・・・ック・・・ッ!
ウ、ソ・・・ッ
びゅくッ
びゅくくくぅ…
でしょ・・・ッ!?
どぴゅ…


ふぅ〜出た出た♪
…あ
は…っ
すごかったぜ
奥さんっ
これからも
相手してもらうから
よろしくなっ
ドロ…ッ
それと変なマネしたら
ソッコーで旦那さんが死ぬからな
……ッ
仲間が常に見張ってっから
気を付けてくれよ？
んなもん一人もいねーが、
確認しよーがねぇ
このハッタリは効くだろぉ


次の日
夫が仕事に行った後
あのクソ野郎が
堂々と家に来た


薬っ・・・!?
まさか・・・っ
「舐めろ」
そう命令された

く・・・ッッ
従わないと
ルックが狙われる・・・ッ

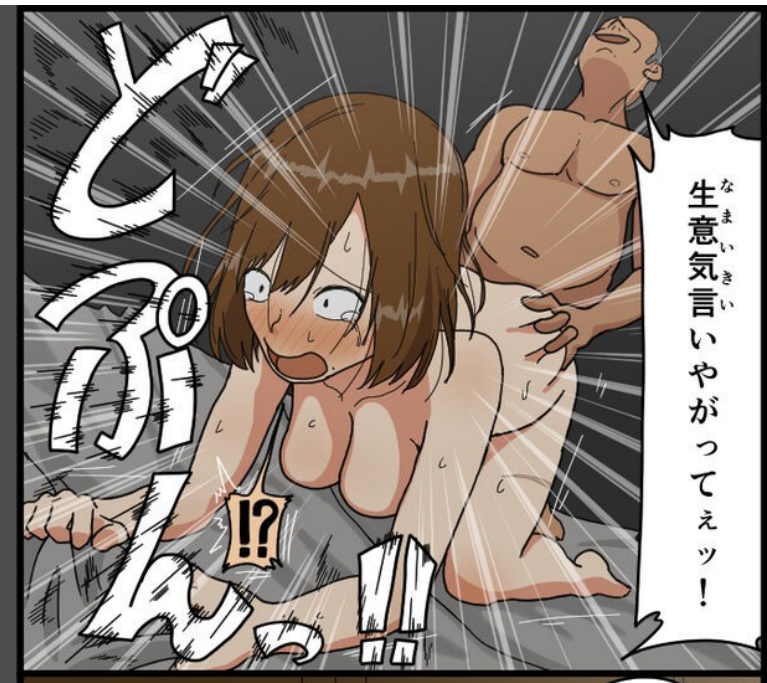
・・・外道めッ!!

ひひっ
イイ子だぜ奥さんっ
じゃあベッドへ案内しな


気持ち良さそうに
すんじゃねぇかよ
気持ち、悪いのガマン、ッ
してんの、よぉ・・・ッ！
ギシッ
ぴたんっ
ぴたんっ
ぴたんっ

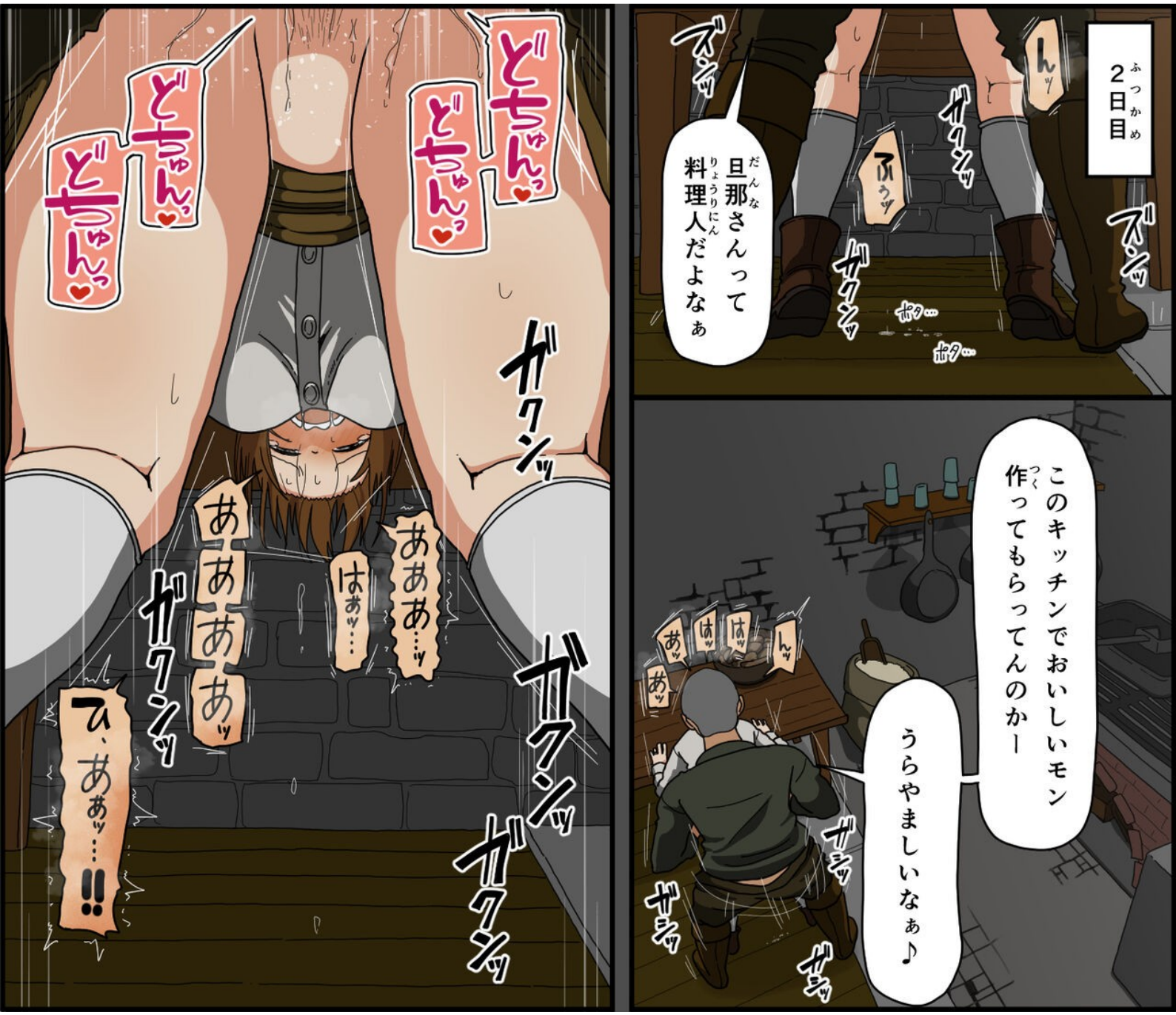

夫婦だけの場所で
獣欲を叩きつけられた
あッ
はぁッ!!
あぁぁッ
ギッ…
ルックじゃ絶対にやらない
暴力的なセックスだった
たんっ
たんっ
たんっ
はぁッ
はッ
はぁッ
んあッ
それなのに声が抑えられない
ギシッ


夜
そろそろ寝よっか
そうだね
…ッ!


生意気言いやがってぇッ!
とぷっ
!?


旦那さんと夜過ごすときに俺を思い出してくれよな
…あ…く…っ
ポタポタ…

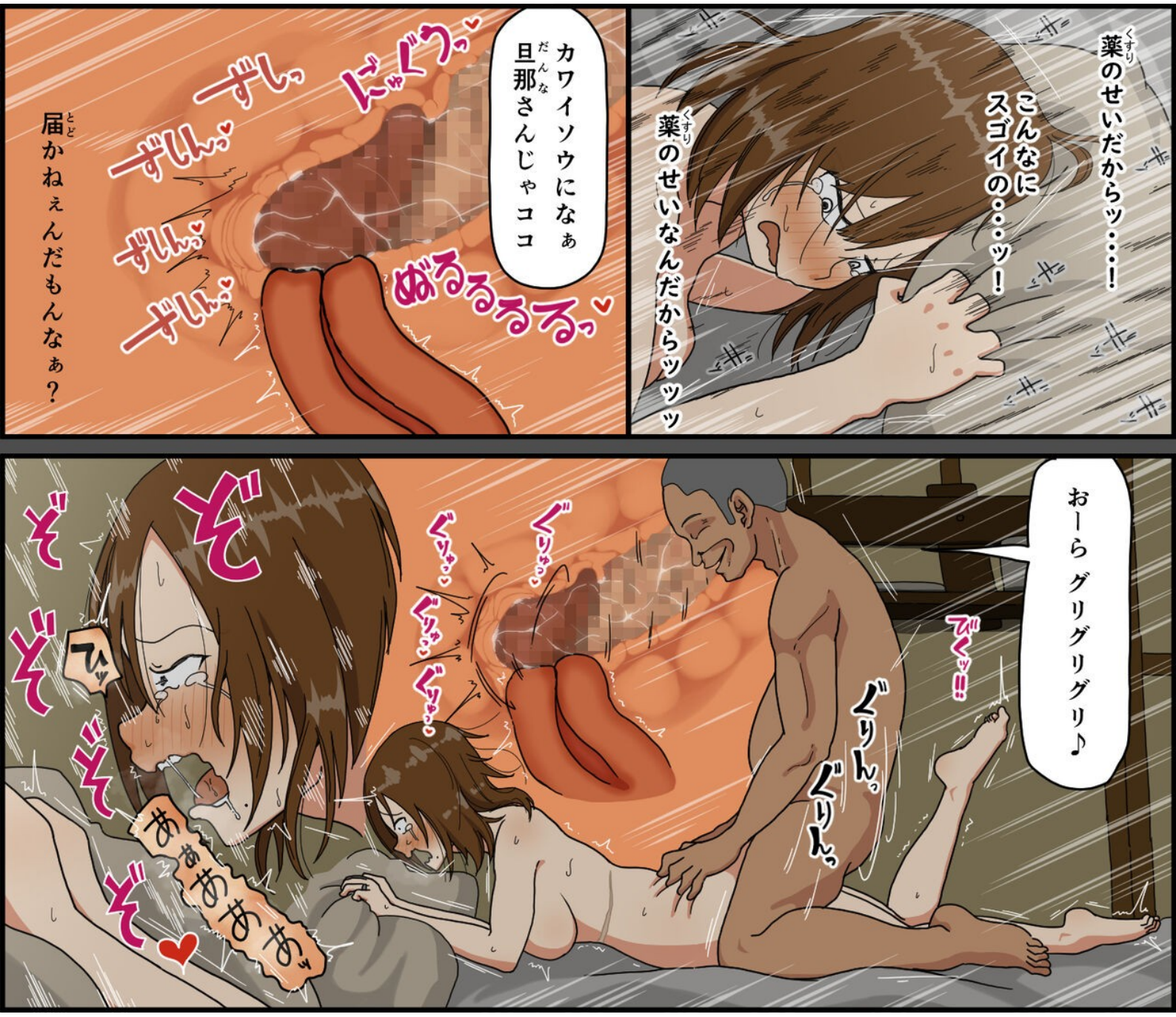
エミリア?どうかした?
〜〜〜〜ッッ
う、ううんなんでもないっ


2日目
ズンッ
んッ
ガクンッ
ふうッ
ガクンッ
ホタ…
ホタ…
ズンッ
旦那さんって
料理人だよなぁ
このキッチンでおいしいモン
作ってもらってんのかー
うらやましいなぁ♪
んッ
はッ
はッ
あッ
あッ
ガシッ
ガシッ
ガシッ
どちゅんっ
どちゅんっ
どちゅんっ
どちゅんっ
ガクンッ
ガクンッ
ガクンッ
ああ…ッ
はぁッ…
あああああッ
ひ、あぁッ…!!


持つべきはやっぱ料理ができる旦那よねー
おいおい、君もできるだろ？
人の作った料理が食べたいのっ
んッ!?
んうううッ!!
びくッ
びゅ～～～ッ!!
びゅくッ!
どく…!
ルックッッッごめんね・・・ッッ!!
どく…っ!


アタシ達の家が汚される…
なんとかしなくちゃ――
3日目
ズッ
ギッ
あぁあ…

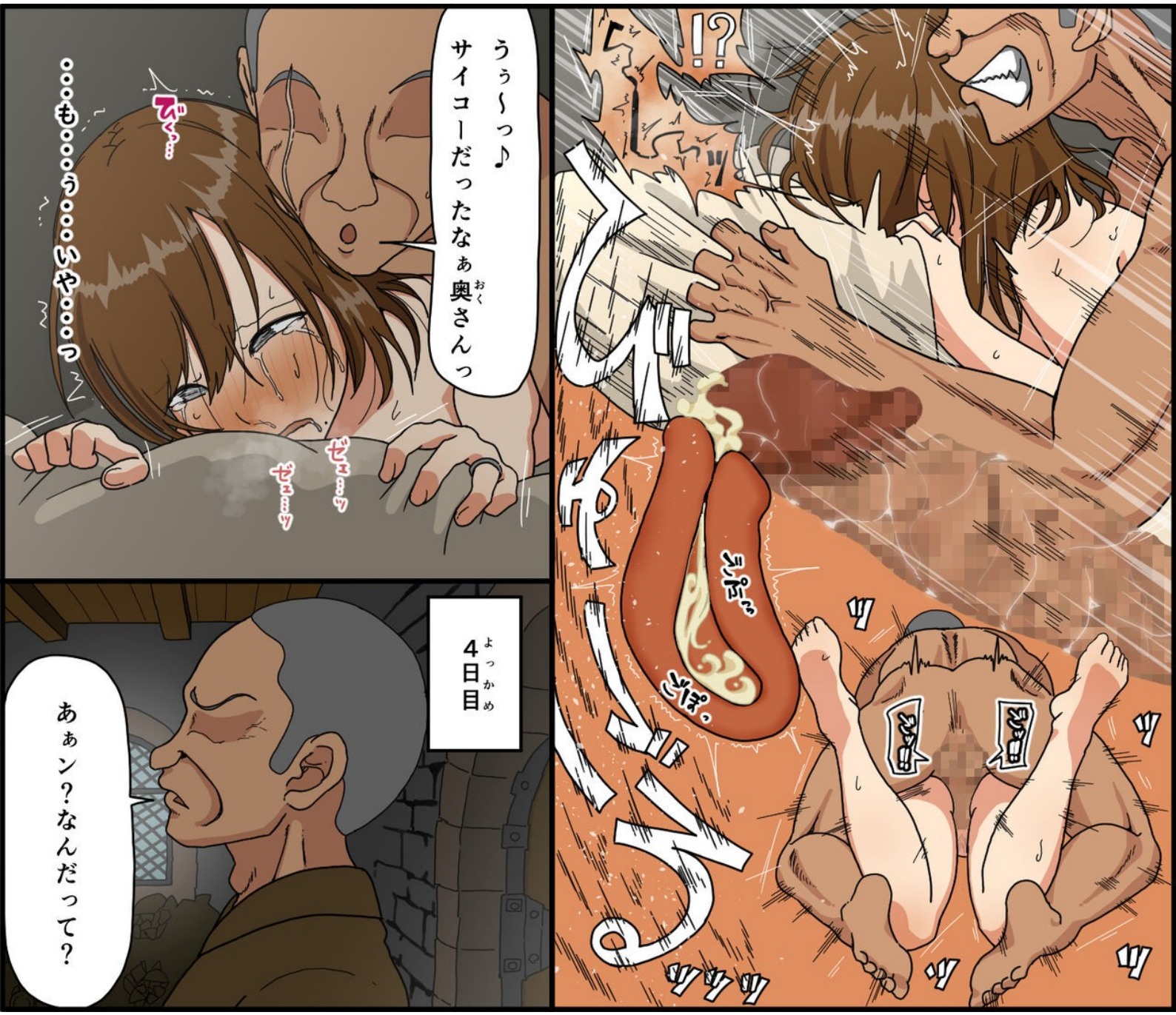
そろそろ旦那さんの雑魚チンポより
俺の方が気持ちイイって分かってきたんじゃねーの？
死、ね…っ
ゴミ、クズ…ッ！
ん～、こういう女がチンポおねだりするようになんのが
大好きなんだよ～っ！
ギッ
ギシッ


薬のせいだからッ・・・！
こんなにスゴイの・・・ッ！
薬のせいなんだからッッッッ
カワイソウになぁ旦那さんじゃココ
ずしっ
ずしんっ
ずしんっ
ずしんっ
にゅぐうっ
ぬるるるるっ
届かねぇんだもんなぁ？
おーら グリグリグリ♪
びくッ!!
ぐりんっ
ぐりんっ
ぐりゅっ
ぐりゅっ
ぐりゅっ
ぐりゅっ
ぞ
ぞ
ぞ
ぞ
ぞ
ぞ
ぴッ
あぁあぁあぁ♥


ん…ッ
はッ…ぁあッ
のりゅんっ
のりゅんっ
のりゅんっ
のりゅんっ
ガスンッ
ガスンッ
ガスンッ

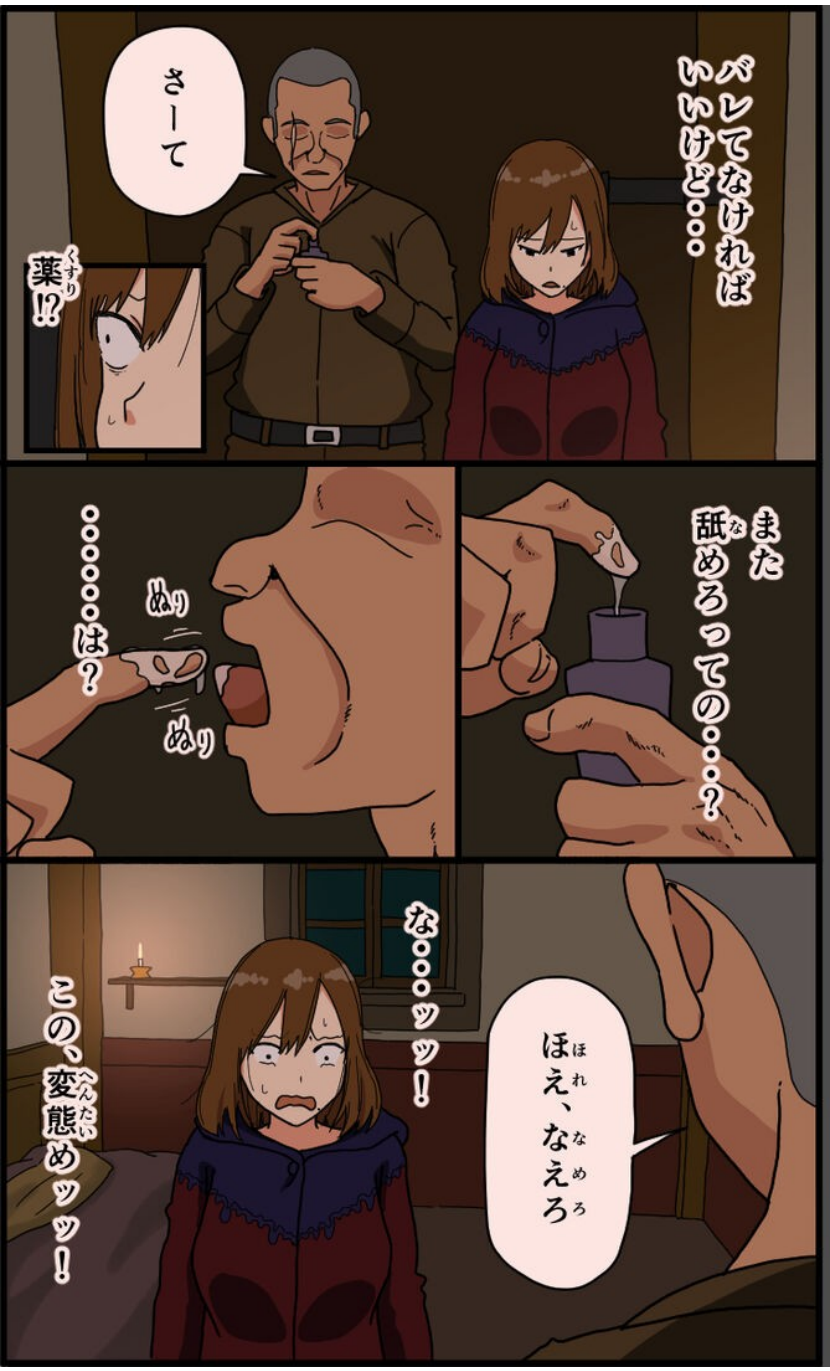
イ、ク…ッ！
いやッッ絶対イカないッ！
あぁぁあイ、ク…ッ！
やめて、やめ、てぇえええッ!!!
あーあーあはッ

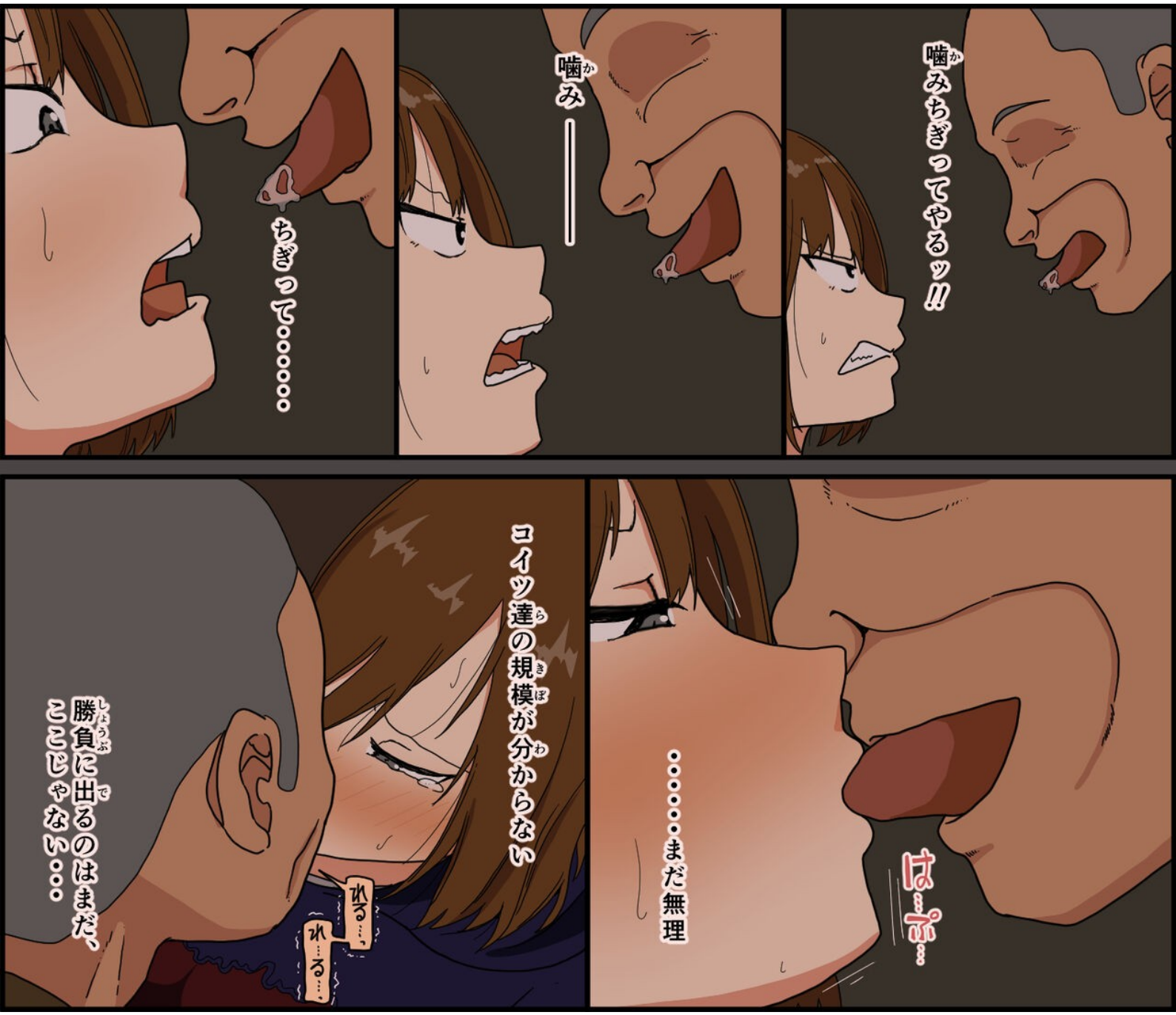
たす、けてッ…ルック…！
いや、…イ、…ッッ！
あぁあごめん…ルック…ッ
ごめん、ッごめ、イクッイク…ッ！
ふーッ!!
ふーッ!!
ふーッ!!

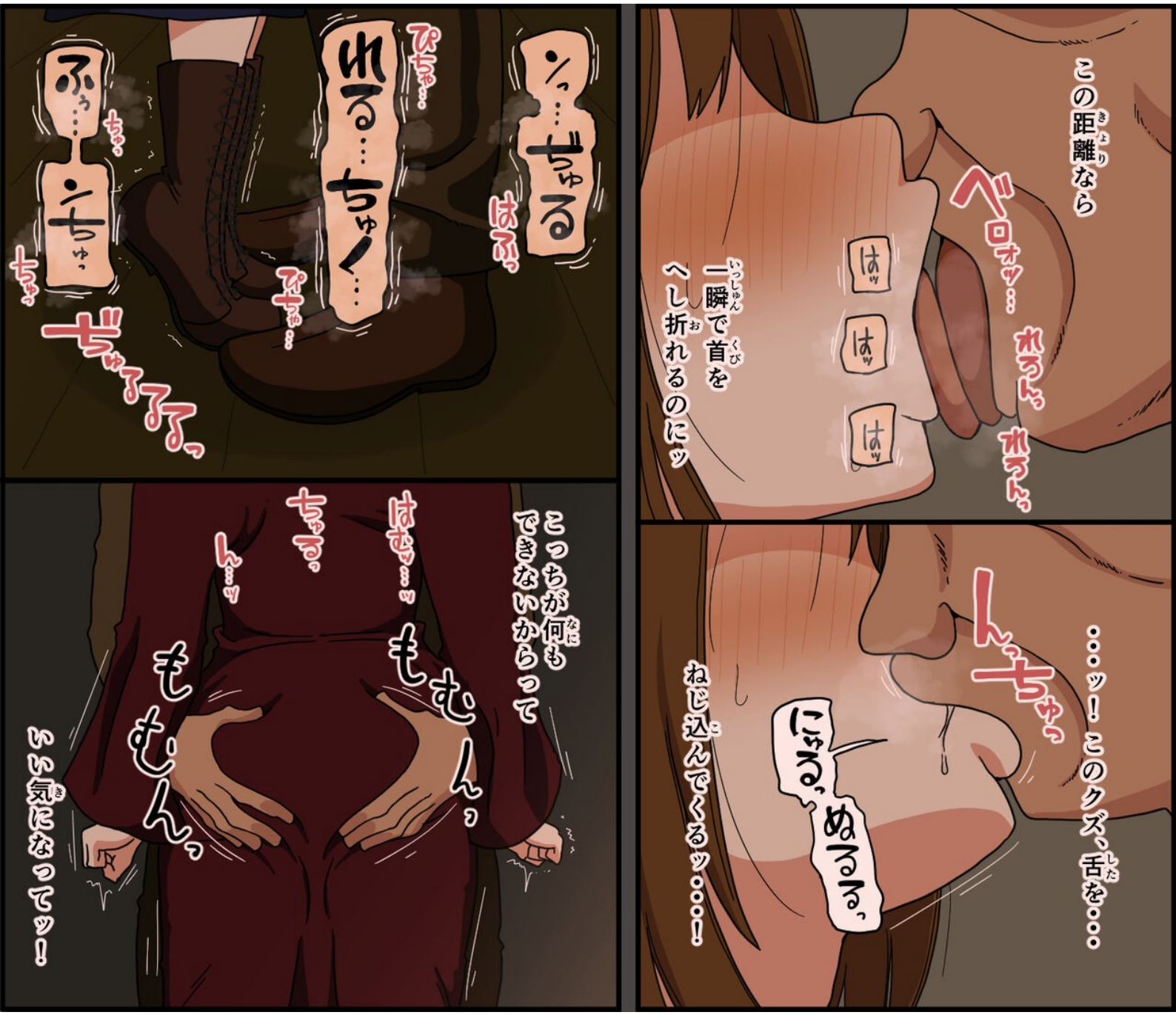

!?
ズボッ
ズボッ
ズボッ


だ、だからっ！
違う場所で・・・って言ってるの
自宅以外の場所を
自分から提案した
ふぅーん・・・
じゃ、宿にでも行くか
金はお前が出せよな
・・・ッ


このクズに頻繁に出入りされて
近所が不審に思うかも知れない
ギュ・・・ッ
屈辱でイライラする・・・
自分から誘っているみたいだから
ゆ、夕方まで、一部屋、
お願い・・・します・・・っ
なんで部屋まで
アタシが取んないといけないのよッ


ここの主人と顔見知りなのに・・・
・・・？・・・？
ああぁ・・・
コッチ見てる・・・ッ
エミリアさん・・・？
なわけないよなぁ？
いや、でも声も背丈も・・・
バレてなければいいけど・・・
さーて
薬!?
また舐めろってのの・・・？
ぬり
ぬり
・・・・・・は？
な・・・ッッ！
ほえ、なえろ
この、変態めッッ！


噛みちぎってやるッ!!
噛み――
ちぎって……
はぁ…ぷ…
……まだ無理
コイツ達の規模が分からない
勝負に出るのはまだ、ここじゃない…
れる…
れる…


この距離なら
ベロォッ…
れろんっ
れろんっ
はッ
はッ
はッ
一瞬で首を
へし折れるのにッ
…ッ！このクズ、舌を…
んっちゅっ
にゅるっぬるるっ
ねじ込んでくるッ…！
ン…ぢゅる
はふっ
ぴちゃ…
れる…ちゅ…
ぴちゃ…
ふぅ…ちゅっ
ちゅっ
ぢゅるるるっ
こっちが何もできないからって
はむッ…ッ
もむんっ
ちゅる。
ん…ッ
もむんっ
いい気になってッ！

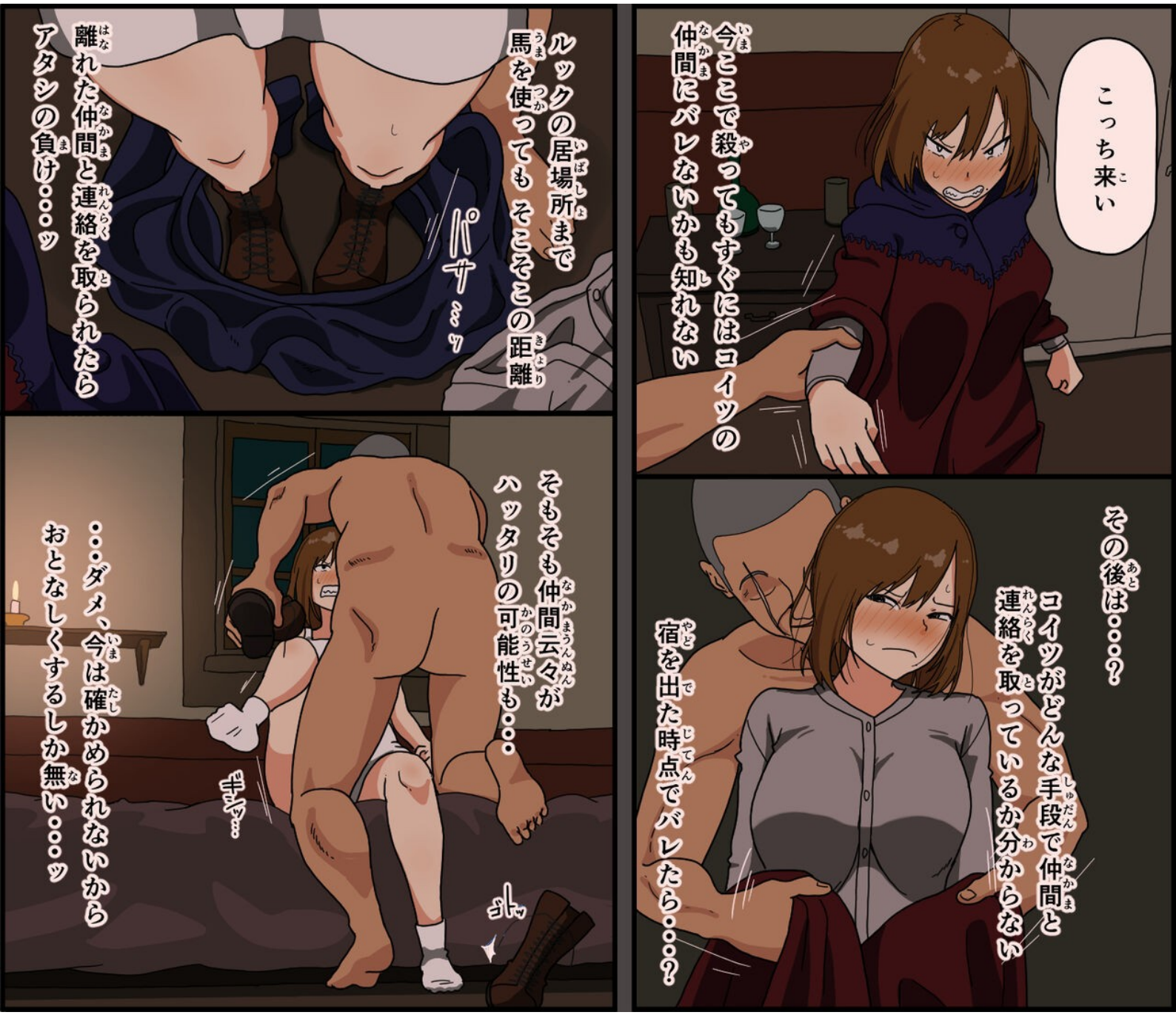

ヤリまくりたいんじゃねぇか？
本音は獣みてーに絡み合って
バサッ

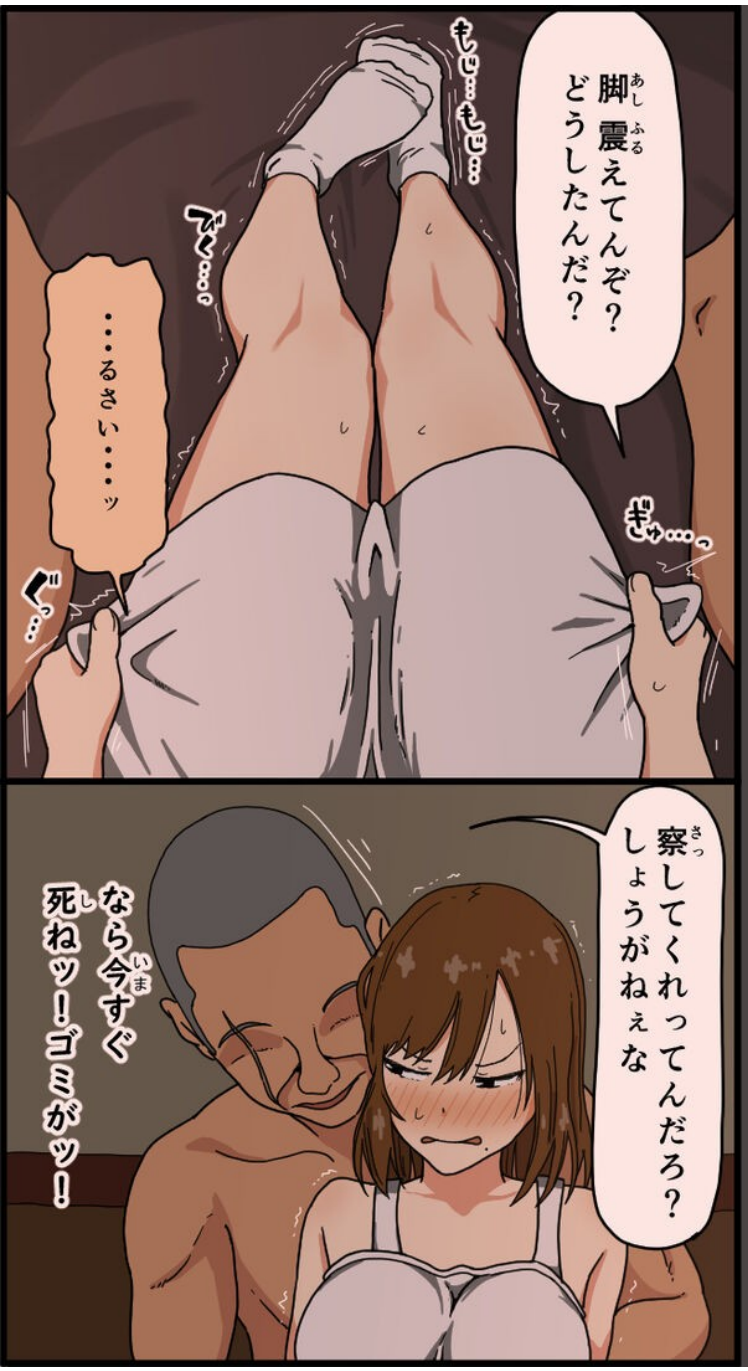
俺にはもうそれが「おちんちんで可愛がって下さい」に聞こえるぞ
アンタは必ず殺してやる・・・ッ
・・・・・ッ


じゃあ無意識か？
そっちからガッついてくんの
スゲー分かるんだよ
ビッ

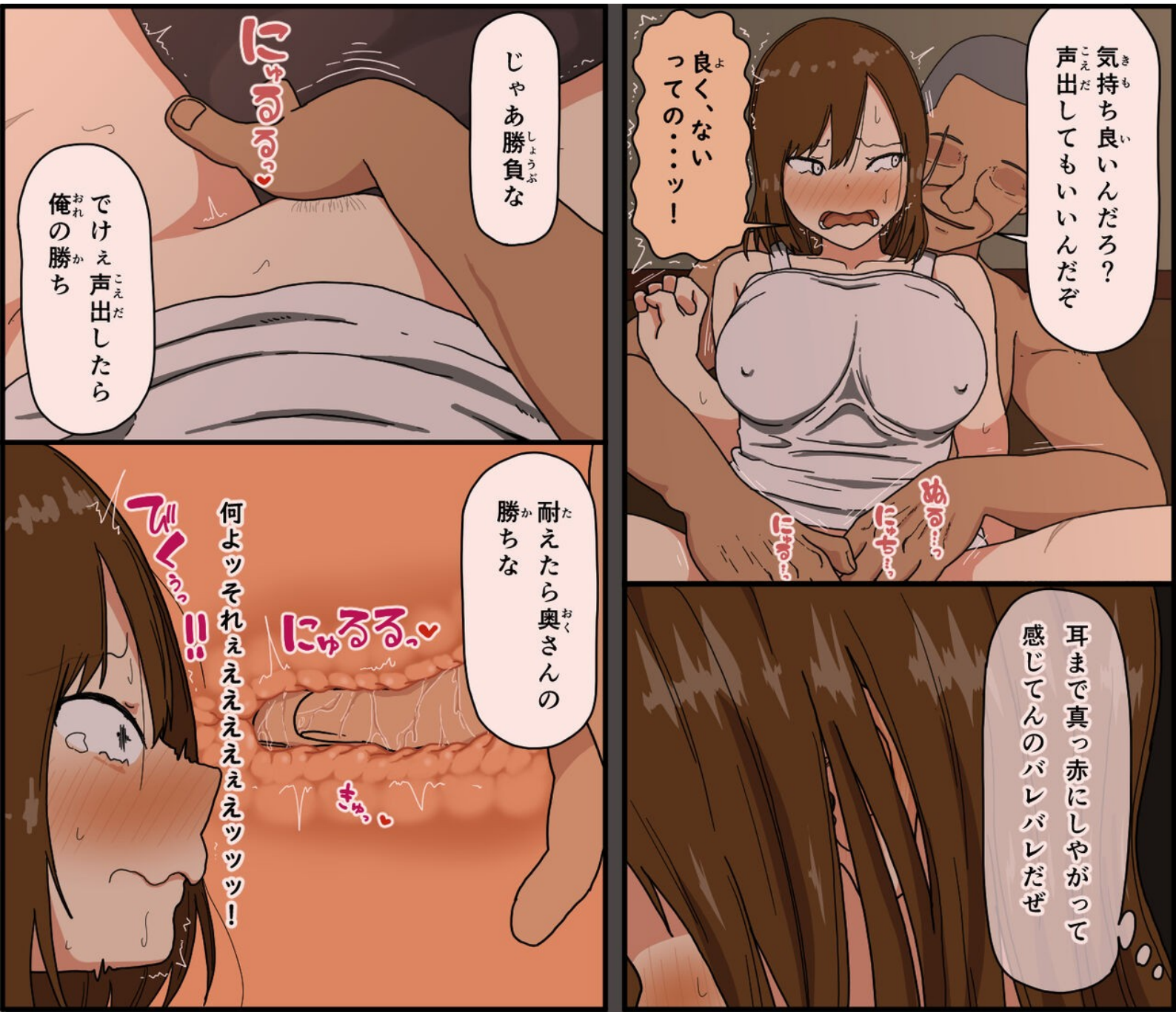
スケベなキスだなぁ～びっくりするぜ
アンタがさせてんでしょう・・・！
ドンッ

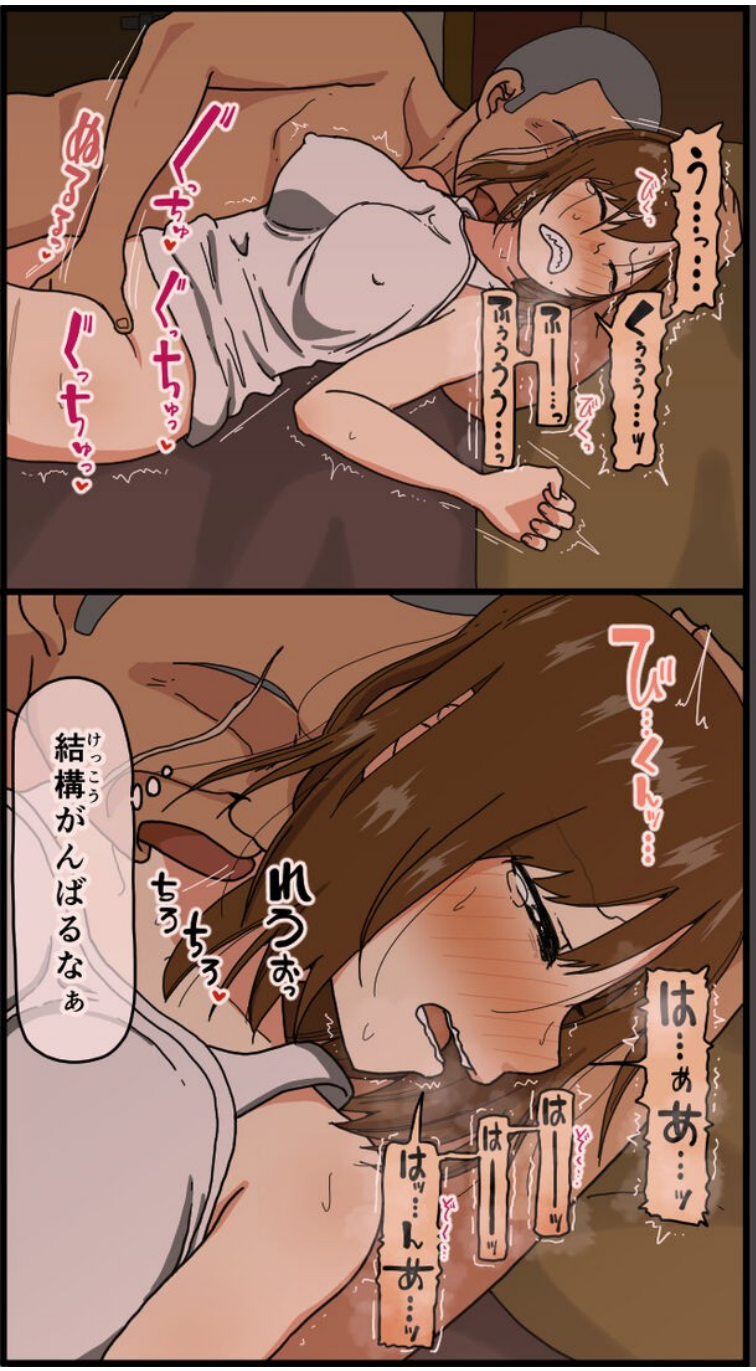
パはっ
はぁ・・・っ
はぁ・・・っ


こっち来い
今ここで殺ってもすぐにはコイツの仲間にバレないかも知れない
その後は・・・？
コイツがどんな手段で仲間と連絡を取っているか分からない
宿を出た時点でバレたら・・・？
ルックの居場所まで馬を使っても そこそこの距離
パサ ﾐｯ
離れた仲間と連絡を取られたらアタシの負け・・ッ
そもそも仲間云々がハッタリの可能性も・・・
ギシッ…
ゴトッ
・・ダメ、今は確かめられないからおとなしくするしか無い・・ッ

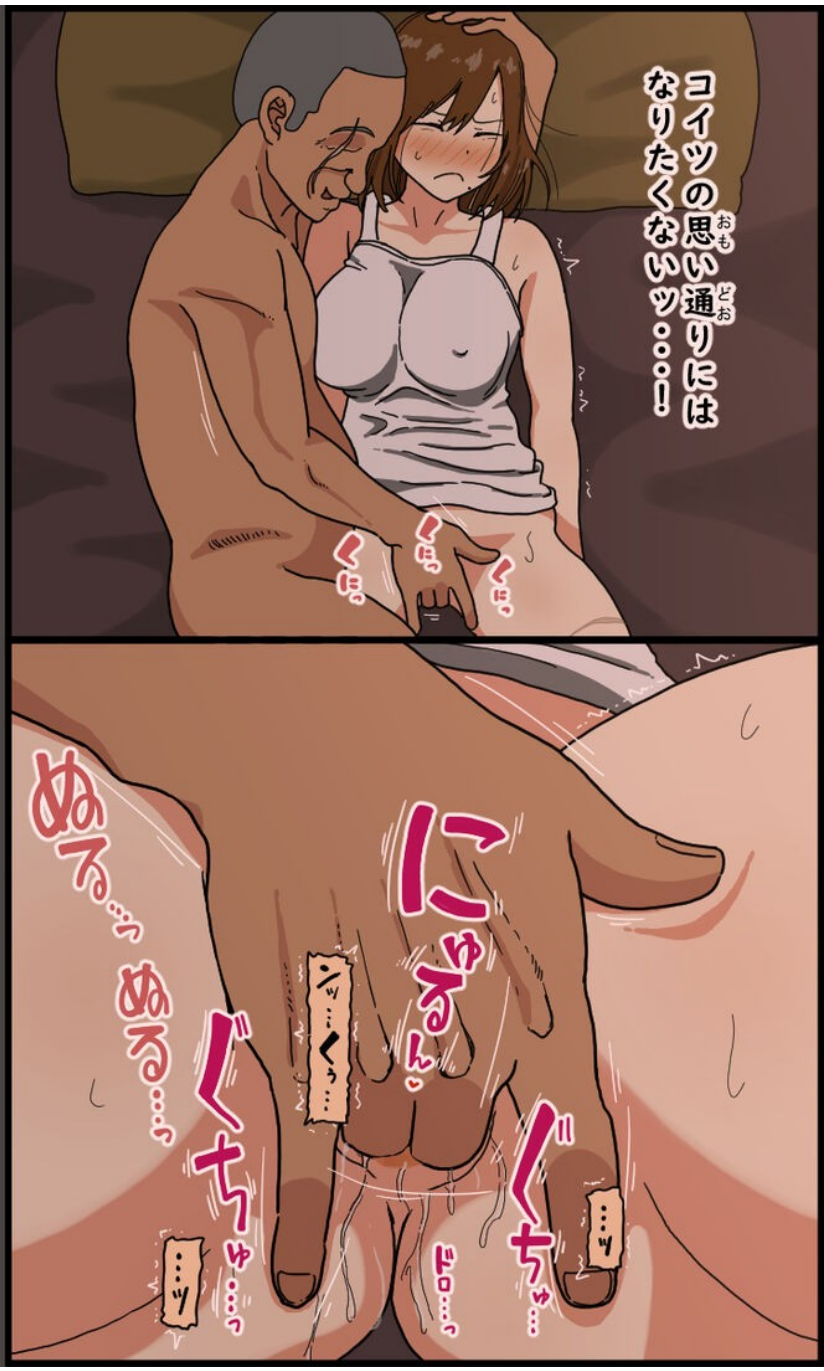

耐えなきゃ・・・ッ
もう乳首固くなってんじゃねぇか♪
…ッ
くに
くに
くに
くに
10分後
しゅ…ぷ…っ
くりくりくり
くりくり
すりすり
声変わってきたなぁ
ぴく
脚震えてんぞ？どうしたんだ？
もじ…もじ…
びく…っ
…るさい・・・ッ
ぎゅ…っ
ぐっ…
察してくれってんだろ？しょうがねぇな
なら今すぐ死ねッ！ゴミがッ！

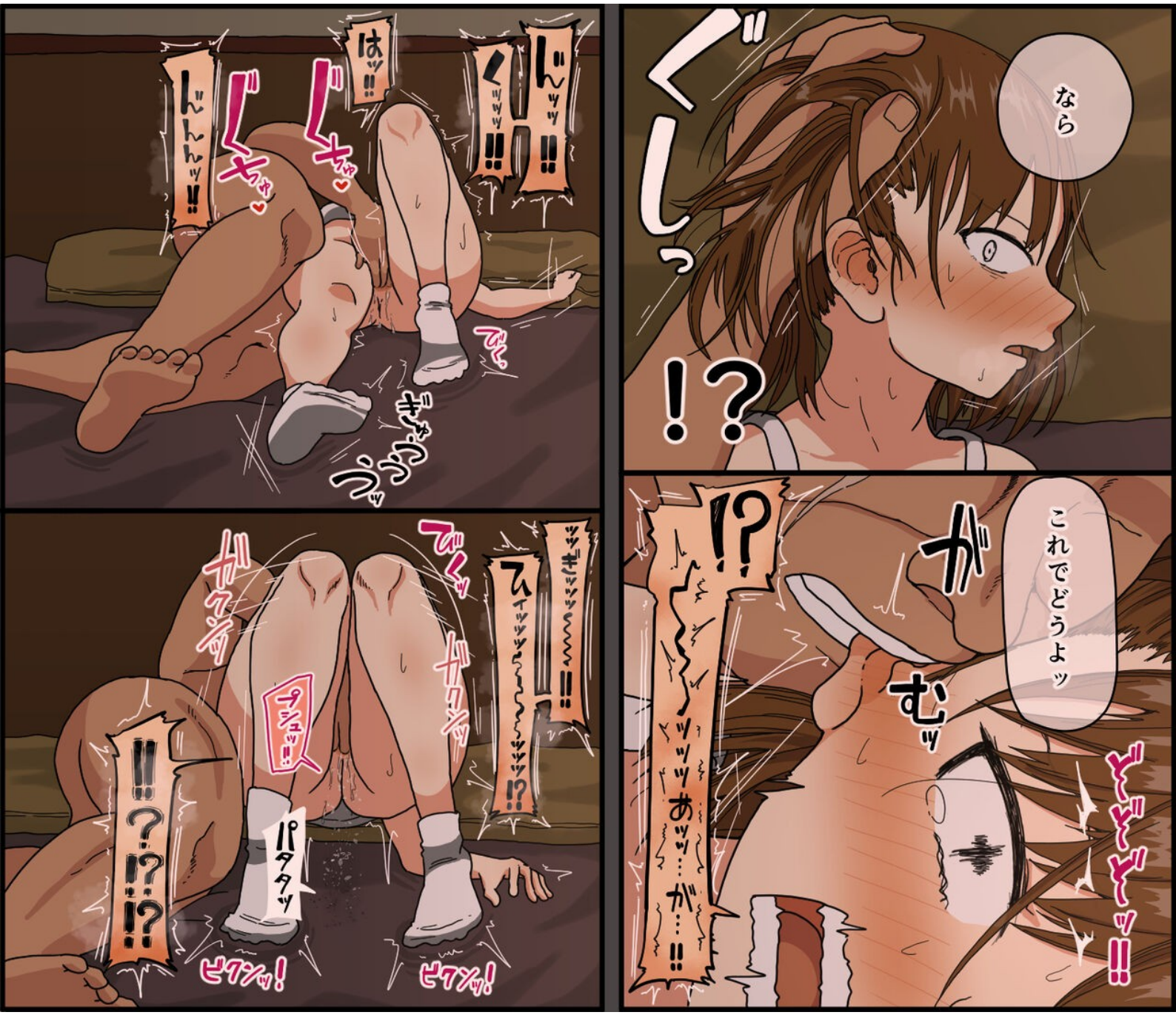

尻を上げろ
ぐっ…
あらら 染みに なってるなぁ
く…薬 如きで こんなに…っ…
あ…ぁあ…っ
くちゅ…っ♥
ぬる…
ぬる…
ぬる…
やめ…なさい… てばぁ…ッ
見てみ奥さんこれ
ツイ…ッ
びっしょびしょ
見せなくていいッ！
ほらココっ プリップリになってんぞ♪
くちっ…♥
プリっちゅ…♥
にゅる…っ
んッ…
ふぅッ…
びく…
ふぅッ…
びく…
にゅる…っ

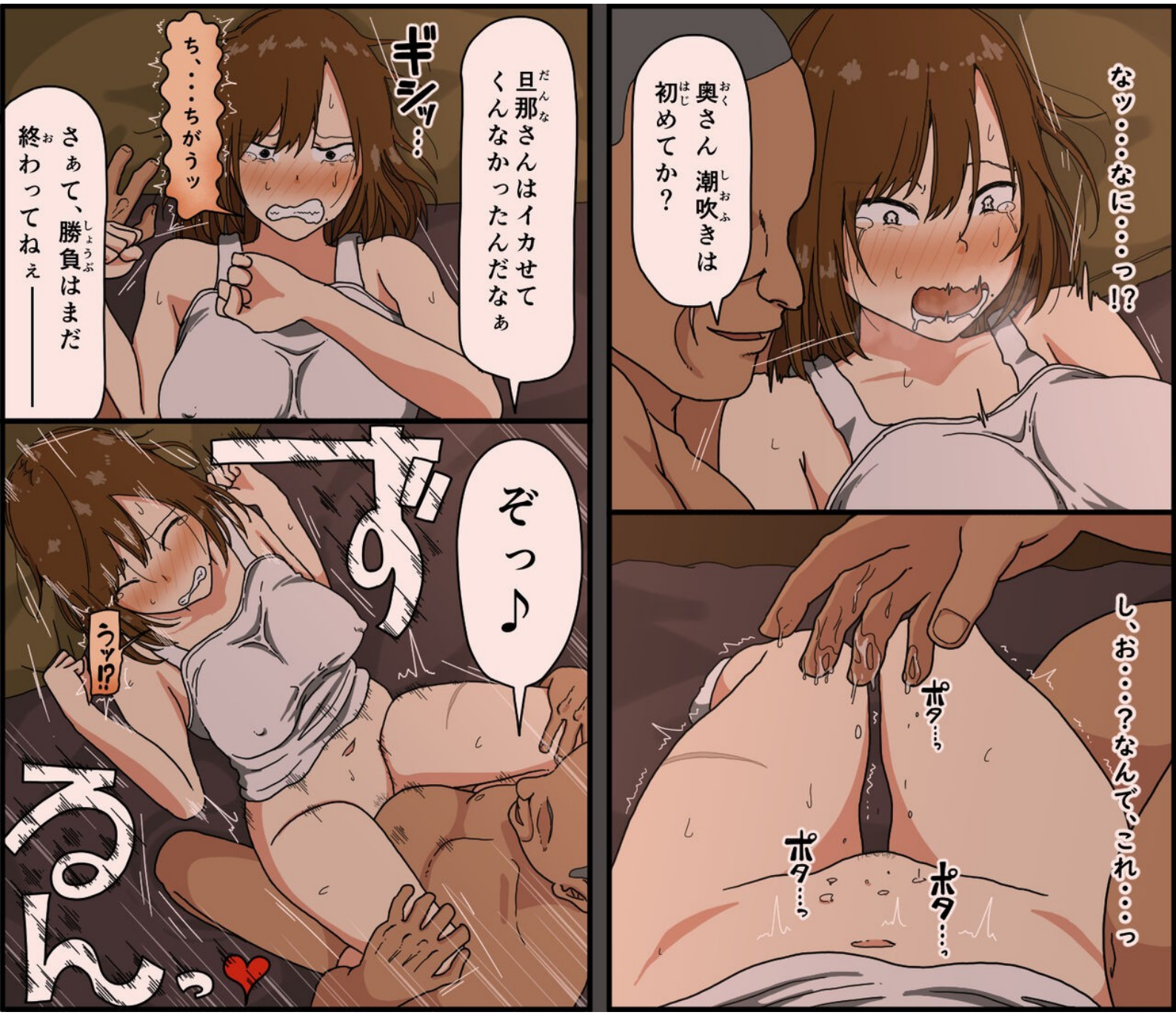

気持ち良いんだろ？
声出してもいいんだぞ
良く、ないっての・・・ッ！
ぬるっ
にっち
にゅる
耳まで真っ赤にしやがって
感じてんのバレバレだぜ
じゃあ勝負な
にゅるるっ♥
でけぇ声出したら
俺の勝ち
耐えたら奥さんの
勝ちな
にゅるるっ♥
きゅっ♥
何よッそれぇえええええッッッ！
びくぅっ!!


う…っ…
くぅぅう…ッ
ぶ…っ
ぶぅぅう…っ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぬるっ…

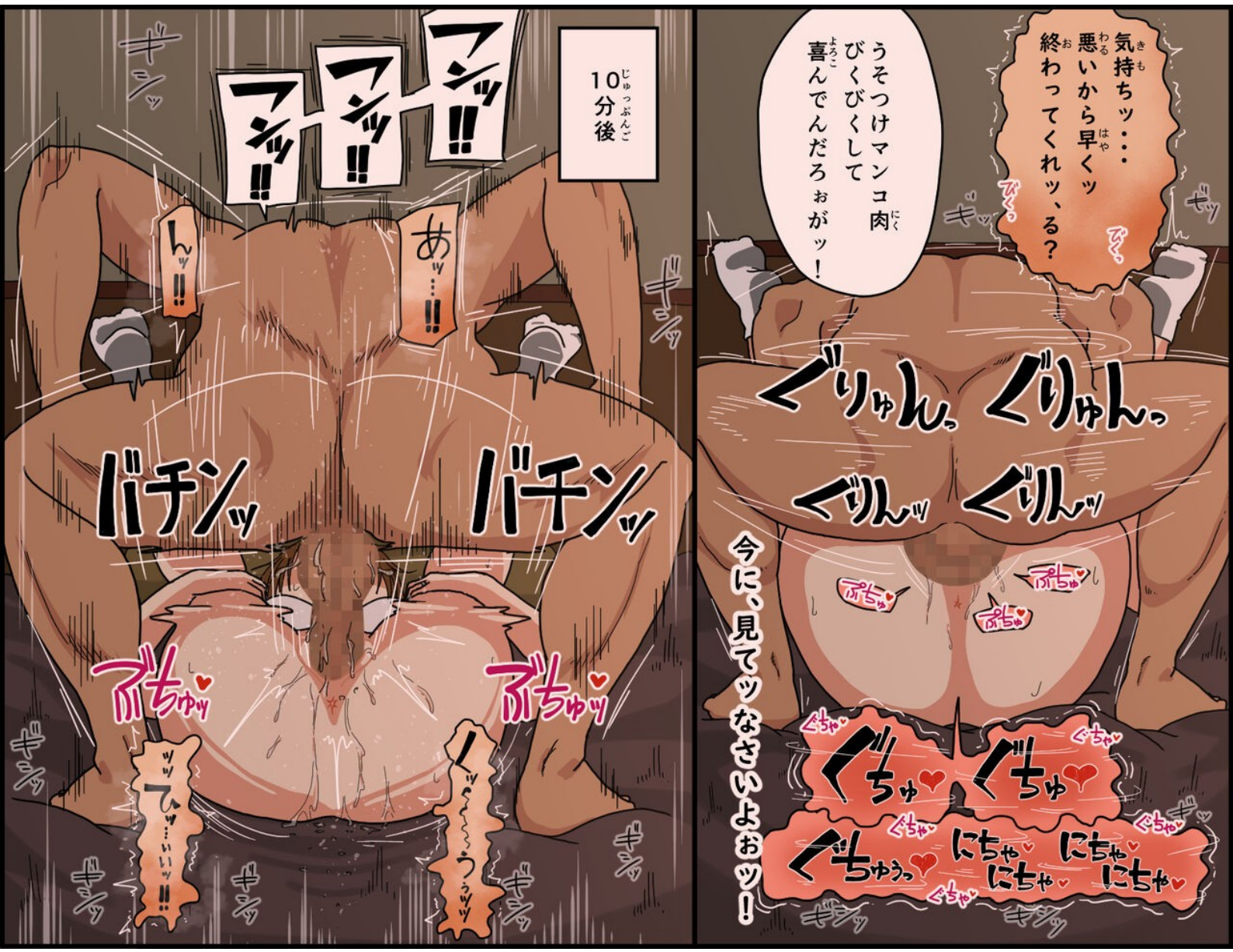
び…くんッ…
は…ぁあ…ッ
は…ッ
は…ッ
は…んぁ…ッ
れろぉっ
ちろちろ
結構がんばるなぁ

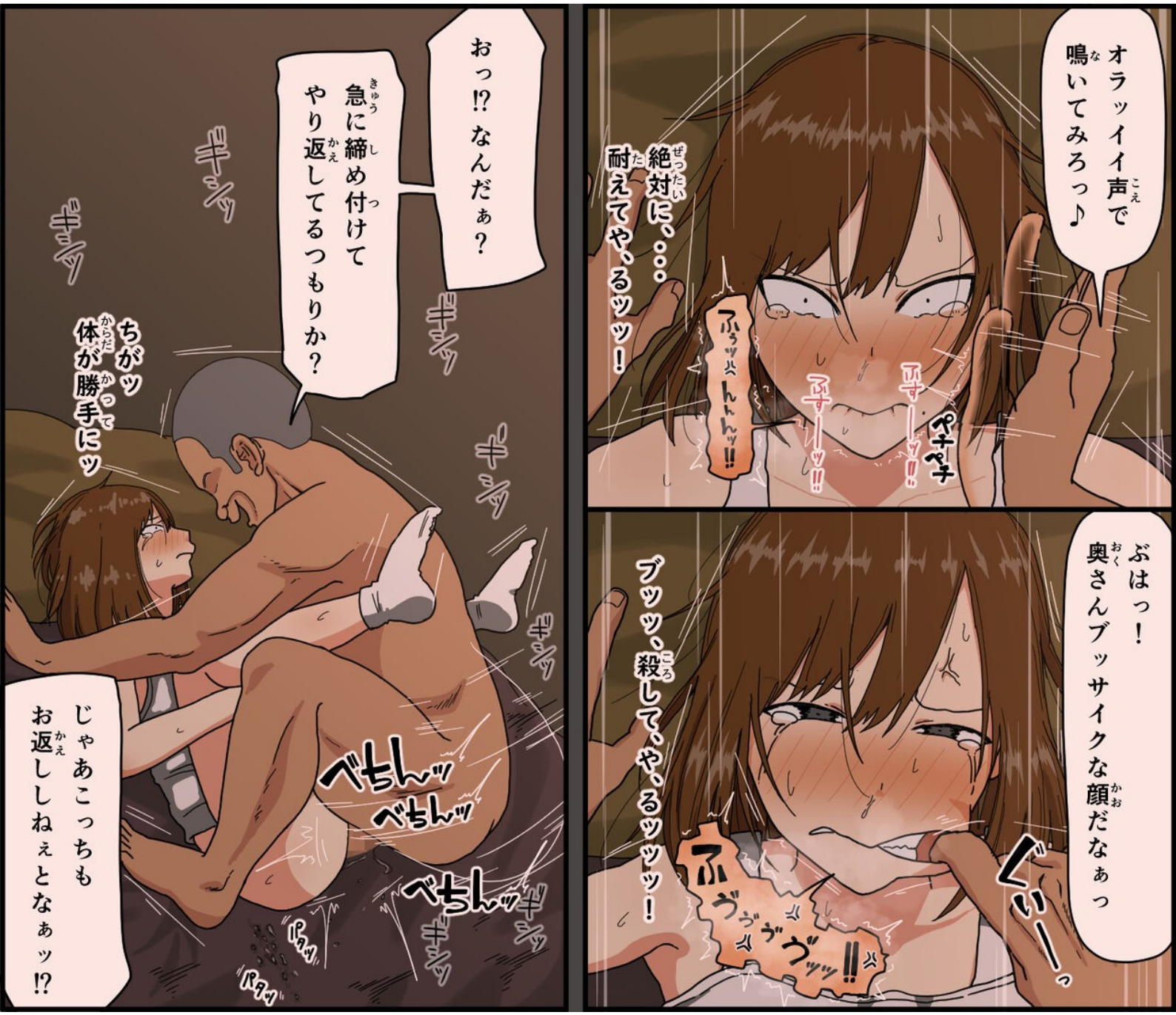

コイツの思い通りにはなりたくないッ…！
くにっ
くにっ
にゅるん
ぐちゅ…
ぬるっ…っ
ぬるっ…っ
ぐちゅ…っ
ドロ…っ

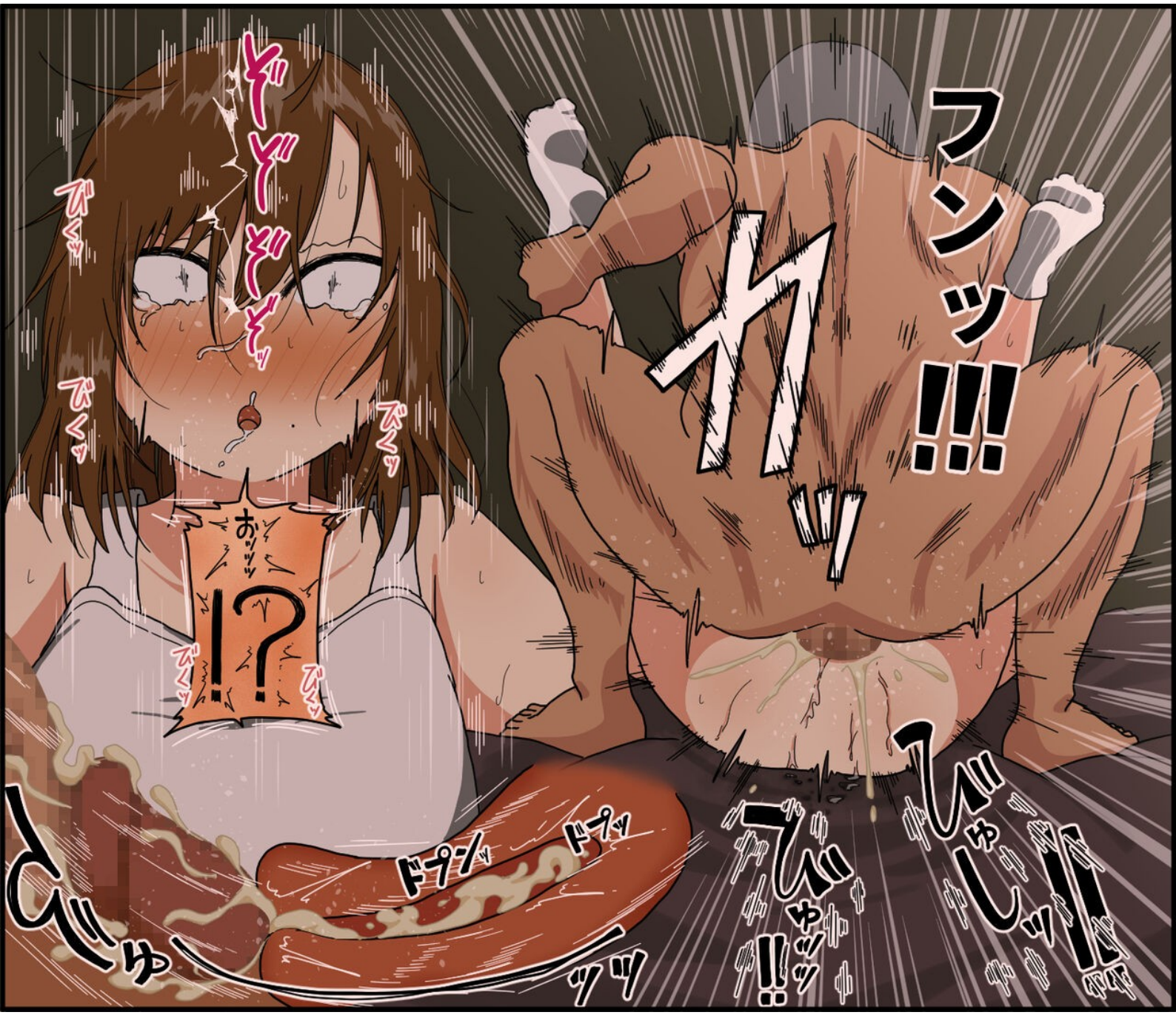

ぐしっ
なら
!?
これでどうよッ
がッ
むッ
!?
ッッッあッッ…が…!!
どどどッ!!
じんッッ!!
くッッッ!!
はッ!!
じゅぷ♡
じゅぷ♡
じんんんッ!!
びくっ
ぎゅうううッ
ツツぎッッくくくくッ!!
ひイッッツくくくくッツツ!?
びくッ
ガクンッ
ガクンッ
タシュッ!!
パタタッ
!!?!?!?
ビクンッ!
ビクンッ!


なッ…なに…っ!?
奥さん 潮吹きは 初めてか？
し、お…？なんで、これ…っ
ポタ…っ
ポタ…っ
ポタ…っ
旦那さんはイカせてくんなかったんだなぁ
ギシッ…
ち、…ちがうッ
さぁて、勝負はまだ終わってねぇ――
ぞっ♪
うッ!?
ぬるっ


いつまで持つかなぁ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
ぐんッ
!?
こういうのも
されたことねぇんだろ？
ぷたんっ!!
ぷたんっ!!
ぷたんっ!!
いやぁぁッ
なによこれッ！
自分で脚持ってろッ！
こんな・・・バカみたいな
恰好ッ！


気持ちッ・・・
悪いから早くッ
終わってくれッ、る？
びくっ
うそつけマンコ肉
びくびくして
喜んでんだろぉがッ！
ぐりゅんっ ぐりゅんっ
ぐりんッ ぐりんッ
今に、見てッなさいよおッ！
ぷちゅ
ぐちゅ ぐちゅ
ぐちゅうっ にちゃ にちゃ
にちゃ にちゃ
10分後
フンッ!! フンッ!! フンッ!!
んッ!!
あッ…!!
バチンッ バチンッ
ぶちゅッ ぶちゅッ
ッッひッ…いいッ!!
ッッぐ〜〜〜うぅッッ


オラッイイ声で鳴いてみろっ♪
絶対に、・・・耐えてや、るッッ！
ペチペチ
ふうッッ〜んんんッ!!
ぶはっ！奥さんブッサイクな顔だなぁっ
ぐいーっ
ブッッ、殺して、や、るッッッ！
ふづづづッッ!!
おっ!? なんだぁ？
急に締め付けてやり返してるつもりか？
ちがッ体が勝手にッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
べちんッ
べちんッ
べちんッ
パタッ
パタッ
じゃあこっちもお返ししねぇとなぁッ!?


フンッ!!!
オ"
ビュッ!!
びゅっっ!!
ビュッ
ドプッ
ドプッ
ッッ
ビュッ
ビュッ
ビュ


ふぅ～
まさか耐えるとはな
ブルッ…ブルッ…
まいった。
今回は俺の負けだぜ
終わ、…った？
く…ふぅ…ッ
ひく…
ひく…
どろ～ぉ…
勝者の奥さんには
!?
びくッ
びしゃんッ
俺のバッキバキのチンポを
もう一回プレゼントだぁッ!!
い、や…っ
もう、ムリ、…だからぁっ！
や、やっぱり
エミリアさんだッ!!
無理矢理されている
雰囲気だ
ルックさんに
知らせなきゃッ!!

宿の主人が大慌てで俺を呼んだ

周りに人がいない場所を催促され、話を聞いた

あまりにも信じがたい内容だったがすぐに宿へ向かった

例の部屋の隣は用具入れのため壁が薄いと主人が告げた

それ以上何も言わなかった。「盗み聞き」してくれということか・・・

・・・・・その、まぁ「ねやごと」の音だな

これだけだと エミリアなのか分からないが、・・しんどいな

ぷはっ

!!?

ね、ねぇ・・・今日はもう、十分でしょ・・・っ？

あー？お前少し休んでからシてぇっつったろーが


エミリアと乱暴な声の男だ
…ッ…!?…!?…ッ
あり得ない・・・ッ
いつから？理由は？
意味が・・・分からない


もう、これ以上はムリなんだってば・・・っ
はッ…
はッ…
ウソつけ。お前の体は足りてねぇって言ってんだよ
もにゅっ

舌出せほら
くっ・・ホントにまだする気だ・・ッ

きっと薬のせいだ。もう頭が変な風になる寸前だった
れろっ
ちゅるる
ぢゅる～～～
んッ…
こんなキスされて意識がグシャグシャになるのを耐えてる


これ以上
んもっ
ちゅる…
にゅるっにゅる
コイツと続けたら
体をダメにされるかもしれない
れるんっ
れるんっ
はッ
あ…っ
はぁッン、ちゅっ
ちゅるるっ
ンッぷぁ…ちょっと…くるしッんッ!?ちゅるッ
はぁむッ…ンちゅっ…れるれるれる
ちゅぷっ!!
はぁッ自心…できな
あンッちゅ
んくくッ
ちゅるるっ
はふっぷちゅっ
れるんっんっ…れ…う
じゅるるる
下品なキスなのにッ…
めちゃくちゃイイのが
ムカつくのよッ…!


ぞくん。
れろぉっ
くにくにくにくに

あむっ
ちゅくちゅくちゅくちゅく
くにくにくにくに
あ……っ
はぁああ……っ
ぎゅっ
びくっ


ちゅぽっ。
はっ…
はぁ…
はぁ…
どっ
かぷっ
っ!!
ぞっ
むっくり
むっくり
くにくにくに
…んっ…
くにゅんっ
くにんっ
ぐにぐにぐにぐに
びくっ


まずはコレからな
調子に乗ってッ…
ぴっ
ぴっ
……っ
ギシ…っ
ほほっ、パイ圧スゲーな♪
ムニュッ
ぬる…っ
ぬる…
しっ
ちゅ
つぅ
ちゅこ
ちゅこ
ちゅこ
ちゅこ
ムニュ
ムニュ
ギッ…
ギッ…
ギッ…


ぽん
次は奥さんが俺にしてくれよ
どう、やって…
上に乗って色んなトコ舐めろ
ドサッ


この女は殺っちまうより
旦那を盾にどこまでできっか試してぇな
娼婦にできりゃ金稼げそうだし
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
はふ
はふ
はふ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ん…ちゅっ…っ
はむっ…っ
ちゅっ

めいっぱい楽しんで
キッ
はぁぁ…っ
れる…っ
にゅる…っ
れる…っ
くりくりくり
れるるる…っ
惨めな最後を見せてやんよ♪
ちゅうっ
チュッ
チュッ
ちゅくちゅく
ちゅく

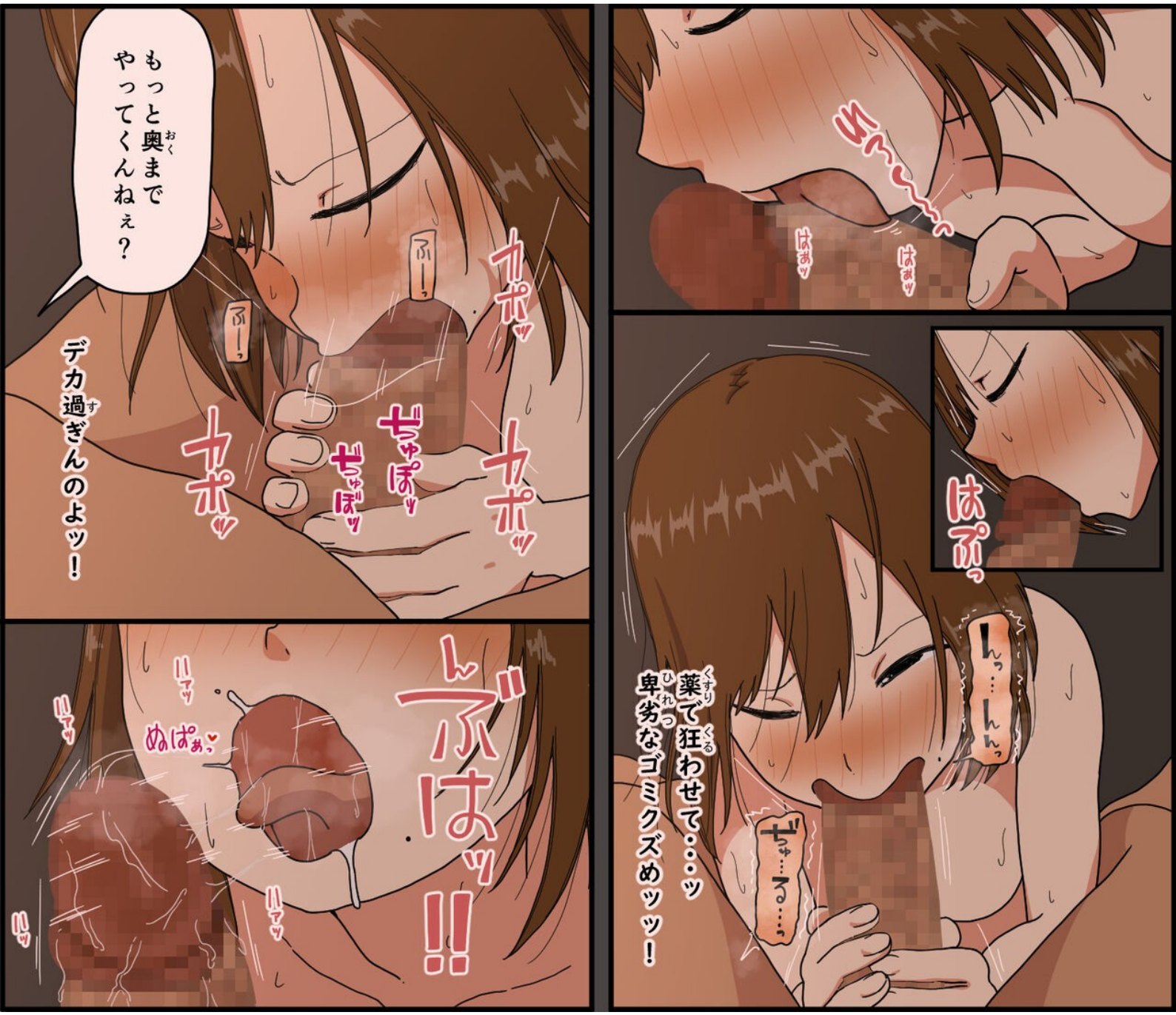

ちょんっ
!!
でく、
もう固くなってる・・・
うわ…っ
ぐッ
グ〜…ッ
ルックは1回で終わっちゃうのに
ぐんッ
ブルッ
ブルッ
・・・分かってるわよ！
こっちも舐めろって言うんでしょ!?
――ッ
ドクンッ…
大きさが――
ドクンッ
ドクンッ
こんなに違――
何を考えてるのッ・・・
比べちゃダメ・・・ッ!!

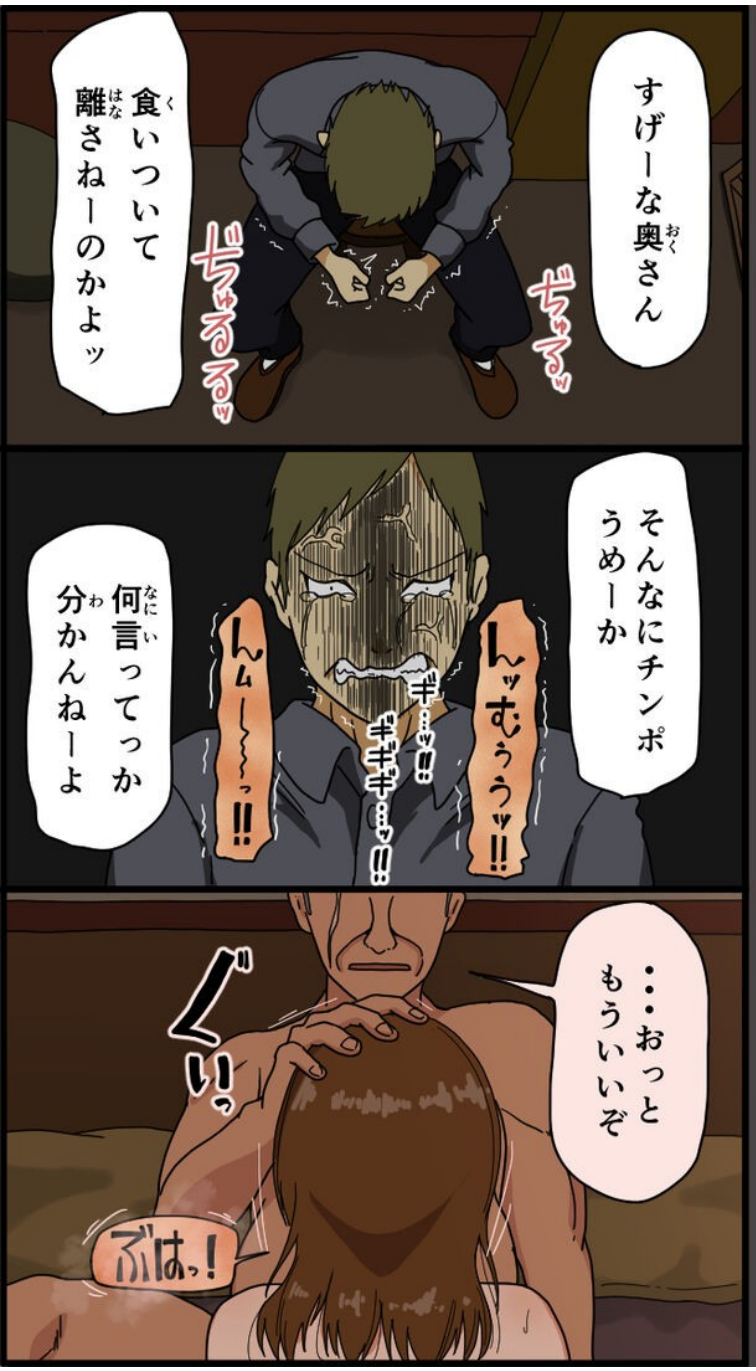

チンポにキスしろ
ギリ…
……ッ
ち…ゅ…っ
ちゅ…っ
ちゅ…っ
ちゅっ…
ん…
ふっ
ふっ
ただデカくて
硬いだけの棒のくせに
ん…る…
よくもアタシの中で
暴れてくれたわね…
は…ふ…っ
はも…っ
はも…っ
ンちゅ
懲らしめてやる…っ
ふ…っ
ふ…っ


はむっ
はむっ
はむっ
ちゅっ
くいっ
こんなに膨らませて
ぢゅるッ
もしっ
はもっ
はもっ
また中に出す気なのね・・・ッ？

しゃちゅるッ
ちゅぽッ
ちゅぽッ
ちゅぽッ
はっふっ
しゃちゅっ
ポタ…♥
ポタ…♥

きっと何人もの女性を
べろぉ～っ
はーっ♥
はーっ♥
はーっ♥
コレで酷い目にあわせてきたに決まってる


もっと奥までやってくんねぇ？
デカ過ぎんのよッ！
ふーっ
ふーっ
カポッ
ぢゅぽッ
ぢゅぽッ
カポッ
んぶはッ!!
ぬぱぁっ♥
はぁッ
はぁッ
はぷっ
んっ…んんっ
薬で狂わせて…ッ
卑劣なゴミクズめッッ！
ぢゅ…る…っ


すげーな奥さん
ぢゅるッ
ぢゅるるッ
食いついて
離さねーのかよッ
そんなにチンポ
うめーか
んッむうぅッ!!
ギ…ッ!!
ギギギ…ッ!!
んムーーーっ!!
何言ってっか
分かんねーよ
・・・おっと
もういいぞ
ぐいっ
ぶはっ!


べろんっ
んはっ
はあッ
逃げようと
してんじゃないわよッ
あむっ
ふー。
ふー。
ふ…んちゅる

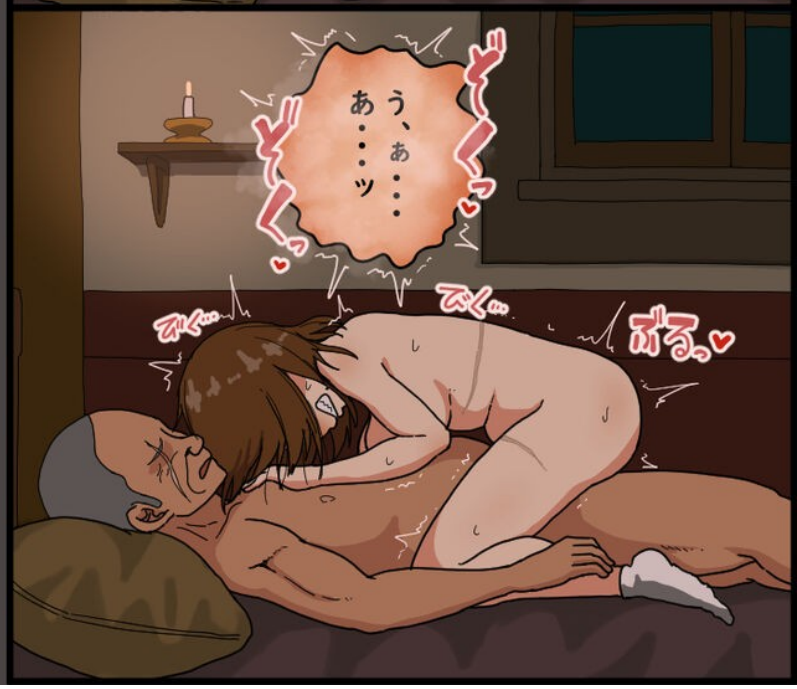

滅茶苦茶気持ちいいのが・・・ッッ
死ぬほど悔しいッッ！
ぎしっ…
ぎしっ…
ぎしっ…
ぐぅッ…
ぐぅ…!!
ぐぅ…!!
ぐぅ…!!
ぞくんっ
ぞくんっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ゆっ
ゆっ


がしっ
このまま上に乗って腰振れ
はぁッ!!
はぁッ!!
はぁッ!!
ず…ッ
ん…ふぅ…
ぬる…
ぐぐぐ…
ぶるる…
…悔しいッ


休んでねぇで
ケツを振れッ！
べちんッ
べちんッ
うッ
ひッ…!!

イキそうに
なってんじゃねーぞ
はぁッ
はぁッ
びく…
ち、・・・がぁ、・・・っ
ううううっ・・・！
びくっ…


はッ
あッ
はぁッ
ッ
はッ
はぁッ
ぺたん。
ぺたん。
ぺたん。


う、ぁ・・・
あ・・・ッ
びくっ
びくっ
びく…
びく…
ぶるっ♥

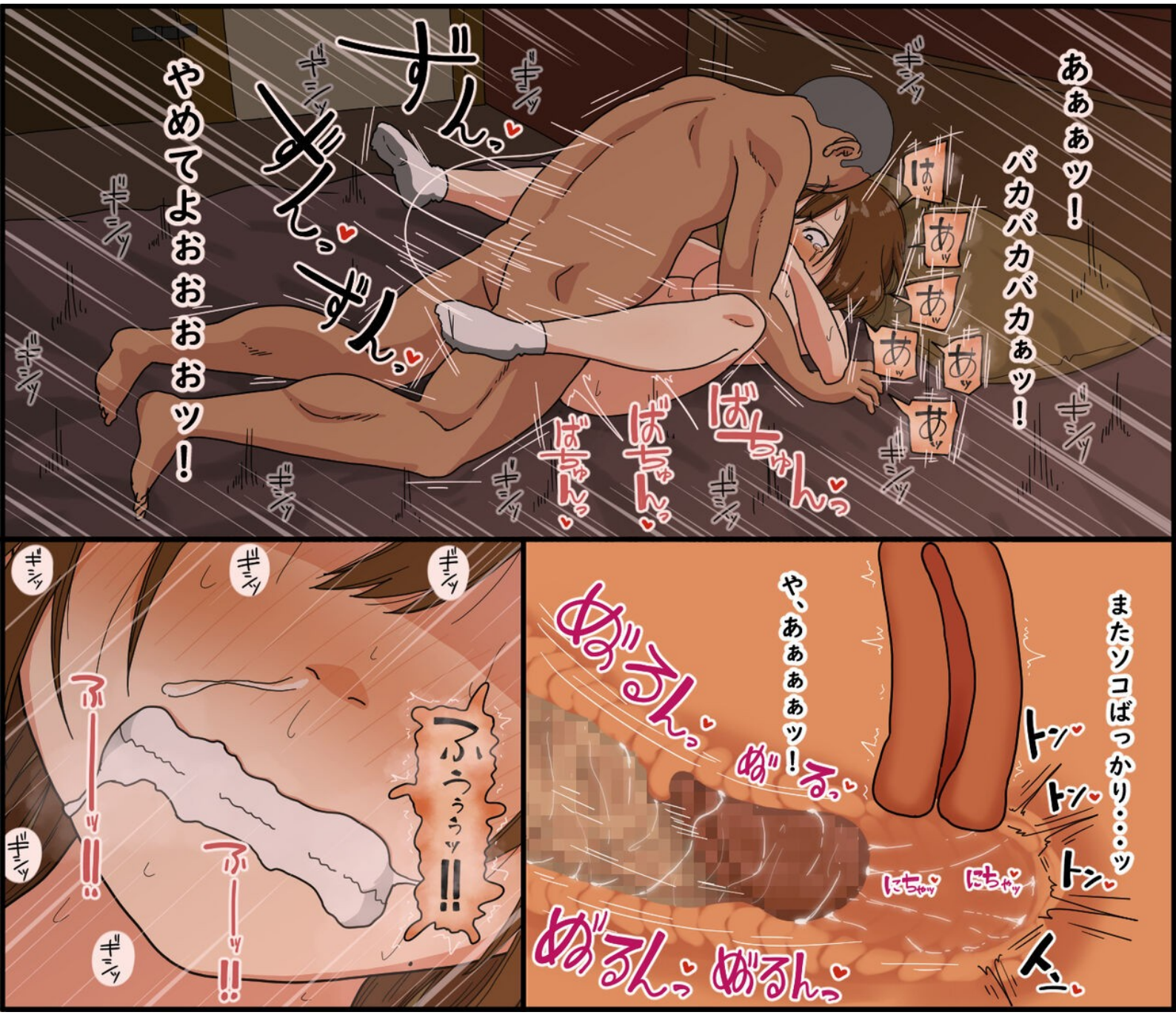

ちゃんとやれッ!!
!?
ズボォッ
ズポんッ!!


まけ、ないっっっ
るるるっぬ
びくっ…っ
びくっ…っ
からぁっ・・・!
ぶちゅう…っ
んッ…あ…ッ
ズルル…
ふッ…うッ
るるるっぬ
ゆっくり、ッ・・・
動かせば・・・ッ
大、丈夫・・・ッッ!

こうやってッ
ドスッ♥
もっとッ
ドスッ♥
動けっつってんだよッ!
ドスッ♥
ドスッ♥
あッ
あッ
あッ

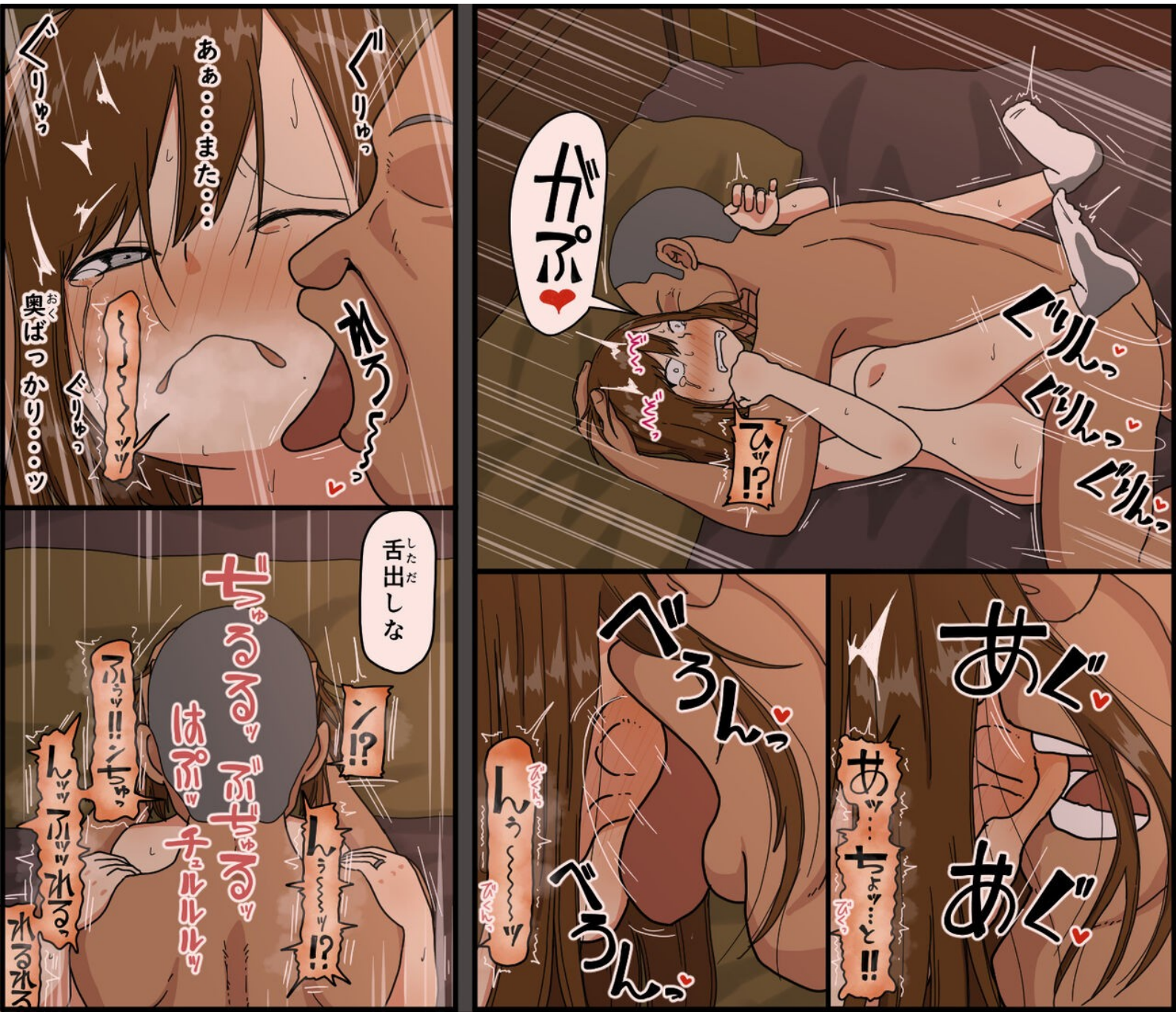

あ――
ダメ――
イク――ッッッ！
ガク ガク ガク
びくっ
びくっ
ふううッ!!
ゾクッ
ゾクッ
ゾクッ
おい勝手にイってんじゃねぇよ
・・・ッ！
びくっ…
イッ・・・で・・・
な、い・・・ッ！
びくっ…
ビク♥
ビク♥
ビク♥
ビク♥
ゼェ♥
ゼェ♥
ゼェ♥
この顔でンなこと言われてもなぁ
そんなに動きたくねぇんなら
ギシッ…
あッ
しゃーねー俺が動いてやるよ

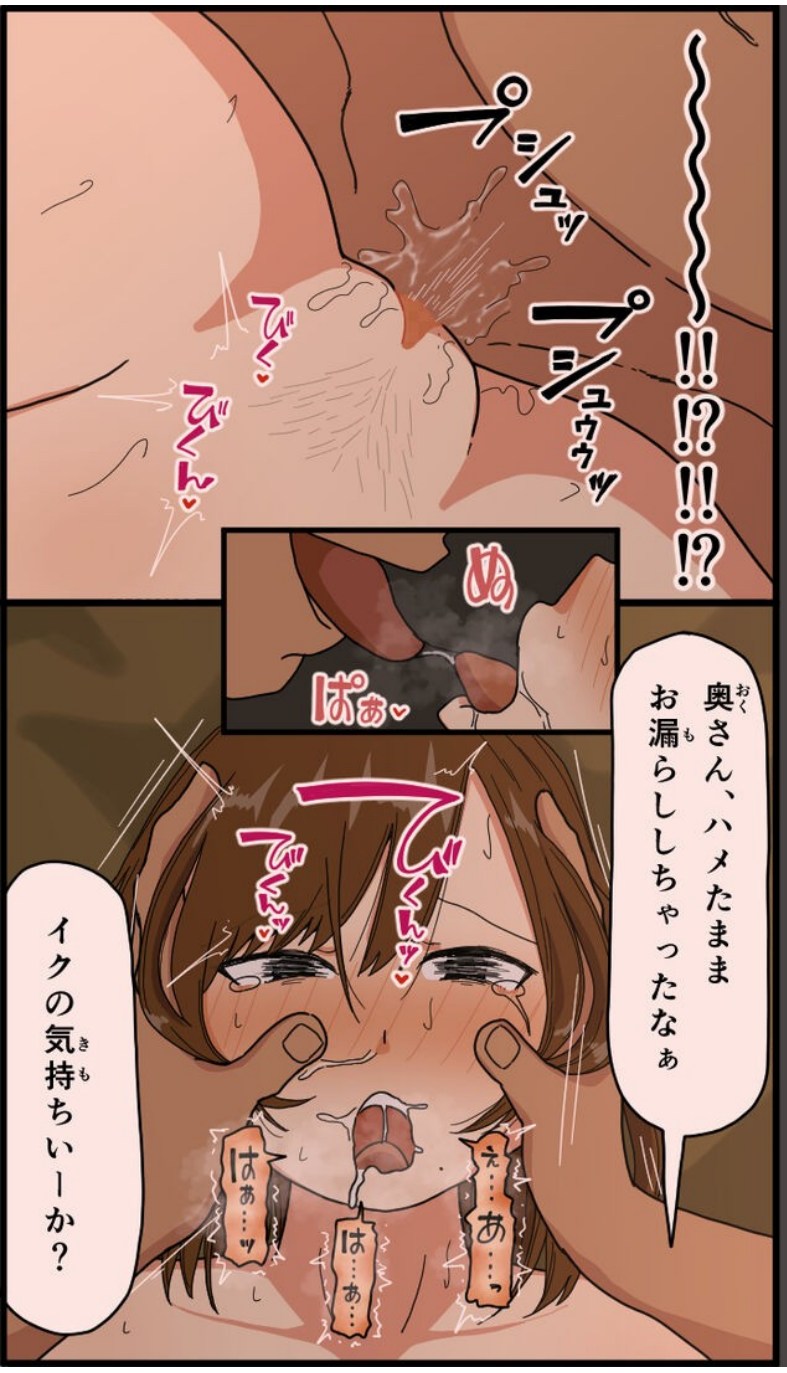

待った・・・っ
あ、アタシが
動くから・・・っ！
ぐっ
今コイツに変な所突かれたら
もう耐えられない・・・ッ！
勝手にイキまくってるクセに
遠慮してんじゃねーよ
ぬ・・・るるる
あ…あっ…
あっ、あぁぁ・・・ッ
待ちな、さいッ・・・てばぁ・・・ッ！
ほら見てみ
ぬ…っ
ぽぉ…
奥さんのでドロッドロっ
いくぜぇっ
じゅるるるっ
ひあぁッ！


あぁぁッ！
バカバカバカぁッ！
はッ
あッ
あッ
あッ
あッ
あッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ばちゅんっ
ばちゅんっ
ばちゅんっ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
やめてよおおおおッ！
またソコばっかり・・・ッ
や、あぁぁぁッ！
ぬるんっ
ぬるっ
トン
トン
トン
トン
にちゃッ
にちゃッ
ぬるんっ
ぬるんっ
ふうぅぅッ!!
ぶーーッ!!
ぶーーッ!!
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ


こんなヤツに・・・ッ
ギシッ
ズク♥
ズク♥
好き放題されて・・・ッ
たまるかぁぁぁぁぁッ！
ふぅ!!
ぐぅ!!
ふぅう!!
俺にしがみつけよ
両手と脚でしっかりな

ぐっ
がしっ
恋人みたいで
興奮すんだろぉッ!?
はぁあッ
あッ
はぁあッ
ギシッ
ズニーン
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
もう、イヤぁッ・・・！

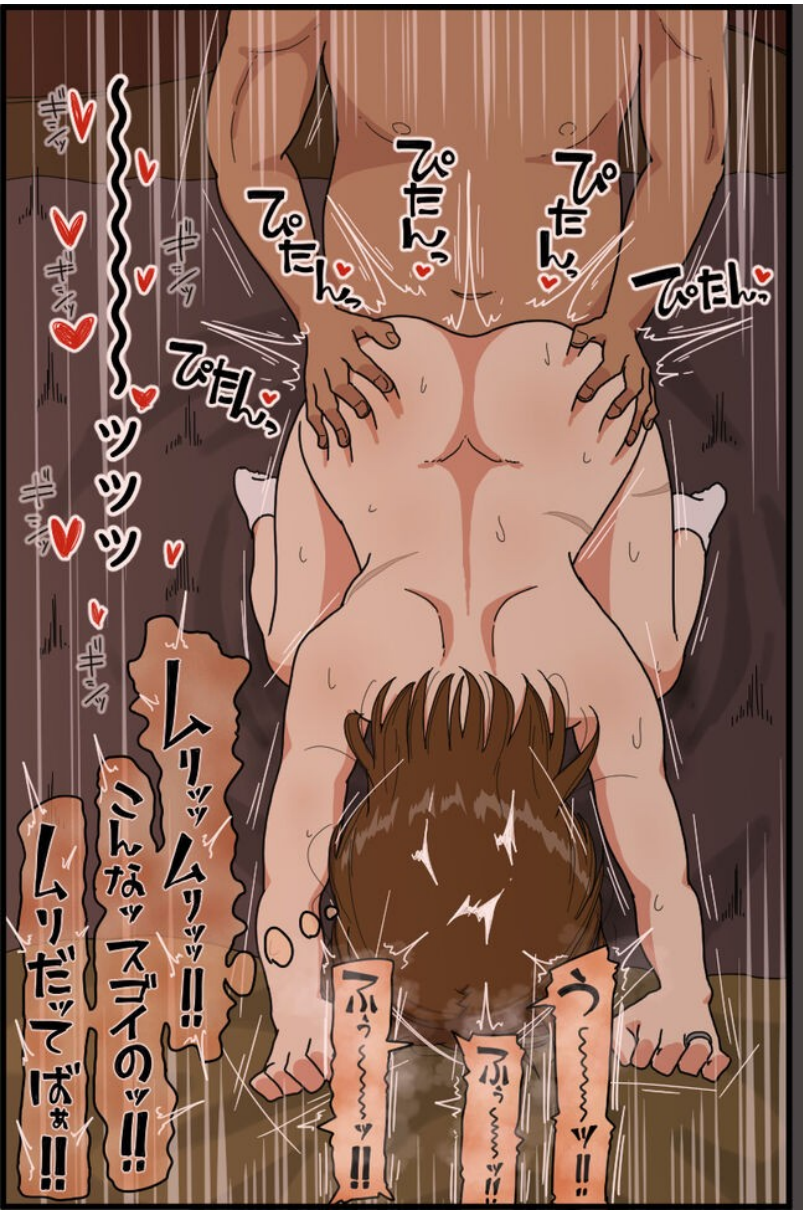

あぐ
あぐ
あッ…ちょッ…と!!
べろんっ
べろんっ
んぅ〜〜〜ッ
ぐりんっ
ぐりんっ
ぐりんっ
がぷ♥
ひッ!?
ぐりゅっ
あぁ…また…
ぐりゅっ
奥ばっかり…ッ
れろ〜〜〜っ
舌出しな
ン!?
んぅ〜〜〜ッ!?
ぢゅるるッ ぶぢゅるッ
はぷッ チュルルルッ
ふぅッ!! ンちゅっ
んッッ ふッッれるっ
れるれろ


このキス
ダメッ・・・だってば・・・ッ
ニュルニュル
は…ッ
あ…ッ
や・・・イク・・・
ン!!
あ・・・っ
ずぞぞぞッ
じゅるるる
ふーッ
ふーッ
イク――――
〜〜〜!!!?!!!?
プシュッ
プシュウッ
びくっ
びくんっ
ぬぁ
ぽぁ
奥さん、ハメたまま
お漏らししちゃったなぁ
びくんッ
びくんッ
え…あ…っ
は…あ…
はぁ…ッ
イクの気持ちいーか？

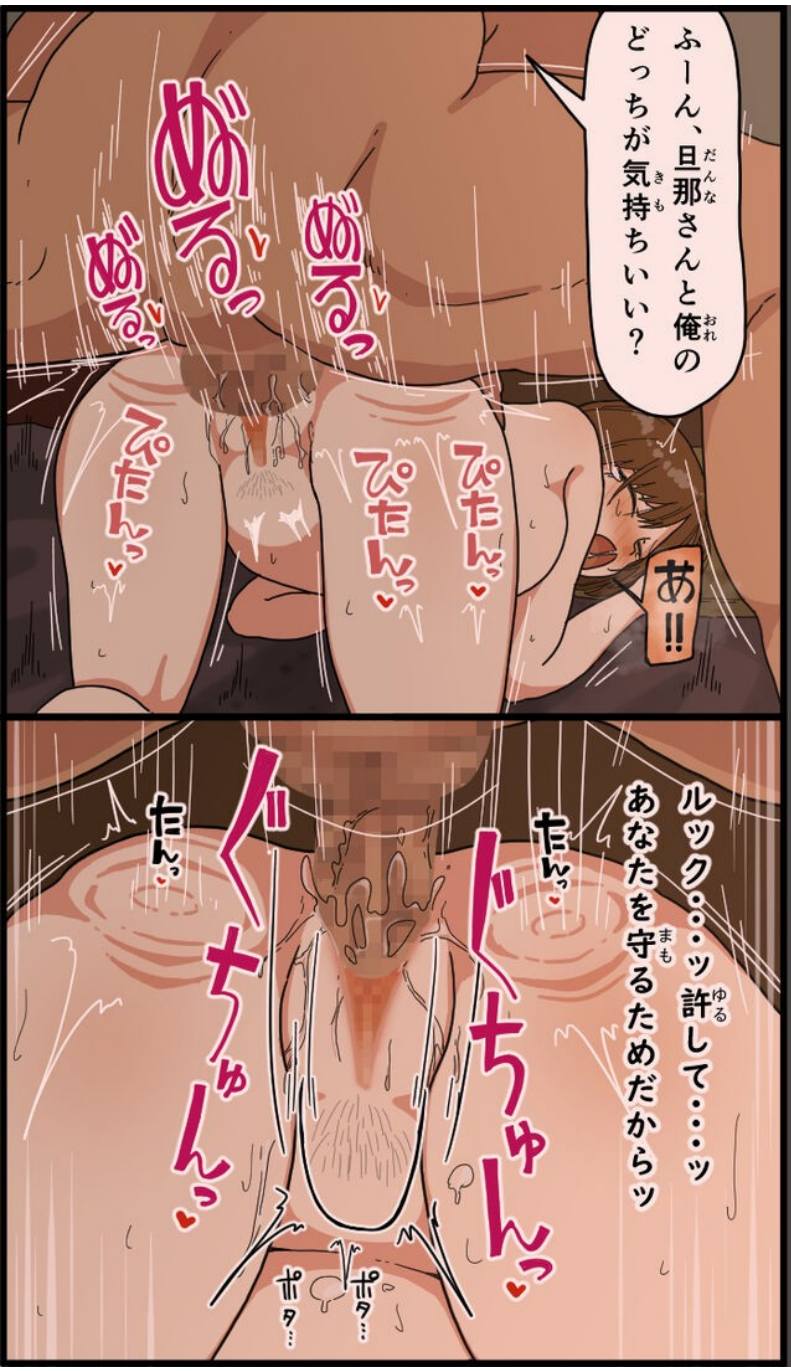

ルックはッ・・・、
アタシ、がぁッ・・・守る・・・ッ
絶対ッ・・・認め、ないッ
あッ
あッ
はッ
あッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぶちゅんっ
ぶちゅんっ
にちゃっ
にちゃっ
にちゃっ
にちゃっ


イッ・・・でな、いッ！
ビクッ
ビクッ
ビビビ・・・っ
ガシッ
ホントかぁ？
んんん!?
びくんっ
ズンっ
ズンっ
ズンっ
ズンっ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ツ～～～!!
嘘だった。お腹が蕩けそう
なくらい気持ち良かった

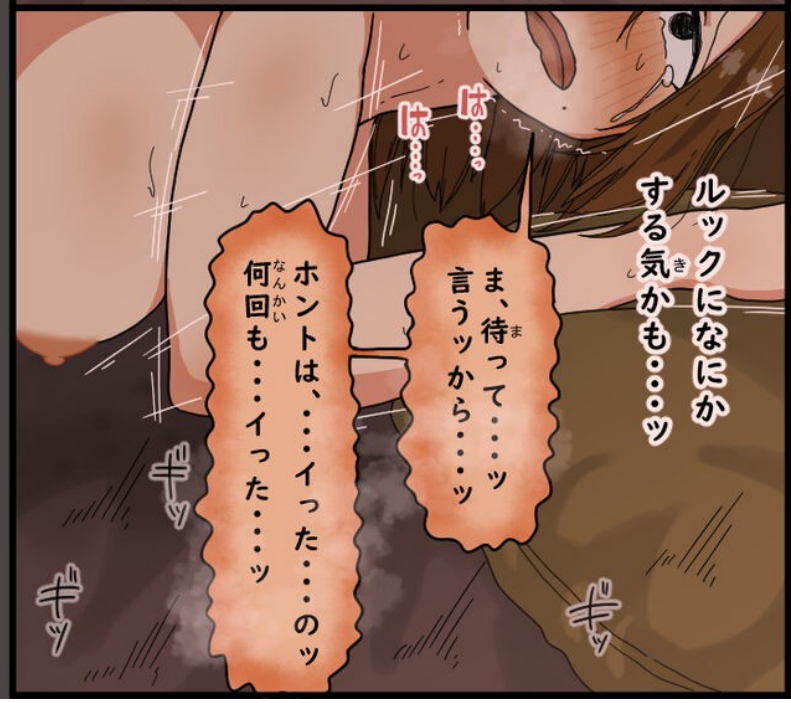

あぁぁぁぁあッ！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
また……ッ
イ、…ク…ぅぅぅッ
おいおいまたかよ
プシュッ
プシュッ
キュン
キュン
キュン
早漏マンコだな
まだイってねぇんだよなぁ？
はぁ…っ
う…っ
だめだ、コイツまだ余裕ある…ッ
ガ…っ
ズルッ
もう、これ以上はダメかも…ッ
じゃあガンガンいくぜぇ!?
ズンッ
うっあぁあッ!!


ぴたんっ
ぴたんっ
ぴたんっ
ぴたんっ
ぴたんっ
〜〜〜〜ッッッ
ムリッッムリッッ!!
こんなッスゴイのッ!!
ムリだってばぁ!!
うぅ〜〜ッ!!
ふぅ〜〜ッ!!
ふぅ〜〜ッ!!

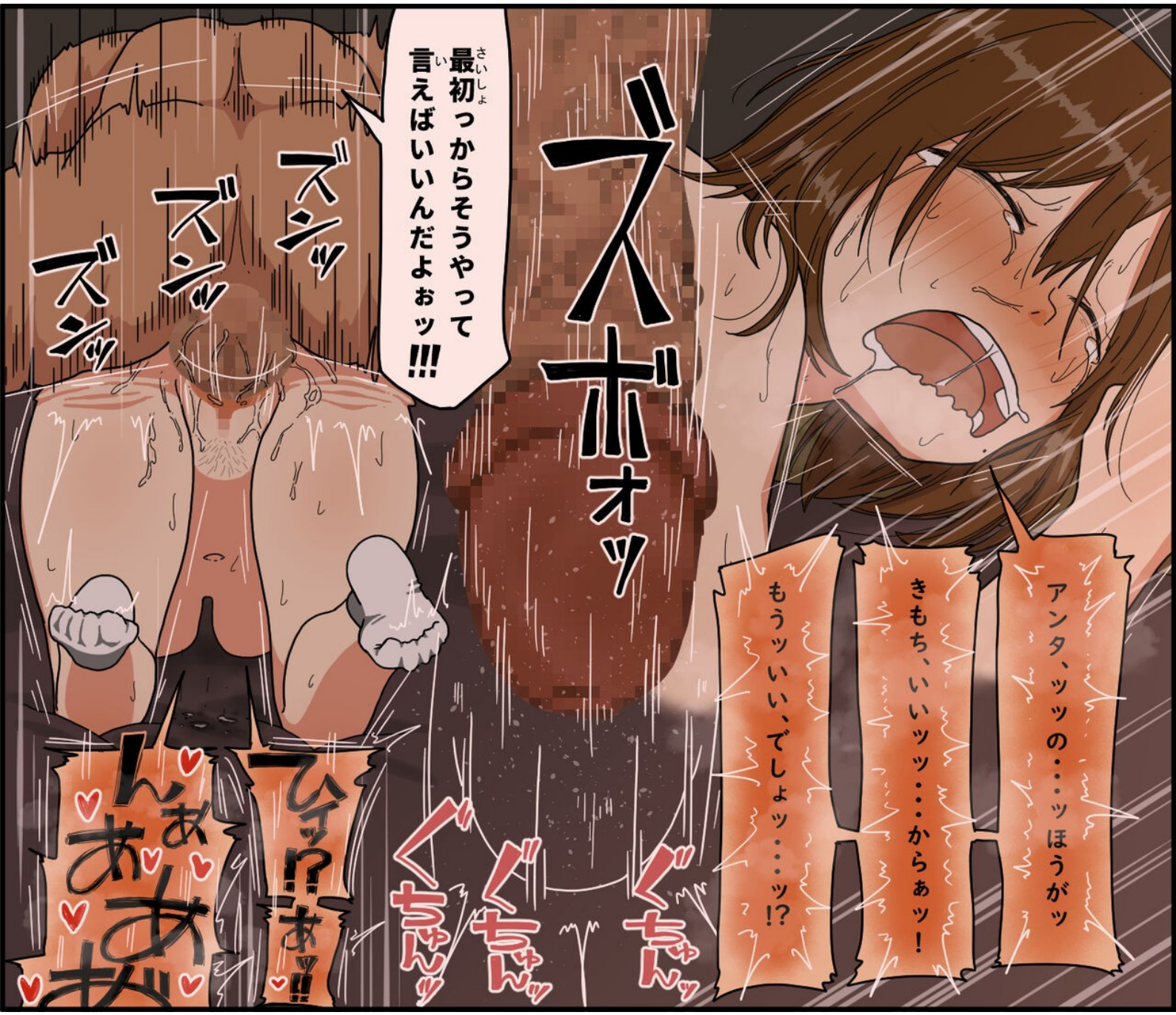

気持ち、良くなっちゃ・・・ダメッッ!
あぁあッ
はぁッッんッッんッ〜〜ッッ
耐えなきゃ・・・ッ
ぐちゃぐちゃぐちゃ
あ
あ
あ
あ
ヤッ
耐え・・・ッ
ぴたん
ぴたん
ズズ
ふぅぅッ
んんんんッッ


さっきっから一人で盛り上がってんのバレバレなんだよ
ホントはイったんだろ？
そうやって嘘付くんなら・・・はぁ、しょうがないか・・・
ぴたんっ
ぴたんっ
ギッ
ギッ
ギッ

ふーん、旦那さんと俺のどっちが気持ちいい？
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
ぴたんっ
ぴたんっ
ぴたんっ
あ!!

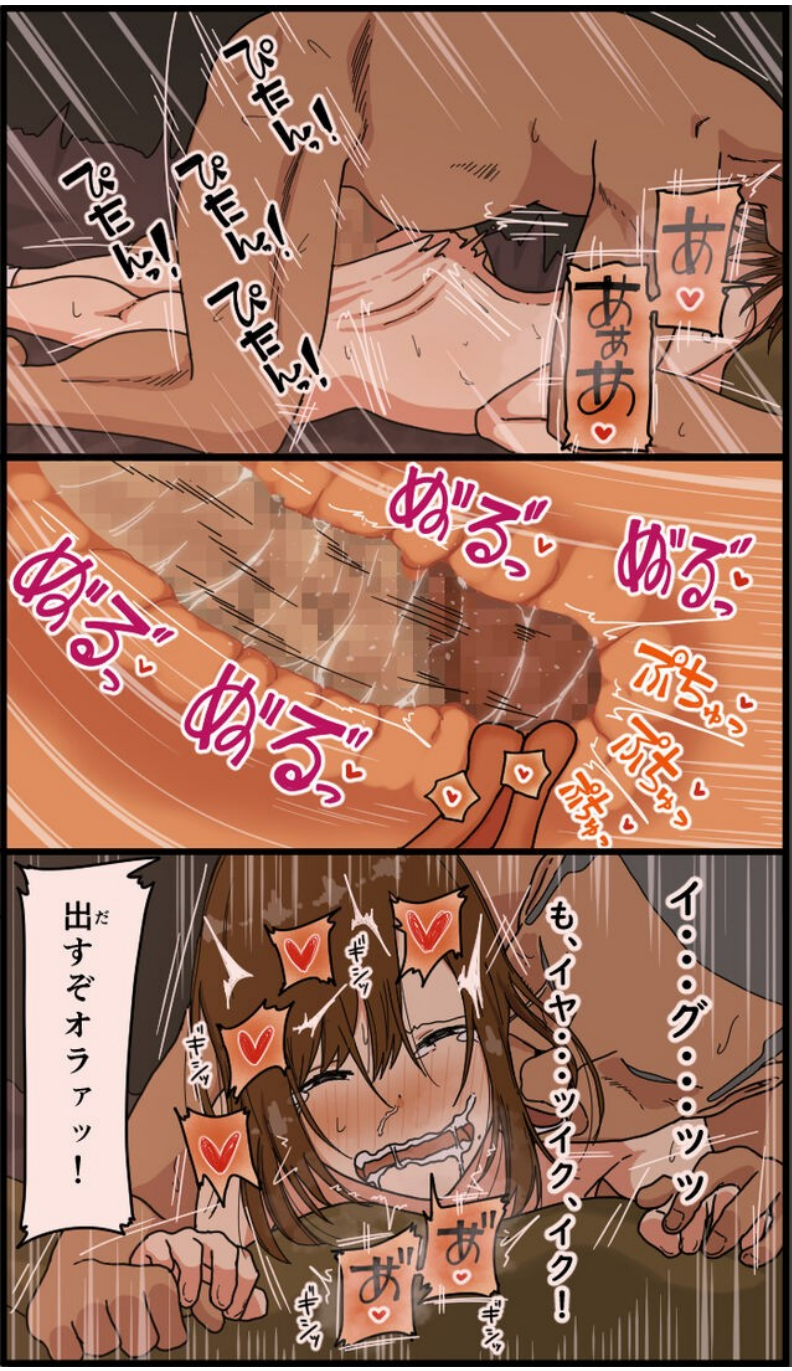

ルックになにかする気かも・・・ッ
は・・・っ
は・・・っ
ま、待って・・・ッ言うッから・・・ッ
ホントは、・・・イった・・・のッ何回も・・・イった・・・ッ
ギッ
ギッ
ギッ

ルック・・・ッ許して・・・ッあなたを守るためだからッ
たんっ
たんっ
ぐちゅんっ
ぐちゅんっ
ポタ…
ポタ…


アンタ、ッッの・・ッほうがッ
きもち、いいッッ・・からぁッ！
もうッいい、でしょッ・・・ッ!?
ズボオッ
ぐちゅんッ
ぐちゅんッ
ぐちゅんッ
最初(さいしょ)っからそうやって
言(い)えばいいんだよぉッ!!!
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ひぃ!?あッ!!
んぁあぁあ

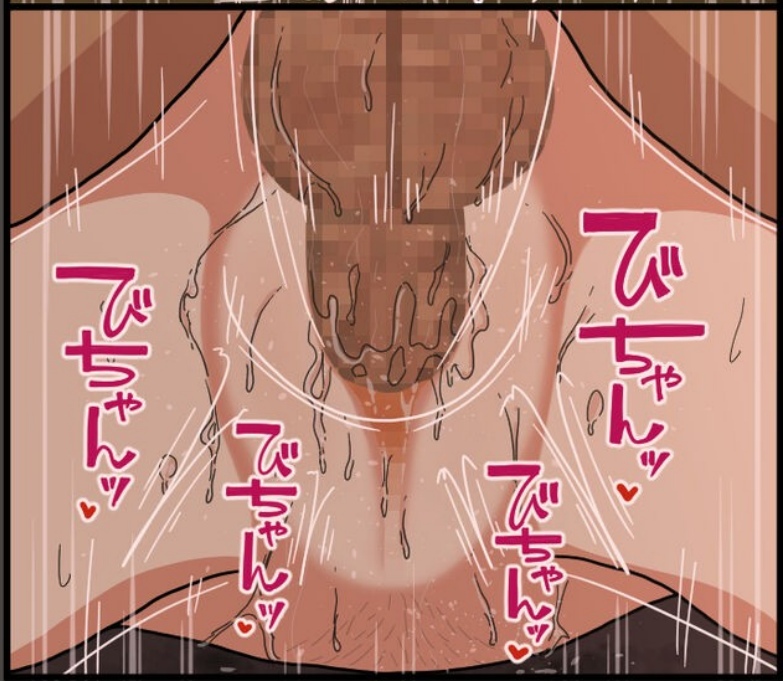

ごめんッ…！
ごめんね…ッ！
ふッ…ぐぅうッ!!
ふぅう!!
んぅ～～～ッ!!
ブルッ…
ブルッ…
ギシッ
ギシッ
ギシッ

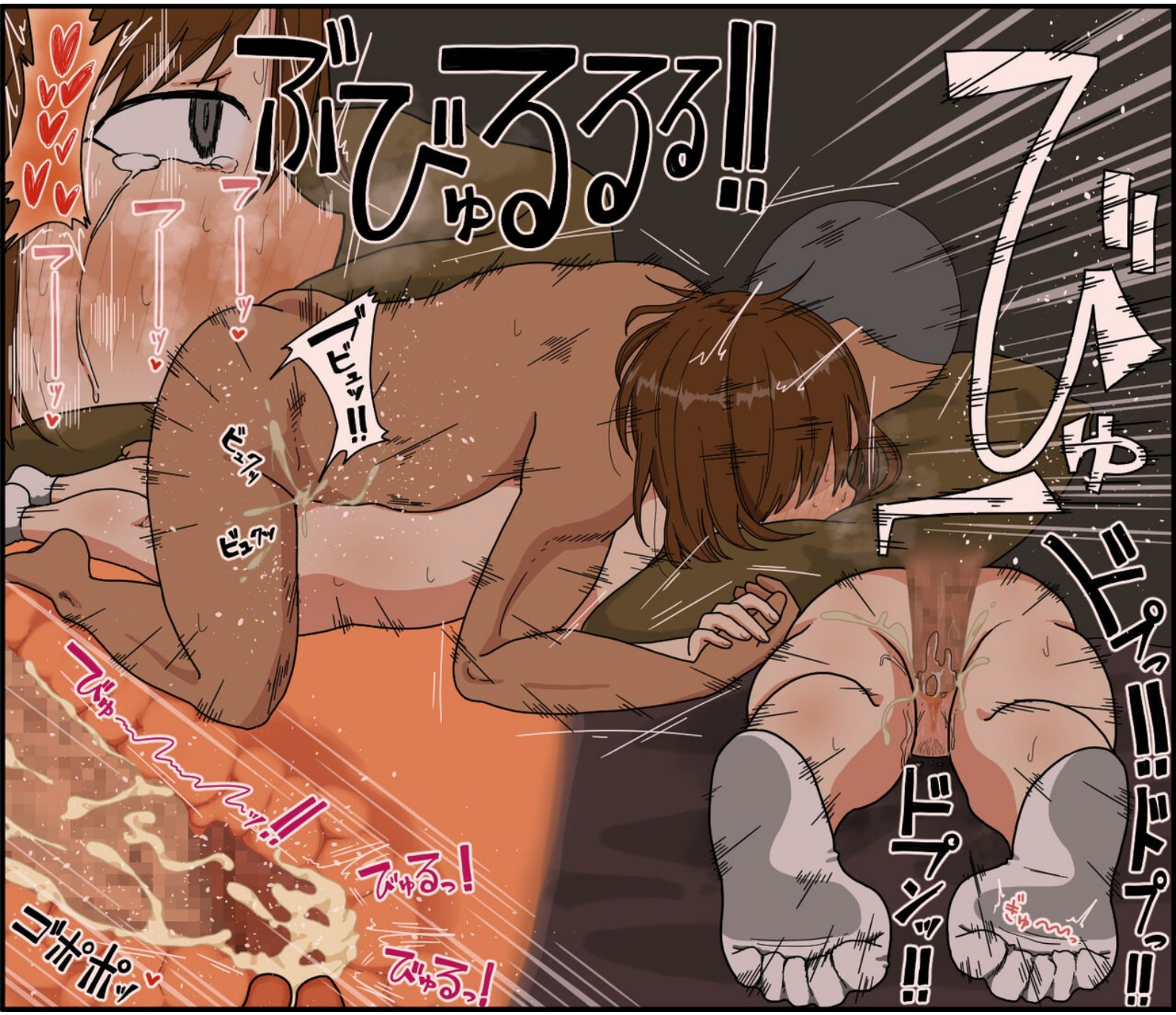

好きかって
聞いてんだよぉ!!
ズンっ
ズンっ
あぁッ♥
はぁあッ♥
ズンっ
ルック愛してるッ
ズンっ
ズンっ
愛してるからぁ
ズンっ
好ッ…きぃっ!
抵抗が無くなれば
タガが外れるだけだった
言い訳するように
ルックを想ったけれど
突かれる度に
「裏切り」が口から
漏れるだけだった
ズンっ
ぴたんっ!
ぴたんっ!
ぴたんっ!
ぴたんっ!
ソコッ!!すごいッ!!
気持ッちィのッ!!
あッソコ!!ソコもっとッ
シてぇ!!
ズンっ

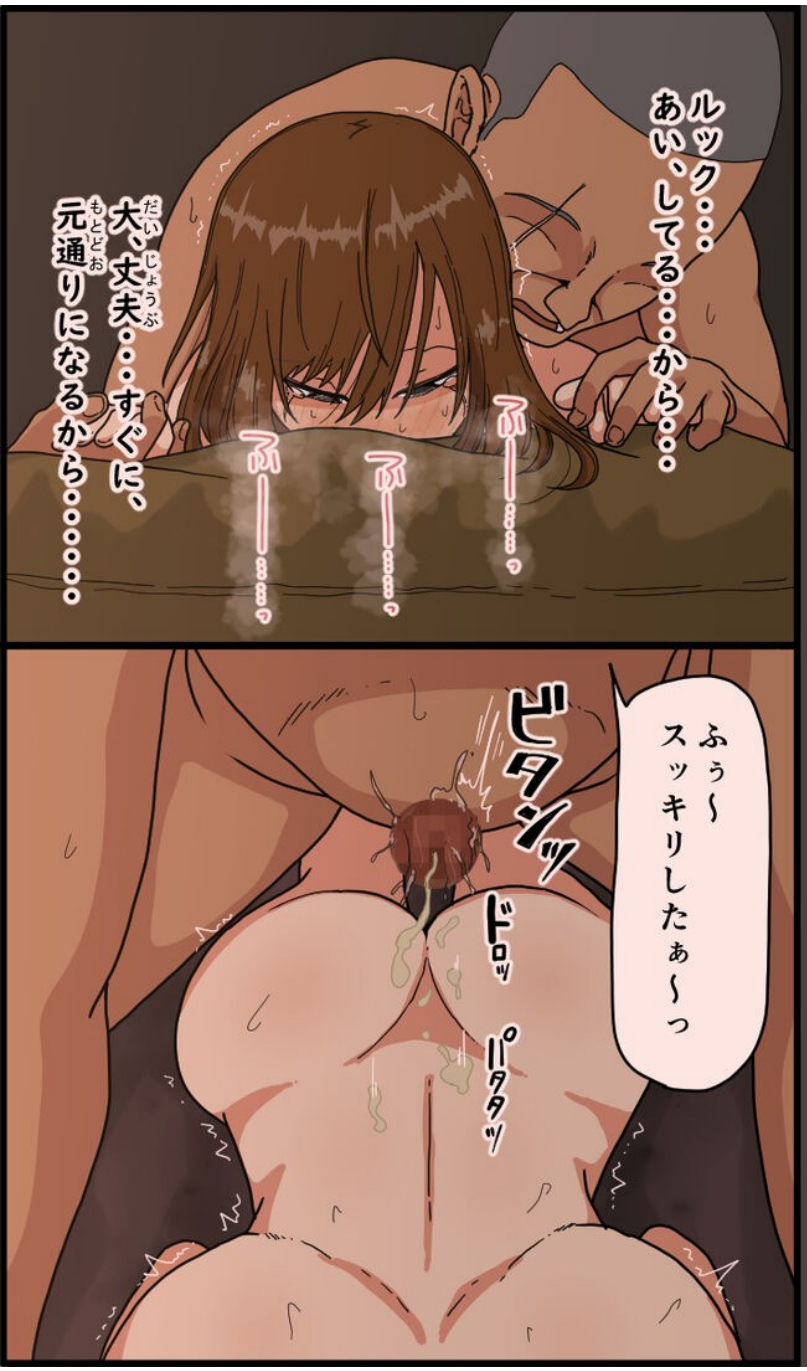

あ
あぁ
ぴたんっ!
ぴたんっ!
ぴたんっ!
ぬぢゅっ
ぬぢゅっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ

イ…グ…ッッ
も、イヤ…ッイク、イク!
出すぞオラァッ!
あ
あ


あ…ぁあ〜〜〜ッ!!
ひぁあぁ♥
気持ちイイ
気持ちイイ
キモチイイ
キモチイイ
今持ちイイ今持ち
あ
あ
あ
あ
あ
あ


びちゃんッ
びちゃんッ
びちゃんッ
びちゃんッ


ぶびゅるる!!
フーッ♥
フーッ♥
フーッ♥
ビュッ!!
ビュッ
ビュッ
びゅ〜〜〜〜〜ッ!!
びゅるっ!
びゅるっ!
ゴポポッ
ビュッ!!
ドプッ!!
ドプッ!!

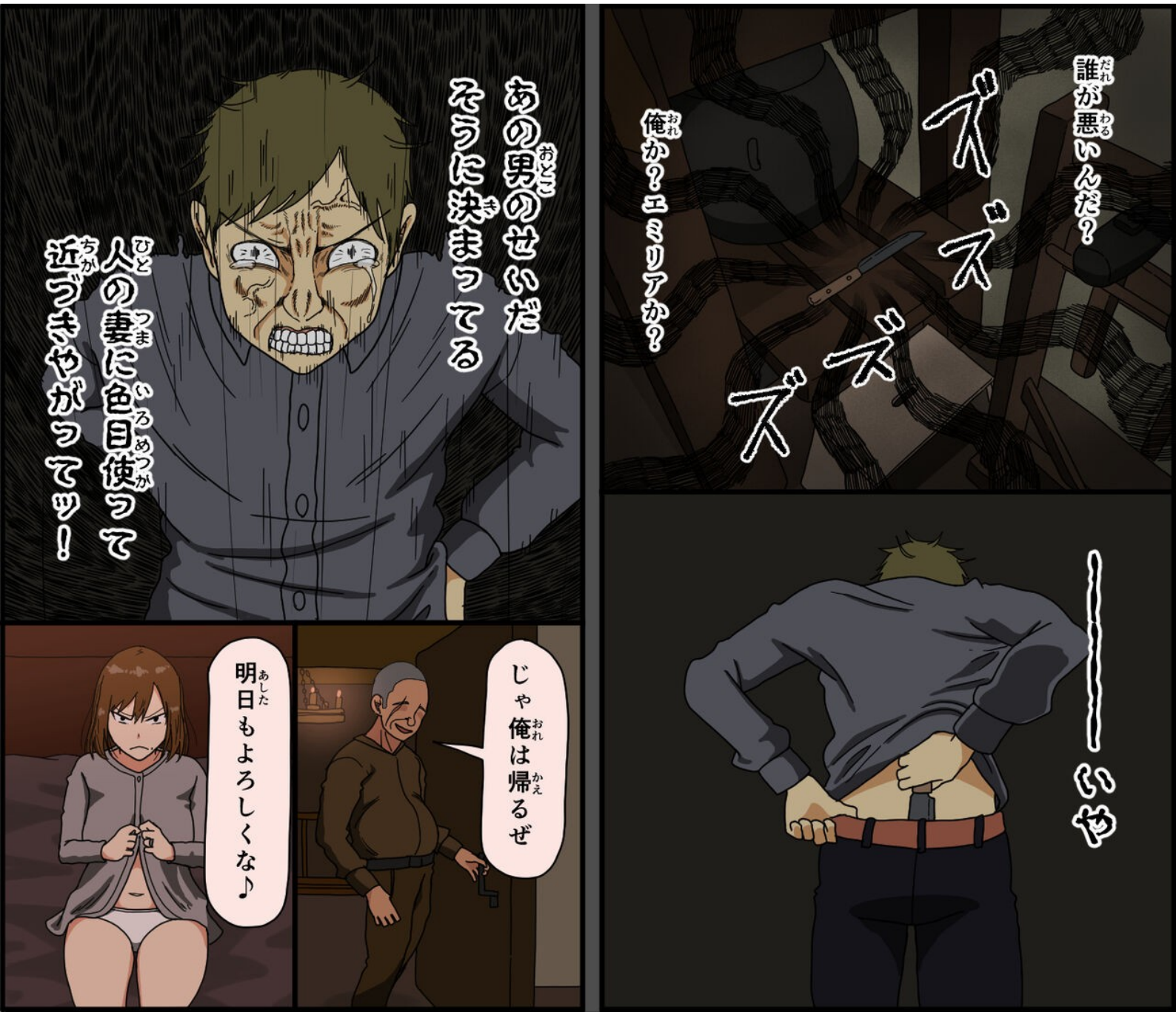

殺したいほど憎く、意思だけは
抵抗していたのに
〃あ〜〜♪
出たぁ〜っ
びゅるる…っ
びゅくっ
余すことなく入り込んできた
獣欲の虜になりつつあった

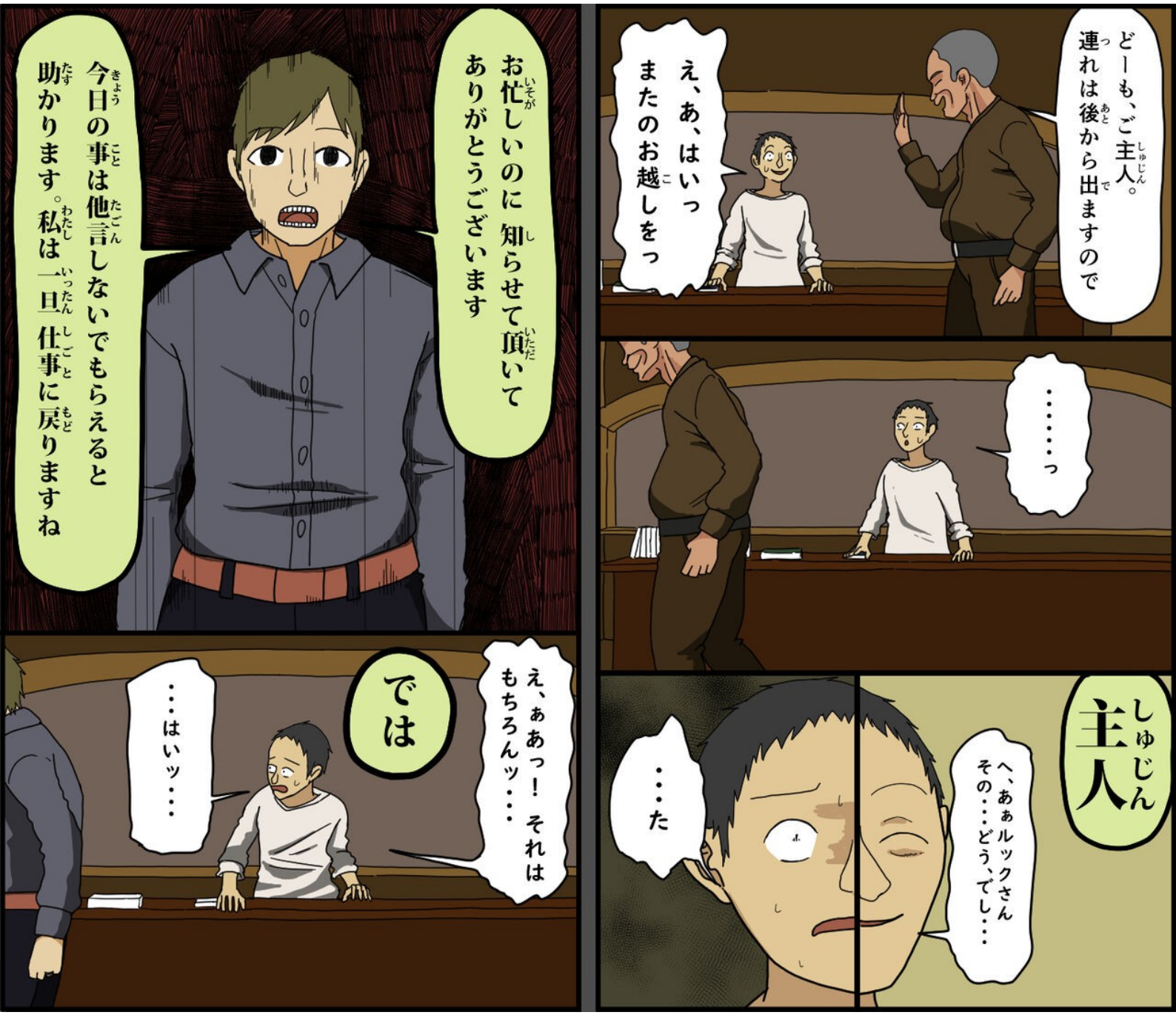
ルック…
あい、してる…から…
ふー…っ
ふー…っ
ふー…っ
大、丈夫…すぐに、
元通りになるから……

ふぅ〜
スッキリしたぁ〜っ
ビタンッ
ドロッ
パタッ


やーっと素直になったな♪
うる・・・さい・・・っ
ドロ…
こんなの
ルックにだけはバレないようにしなきゃ・・・

俺とじゃ物足りなかったってことかよ
それで 他人と寝るのか
真面目に働いて
エミリアが居てそれで幸せだったのに


誰が悪いんだ？
ズズズ
俺か？エミリアか？
――いや
あの男のせいだ
そうに決まってる
人の妻に色目使って
近づきやがってッ！
じゃ俺は帰るぜ
明日もよろしくな♪


どーも、ご主人。
連れは後から出ますので
え、あ、はいっ
またのお越しをっ
……っ
主人
しゅじん
へ、あぁルックさん
その‥どう、でし‥
‥た
お忙しいのに 知らせて頂いて
ありがとうございます
今日の事は他言しないでもらえると
助かります。私は一旦仕事に戻りますね
では
え、ぁあっ！ それは
もちろんッ‥
‥はいッ‥


許さねえ
地獄に
落としてやるッッ！
ド
いッ!?
て!?!!!?
!?
!?
!!


？
…外が騒がしい
キィ！
おい、向こうで人が刺されたってッ
犯人はすぐに捕まったらしいぞ
なぁ、捕まってる人…あれってルックさんじゃないか？
――え？
!?

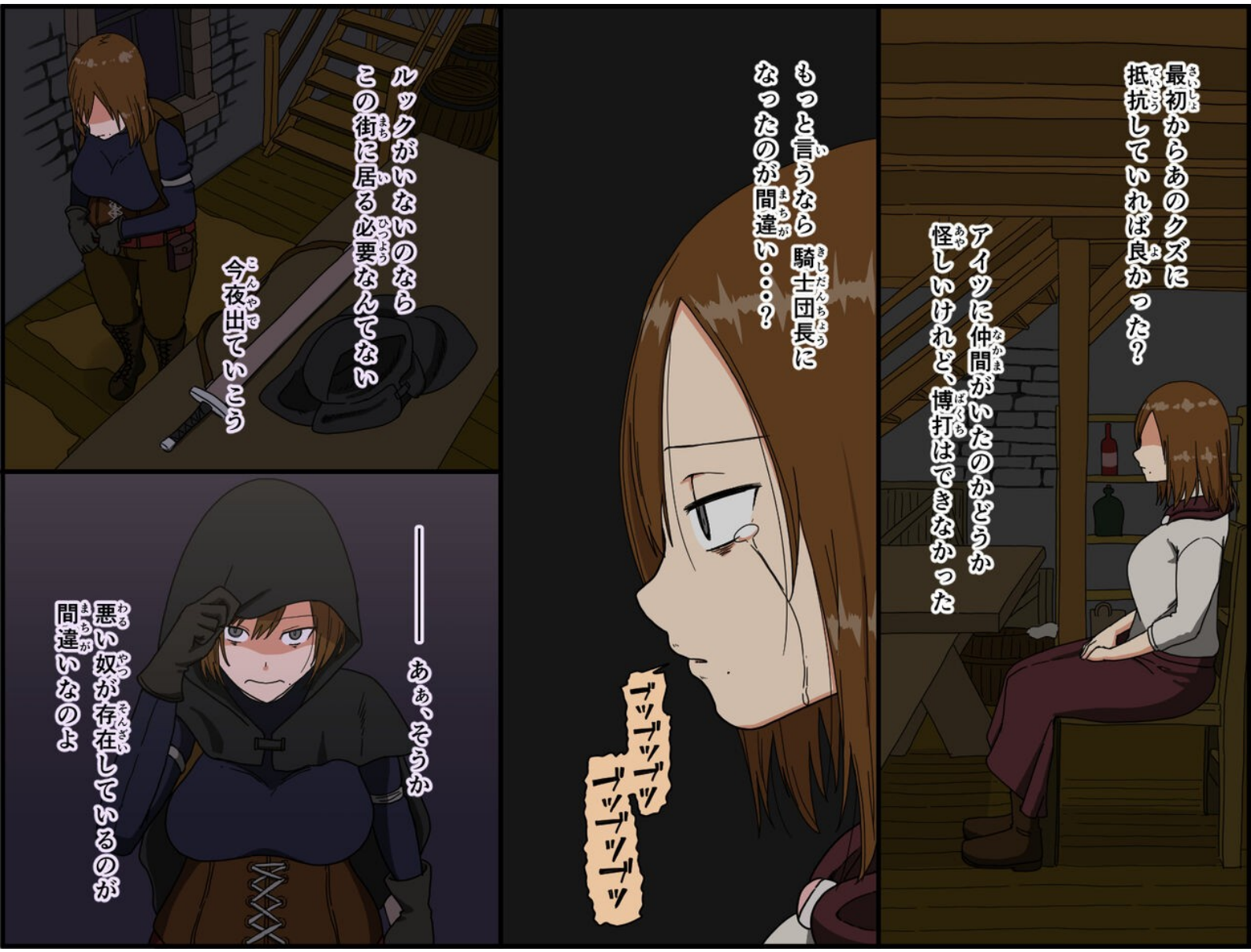

ま、・・・って
違う、の・・・っ
後でお話を伺います
今は家に戻って下さい

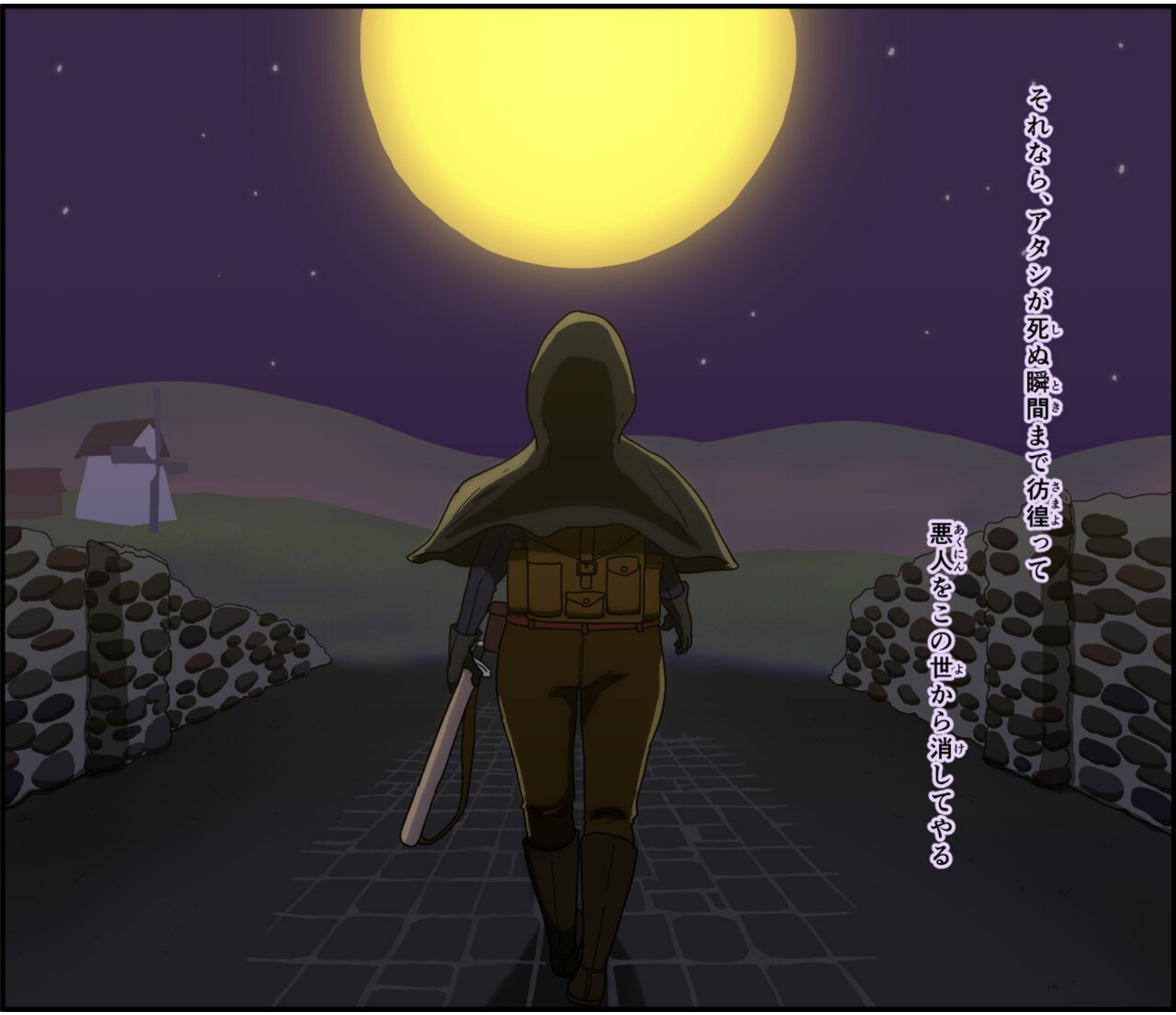
嘘でしょ？
ナニ、これ・・・

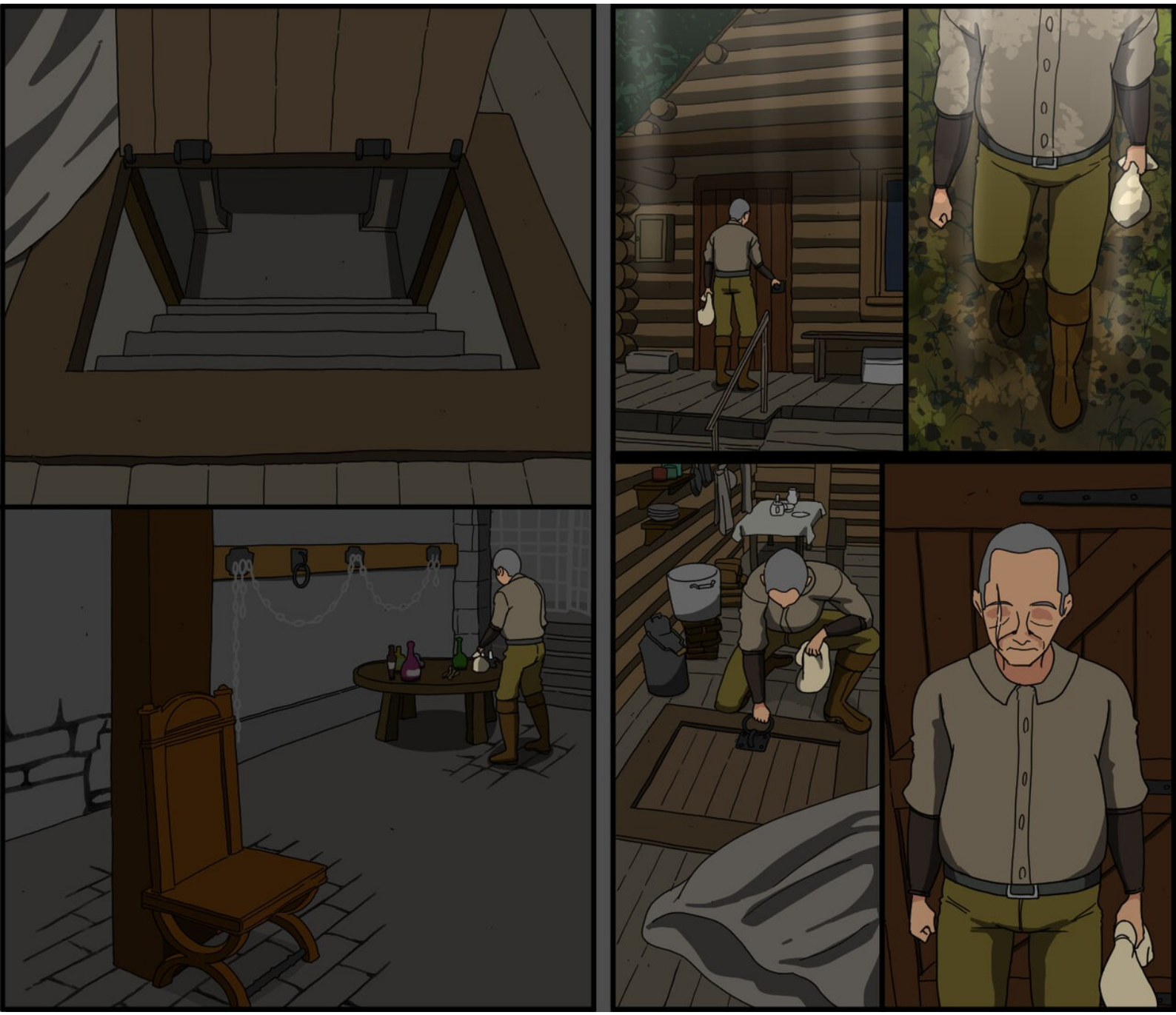
後日、弁護士に全て話した。
容疑者が死んだので
アタシの発言のみで
証明するのは時間が
かかると言われた
ルックに会わせて欲しいと頼んだが
錯乱していて無理だと返された

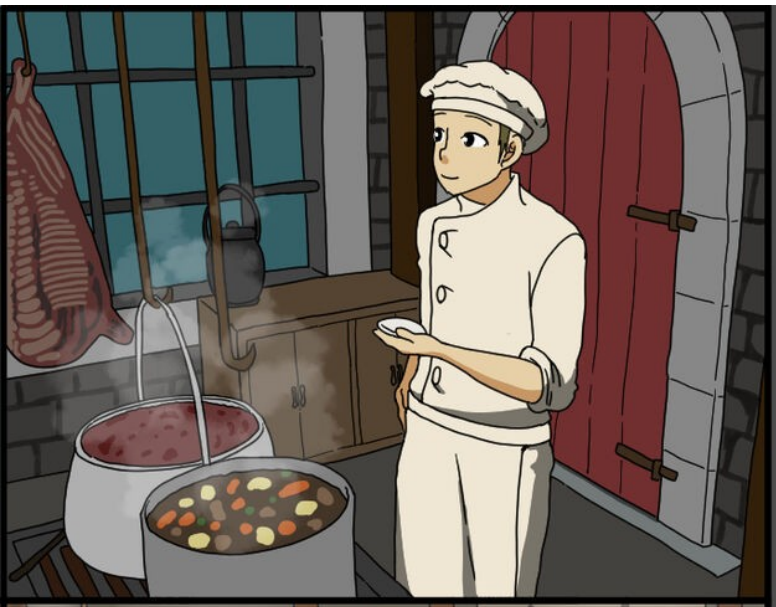

ドクンッ
ドクンッ
エミ、リア・・・ッ！
どうして、こんなヤツと・・・ッ！
違う・・・ッ誤解してるッ


それだけでは終わらなかった
この事件は街中の興味を一身に集めた
元騎士団長が不貞行為
亭主は相手を殺害
その文字が紙面を踊った
アタシの意思じゃないルックを人質にされていたのに…
もはや、それを主張しても信用は取り戻せないだろう
今は、早くルックに会いたい……
2日後、ルックが牢の中で自殺した
……アタシはどうすればよかったの？


最初からあのクズに抵抗していれば良かった？
アイツに仲間がいたのかどうか怪しいけれど、博打はできなかった
もっと言うなら騎士団長になったのが間違い・・・？
ブツブツブツブツブツ
ルックがいないのならこの街に居る必要なんてない
今夜出ていこう
――――あぁ、そうか
悪い奴が存在しているのが間違いなのよ


それなら、アタシが死ぬ瞬間まで彷徨って
悪人をこの世から消してやる

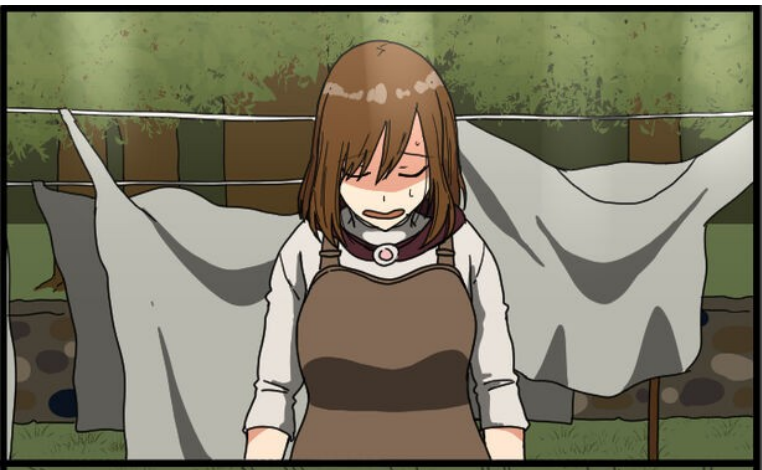




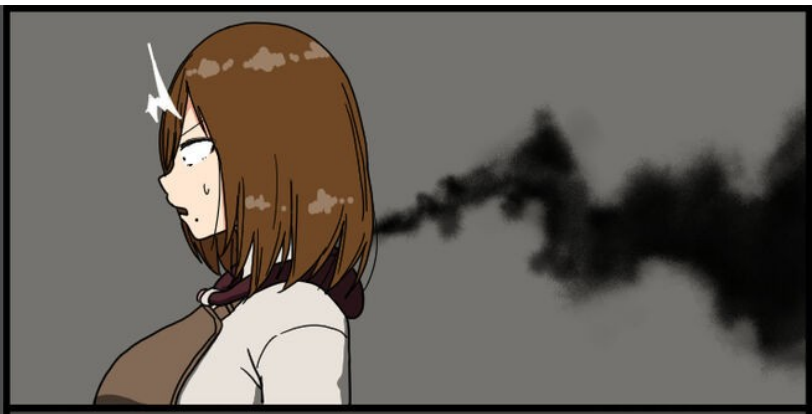


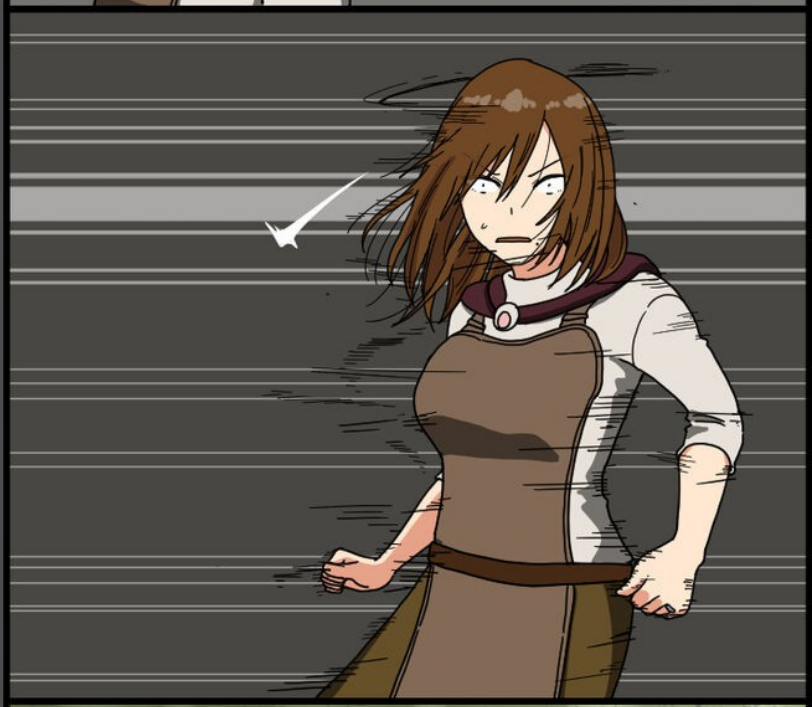










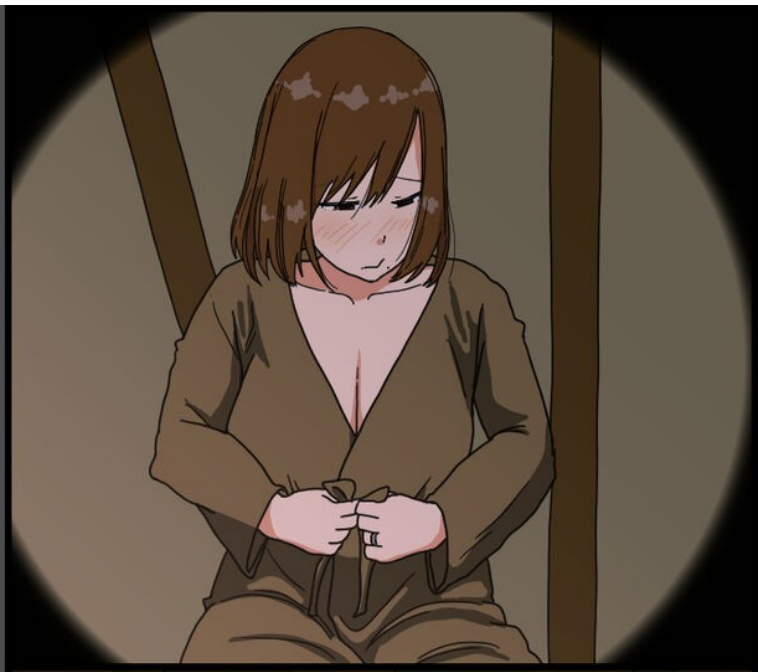


















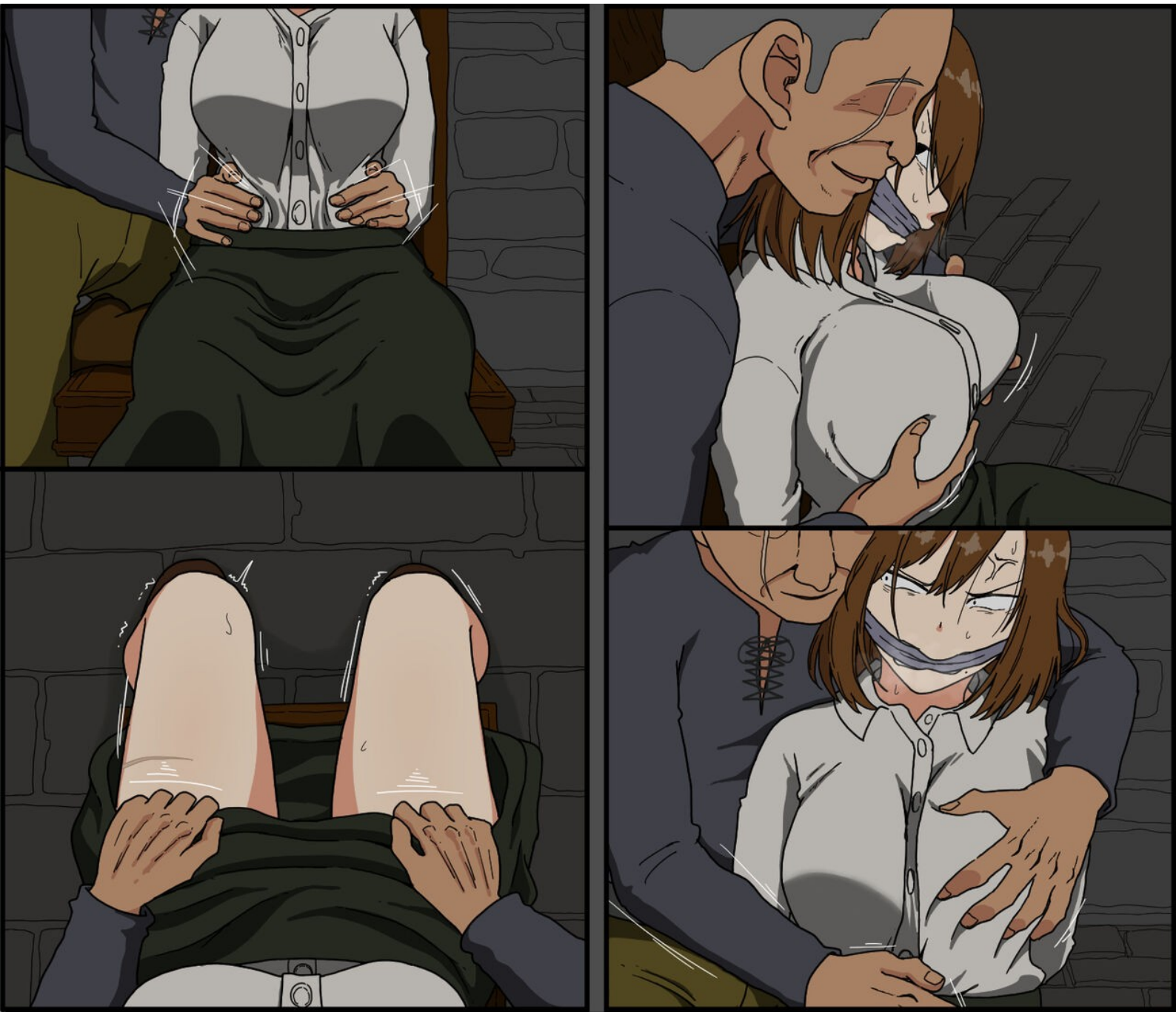


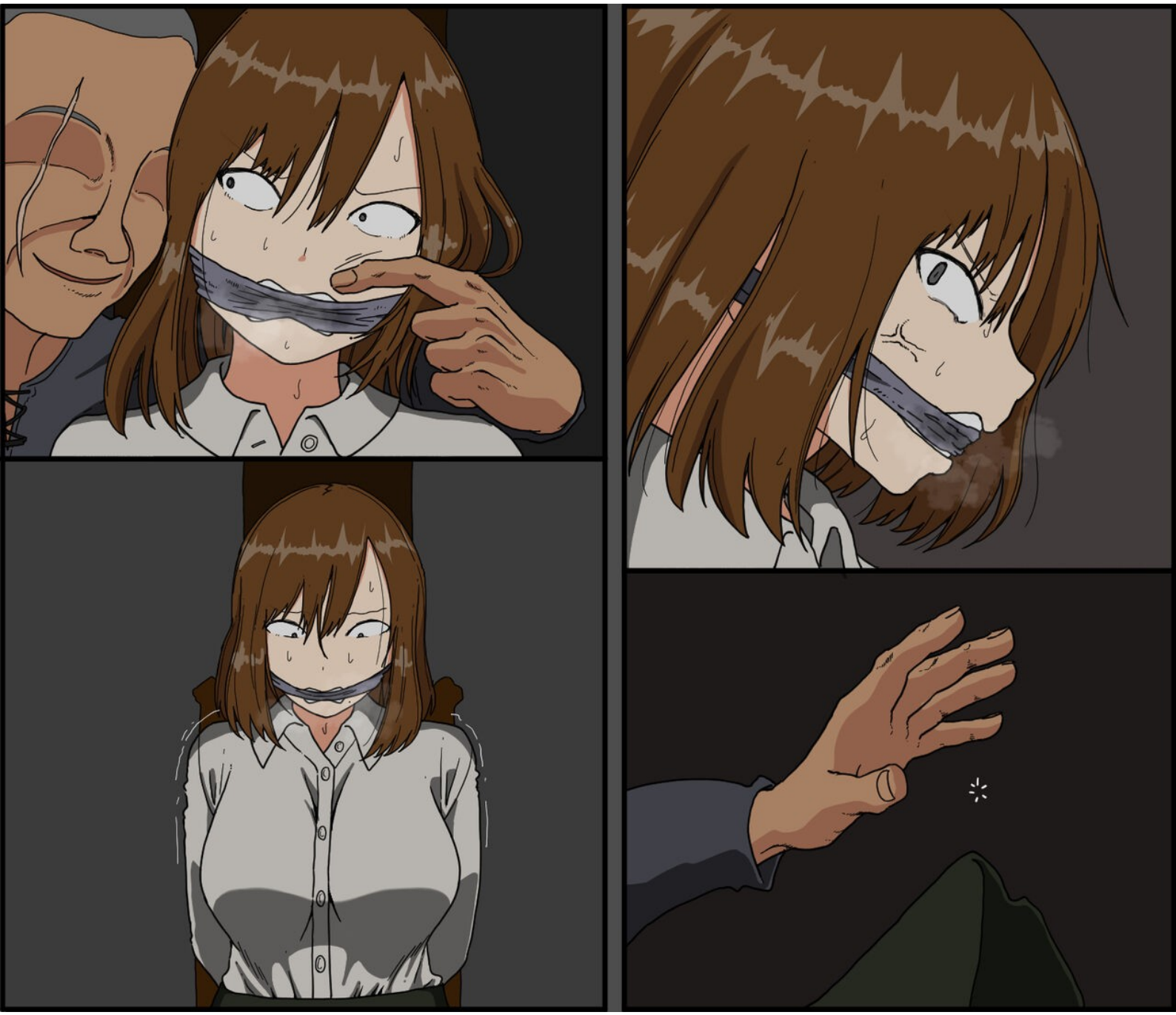






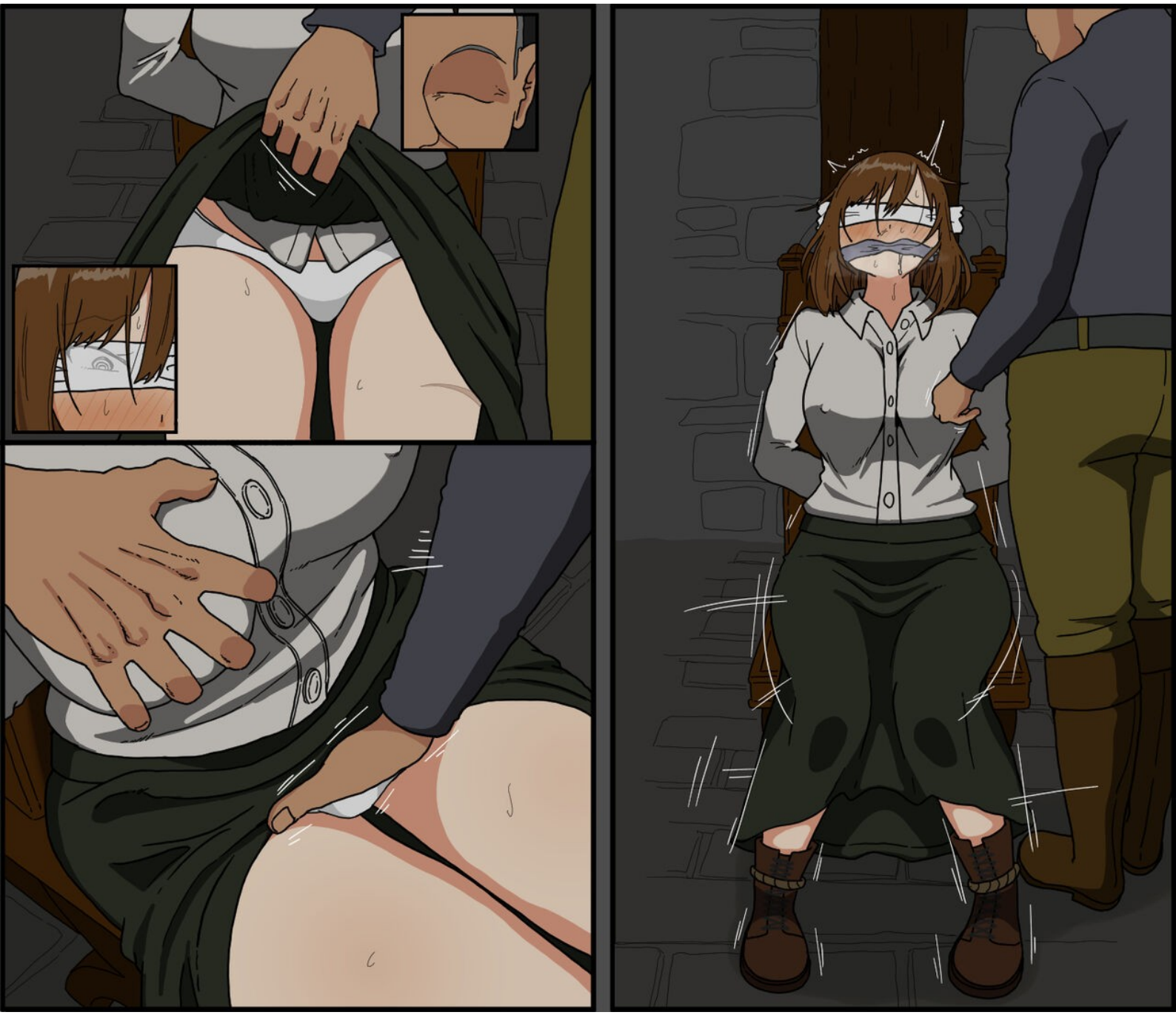








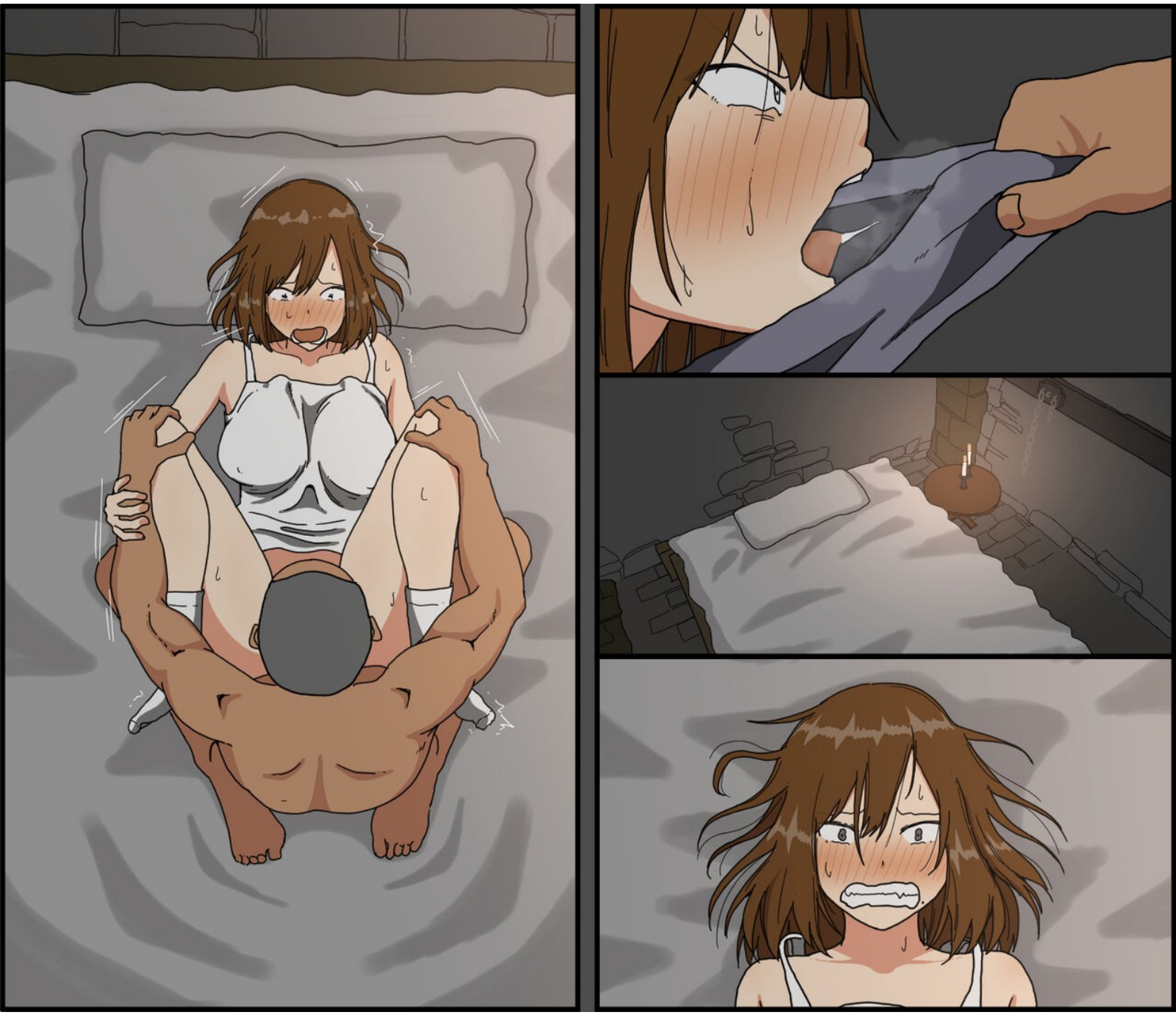


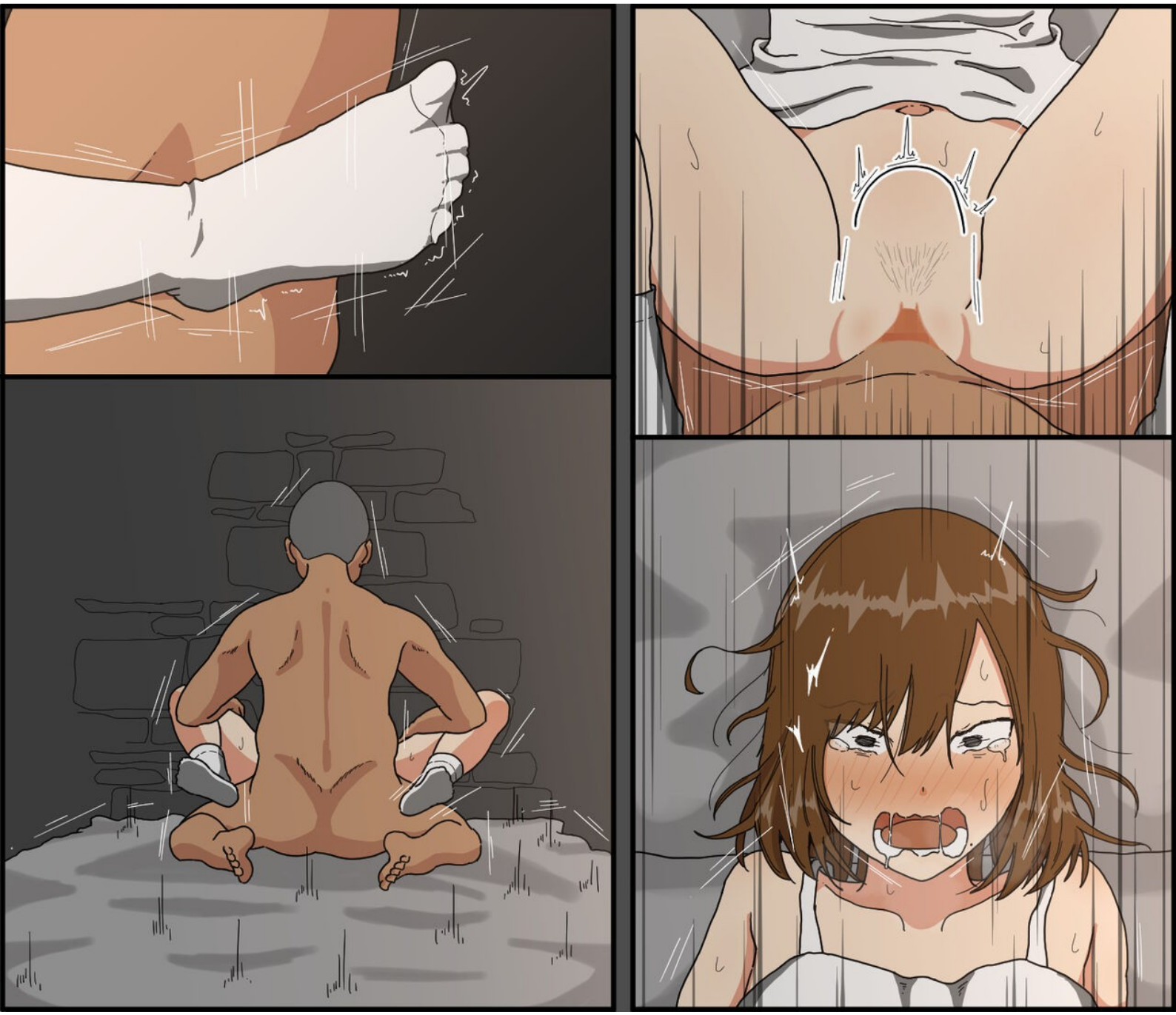


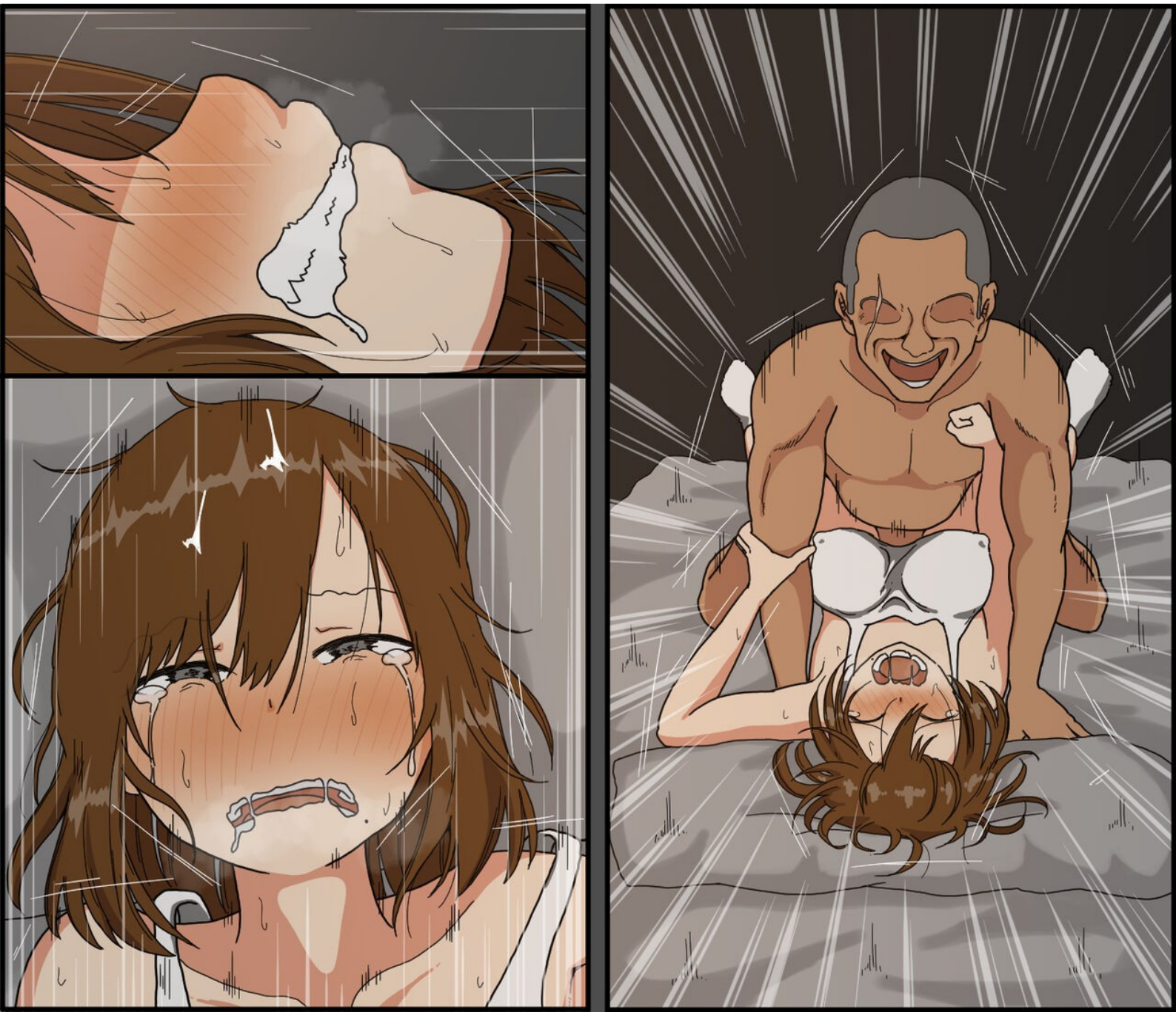






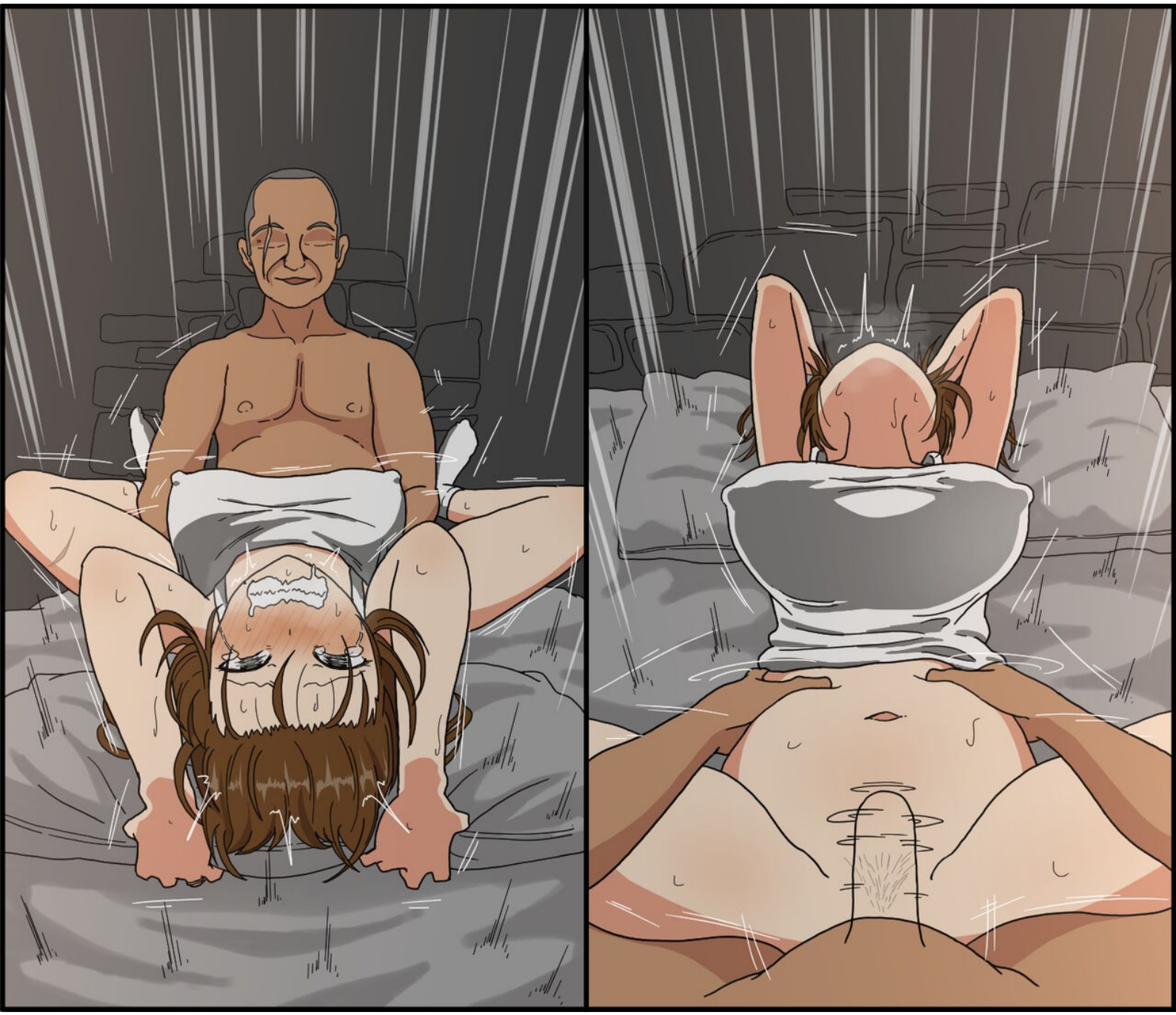




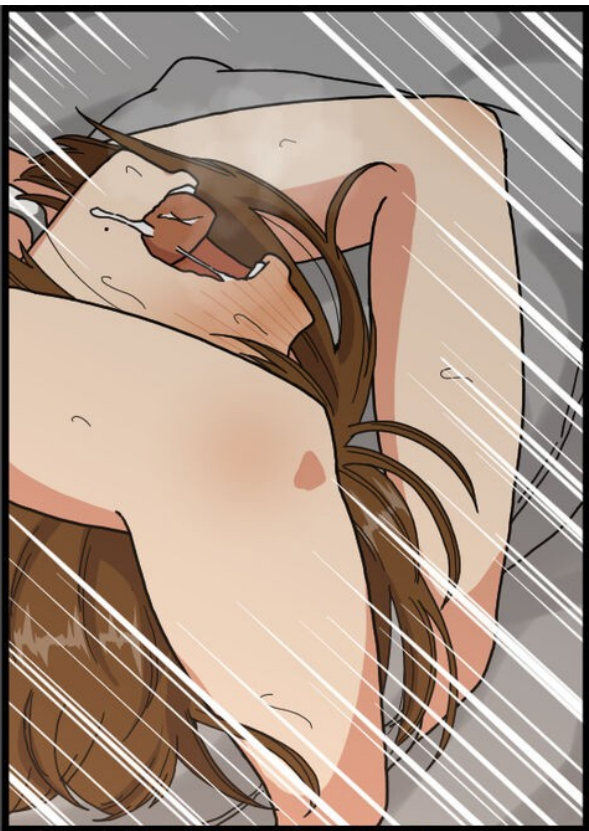




























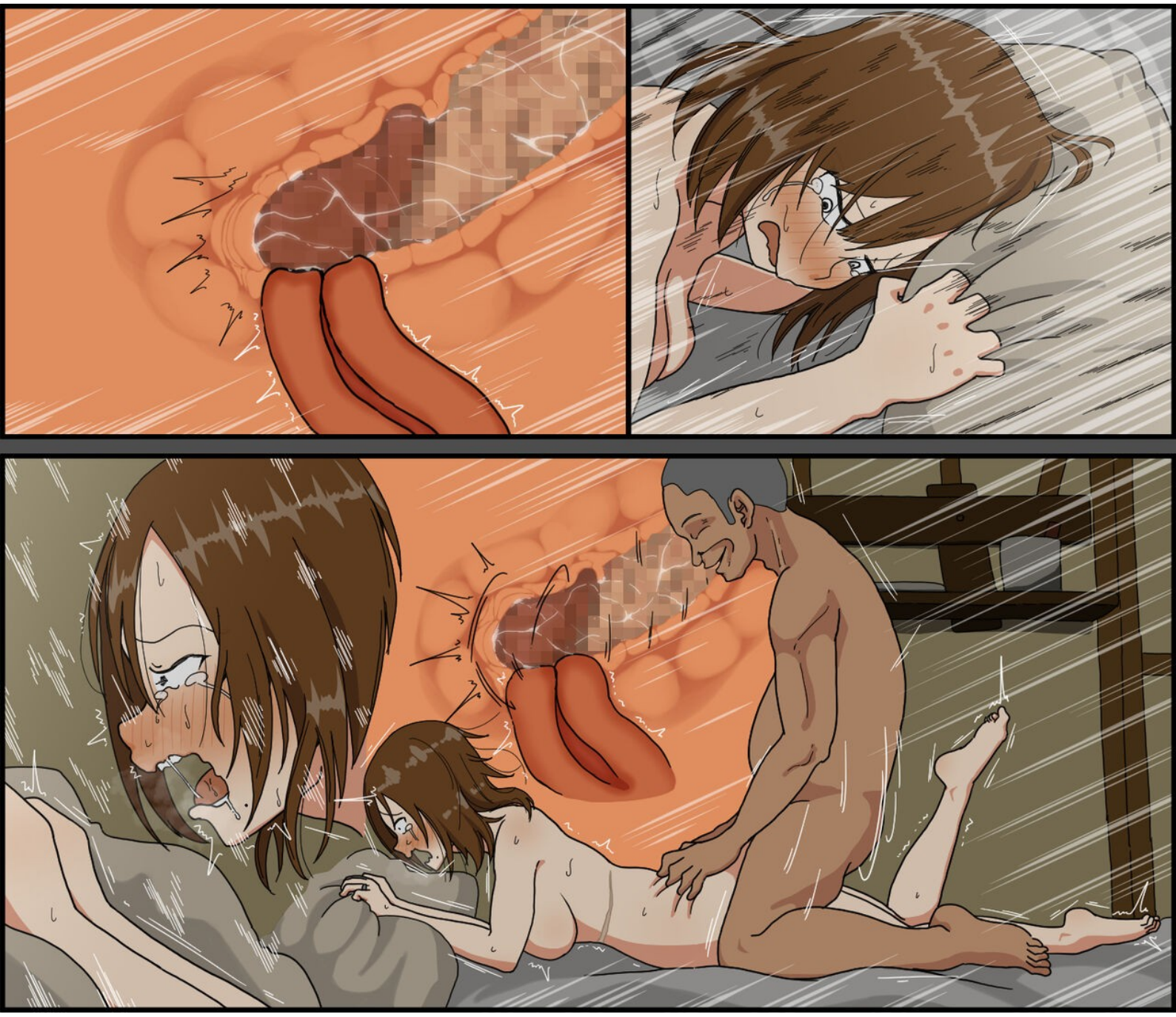


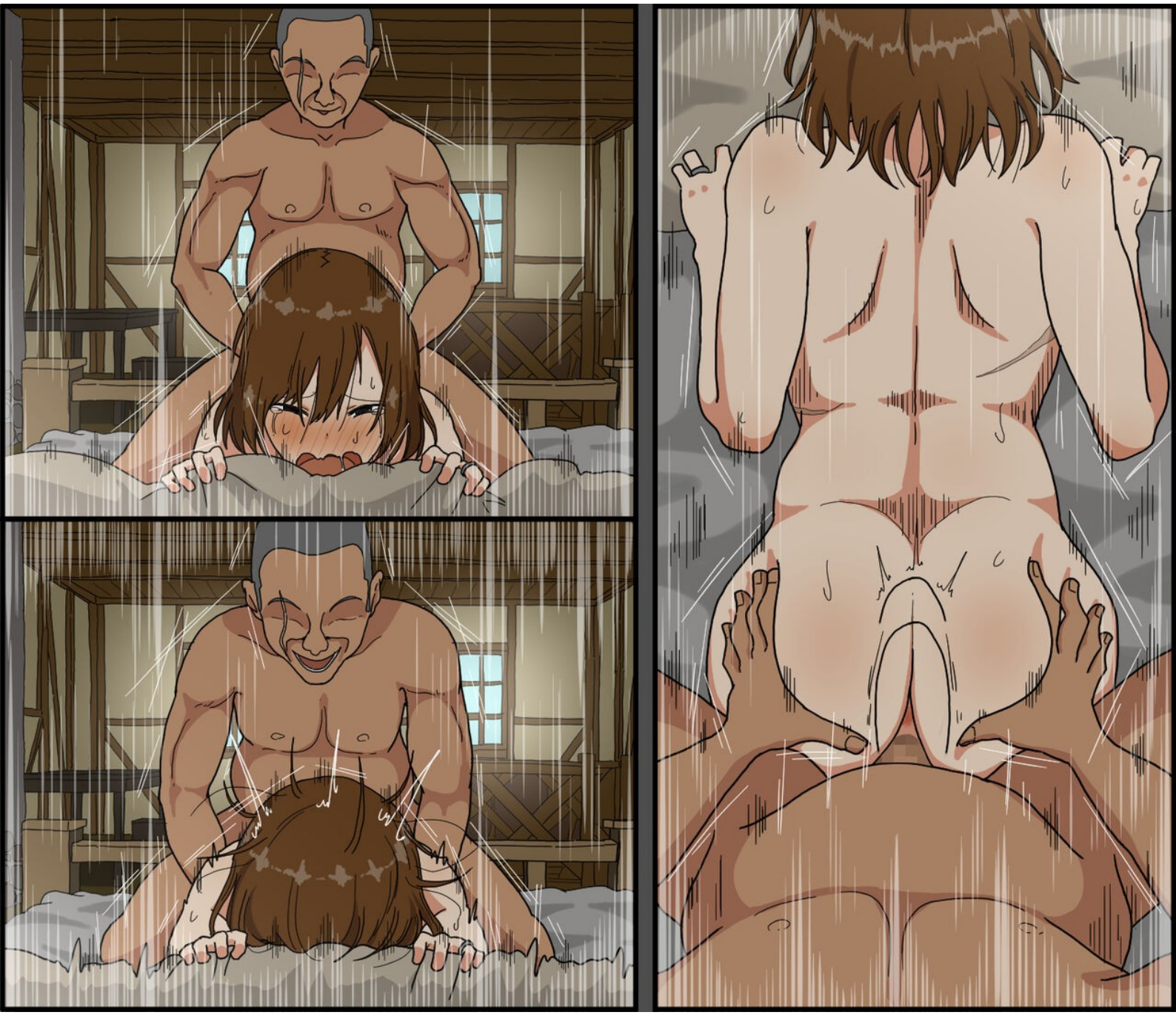


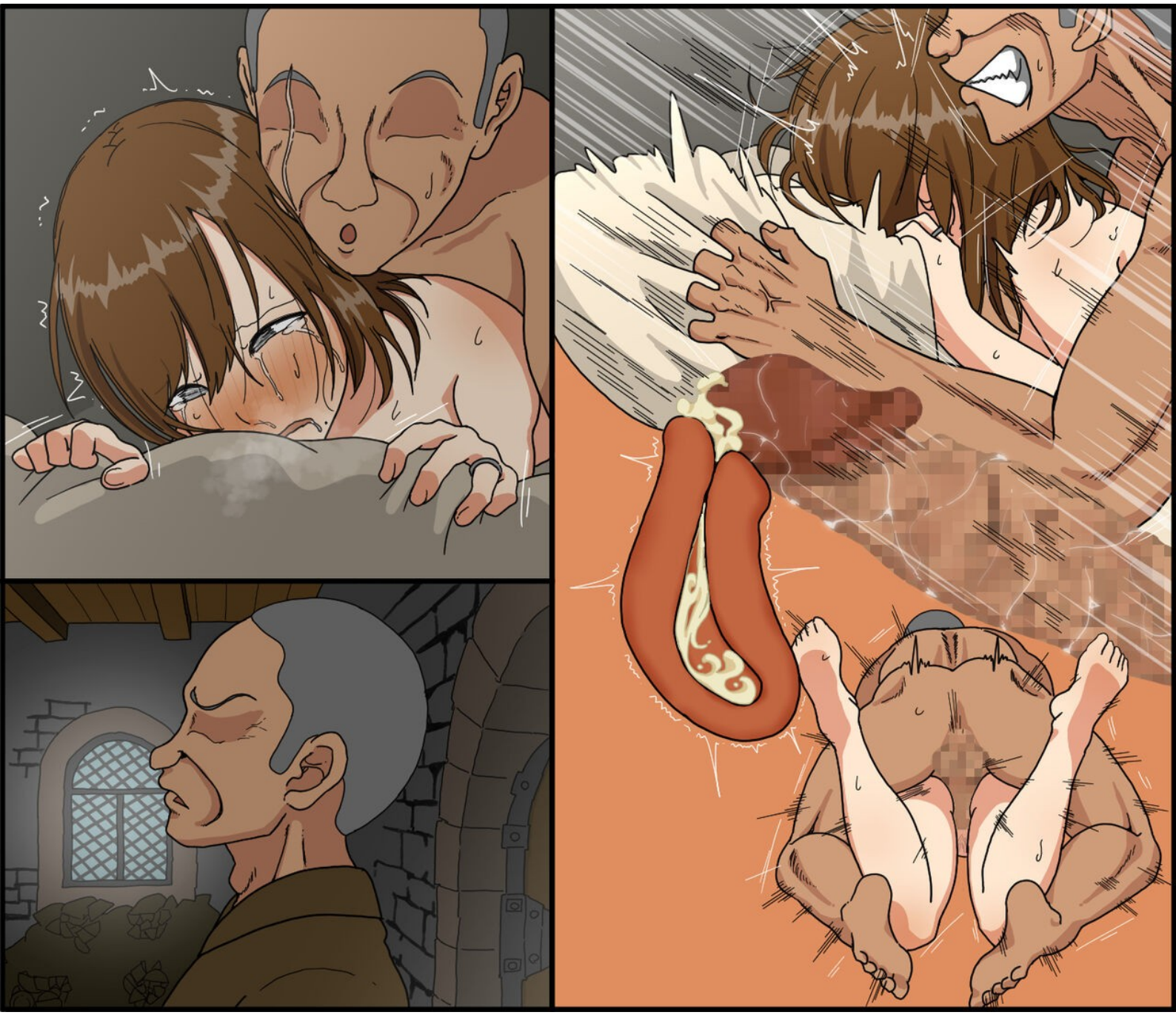








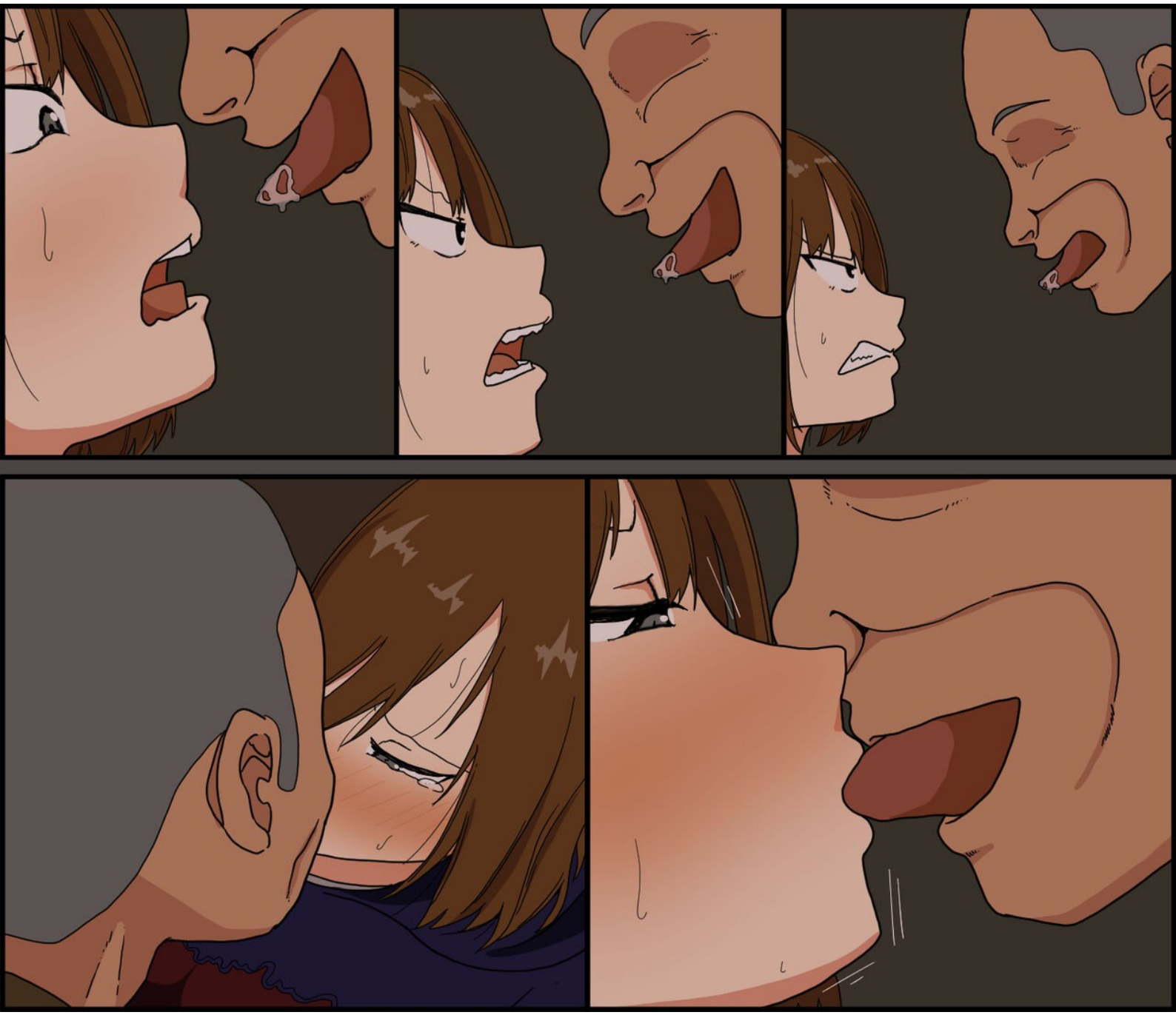




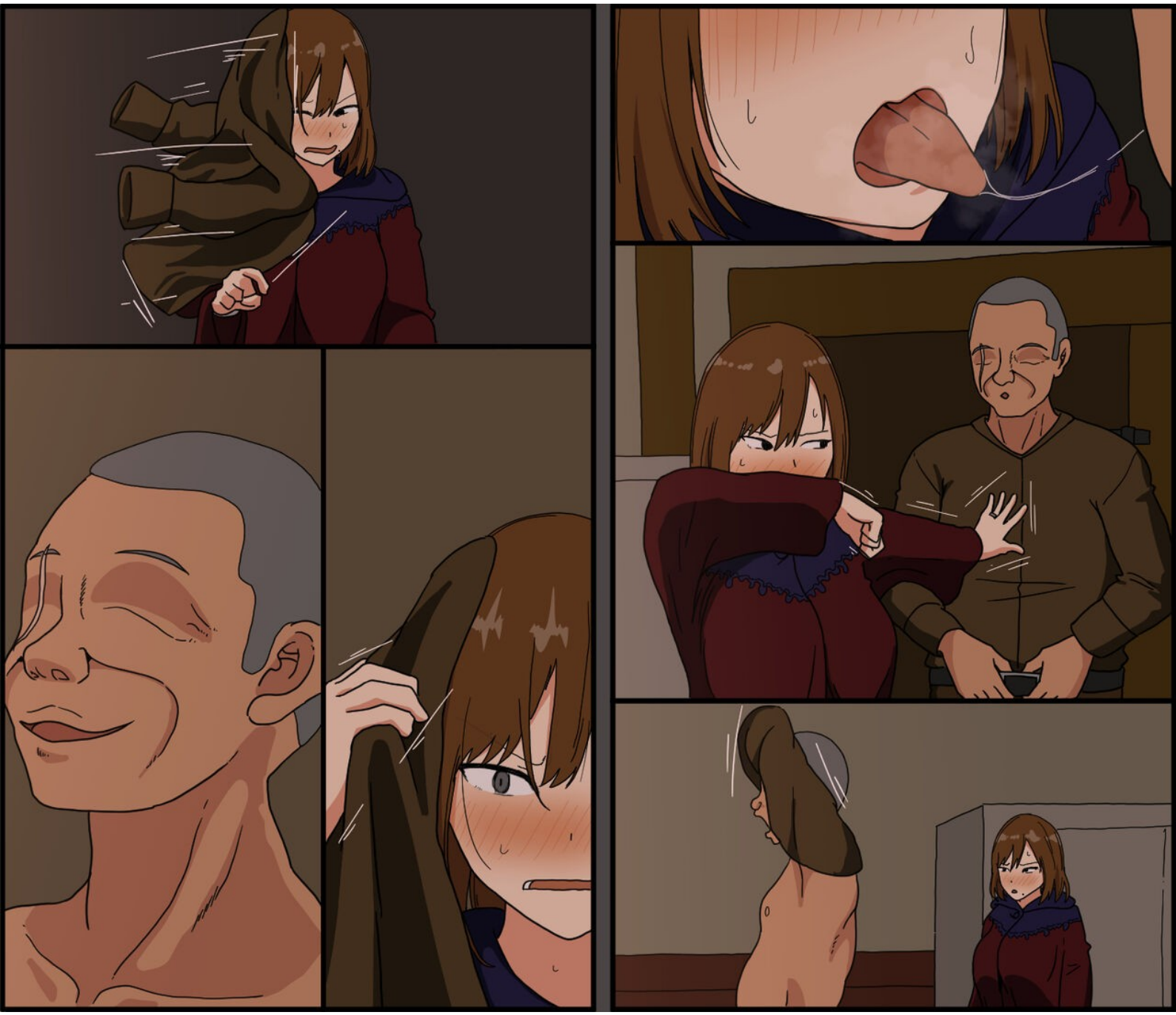




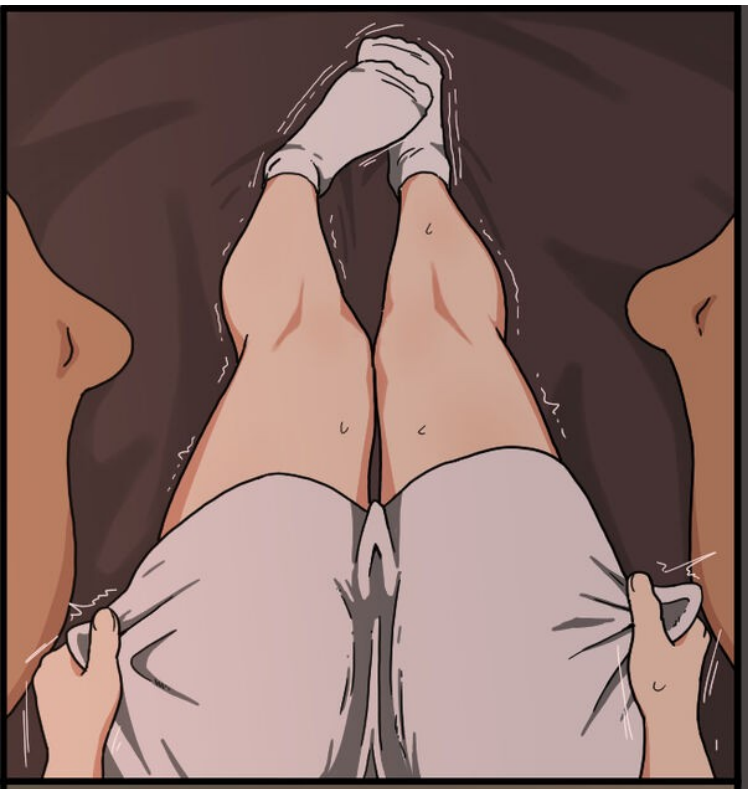
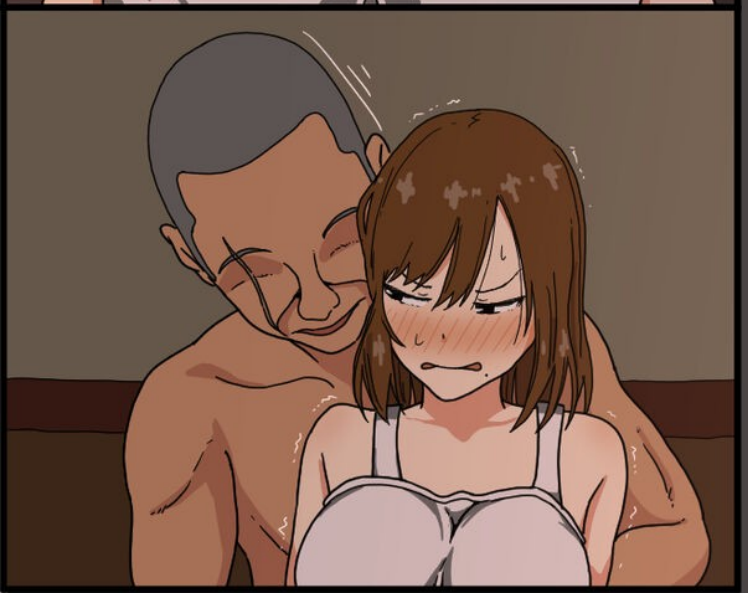










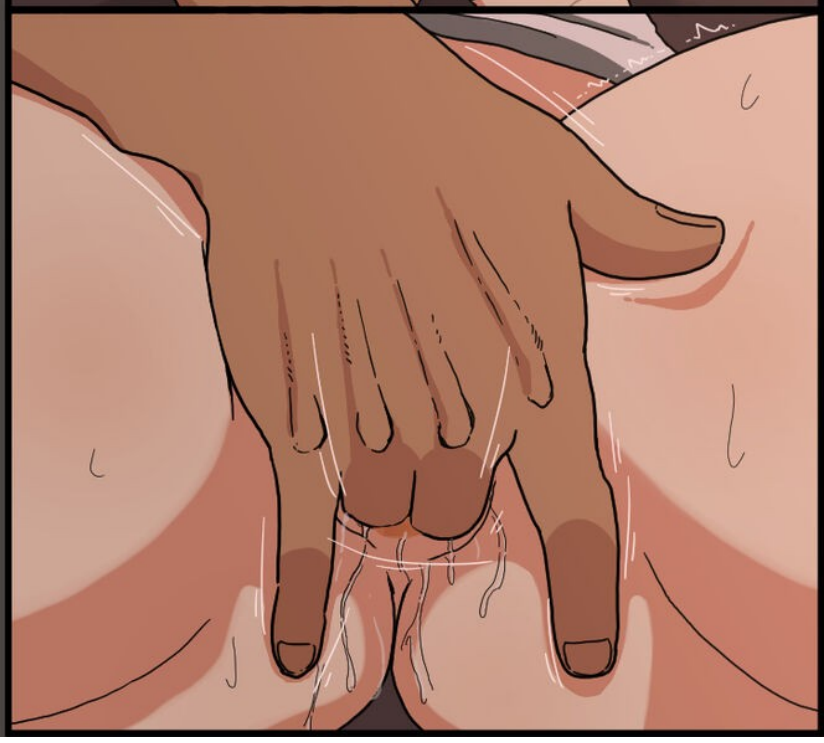





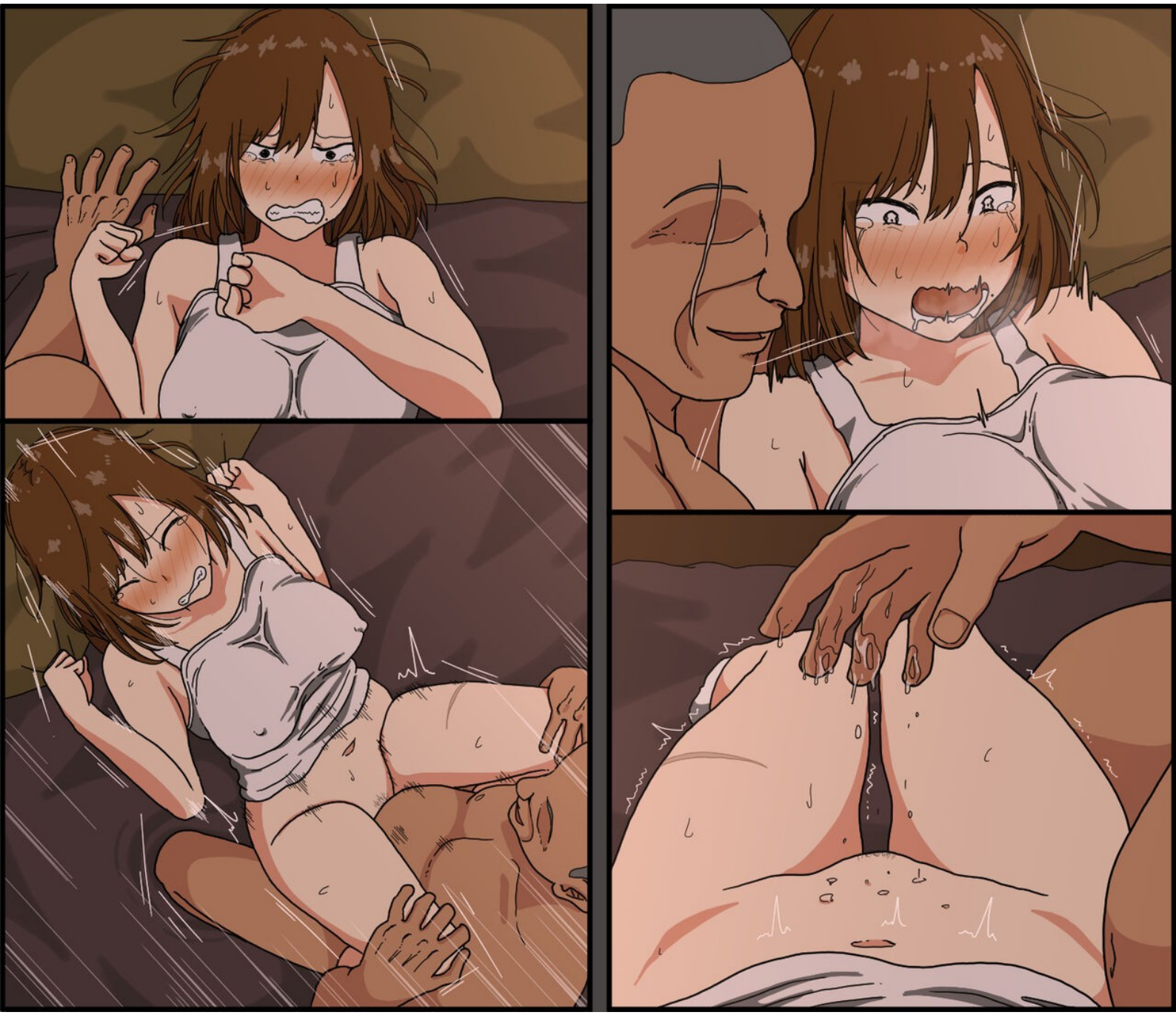






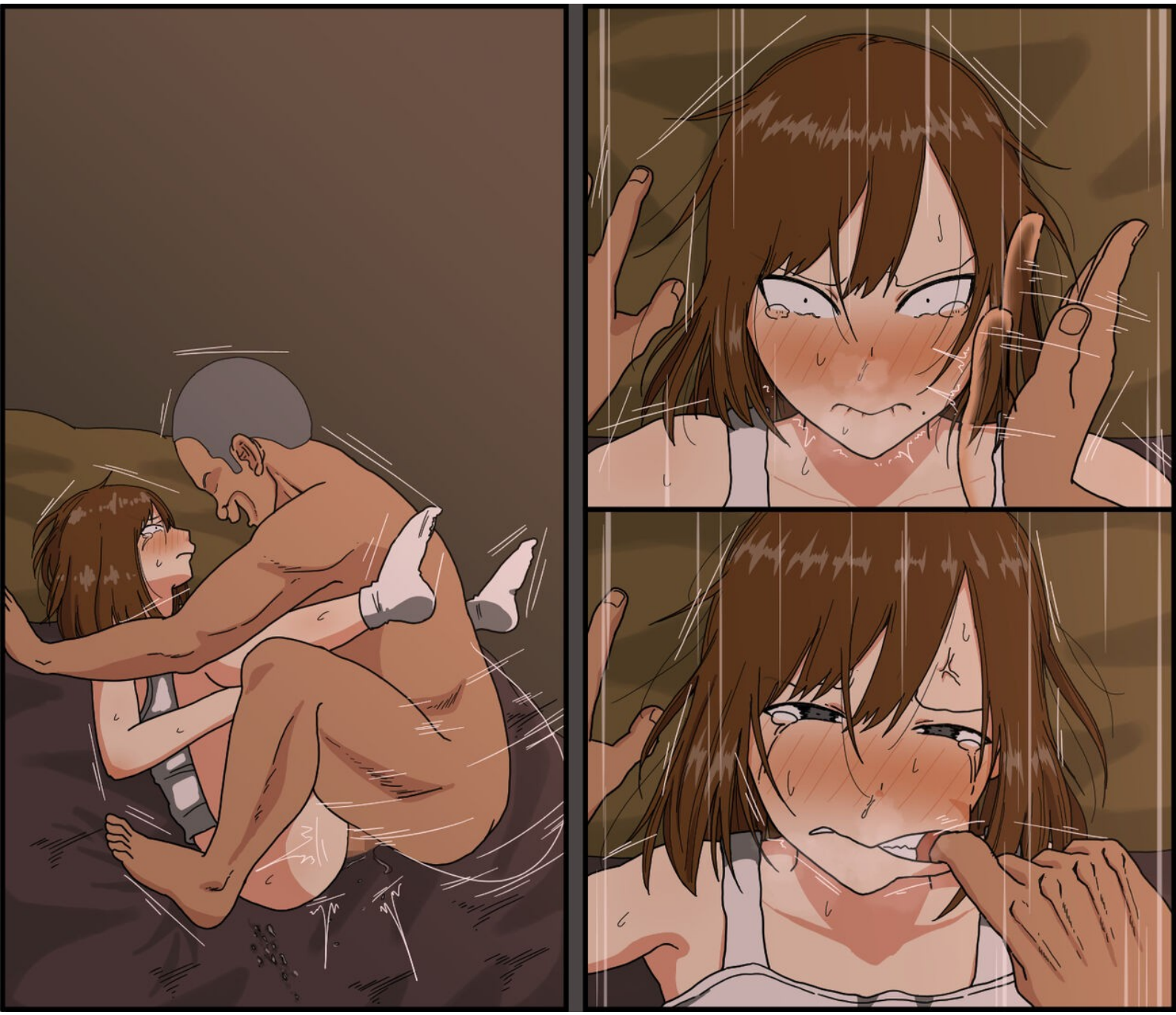



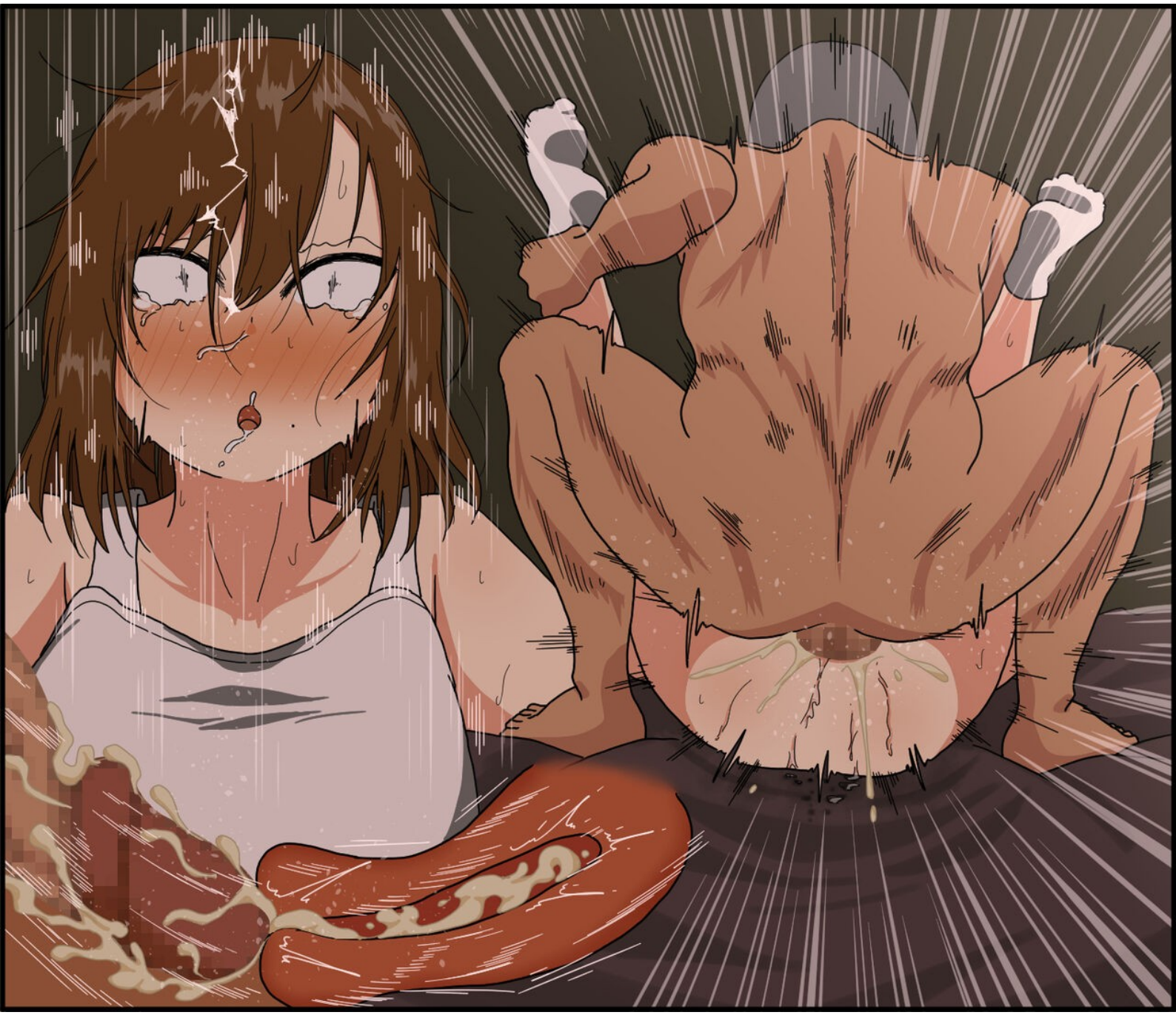








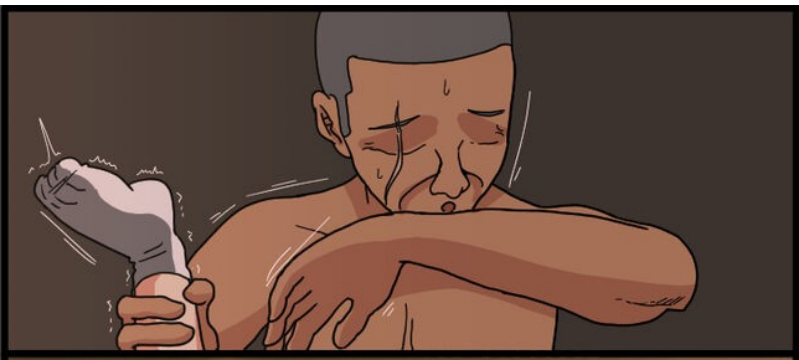























ギッ…
ギッ…
ギッ…